



CS921、CS923、CS927 プリンタ

ユーザーズガイド

2020 年 5 月

www.lexmark.com

機種番号:

5059

モデル:

130、530

目次

安全情報	7
表記規則.....	7
製品ステートメント.....	7
プリンタの詳細	10
プリンタに関する情報を見つける.....	10
プリンタの設置場所を選択する.....	11
プリンタ構成.....	12
ケーブルを接続する.....	14
操作パネルを使用する.....	15
電源ボタンとインジケータランプの状態について理解する.....	16
ホーム画面を使用する.....	16
メニュー設定ページを印刷する.....	17
ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用する	18
ホーム画面をカスタマイズする.....	18
ディスプレイのカスタマイズを使用する.....	18
ECO 設定を行う.....	19
ブックマークを管理する.....	19
連絡先を管理する.....	20
ユーザー補助機能をセットアップして使用する	22
拡大モードを有効にする.....	22
音声ガイダンスを有効にする.....	22
音声ガイダンスのスピーチ速度を調整する.....	22
初期設定の内部スピーカー音量を調整する.....	22
初期設定のヘッドホン音量を調整する.....	23
音声のパスワードまたは個人 ID 番号を有効にする.....	23
ジェスチャを使用して画面を操作する.....	23
ディスプレイのキーボードを使用する.....	24
用紙と特殊用紙をセットする	25
特殊用紙のサイズとタイプを設定する.....	25
ユニバーサル用紙設定を構成する.....	25
トレイをセットする.....	25

2500 枚トレイに用紙をセットする.....	28
3000 枚トレイに用紙をセットする.....	30
多目的フィーダーに用紙をセットする.....	32
トレイのリンク.....	33
用紙サポート.....	34
印刷.....	40
コンピュータから印刷する.....	40
モバイルデバイスから印刷する.....	40
Lexmark モバイル印刷を使用してモバイルデバイスから印刷する.....	40
Google クラウドプリントを使用してモバイルデバイスから印刷する.....	40
Mopria プリントサービスを使用してモバイルデバイスから印刷する.....	40
AirPrint を使用してモバイルデバイスから印刷する.....	41
Wi-Fi Direct® を使用してモバイルデバイスから印刷する.....	41
フラッシュドライブから印刷する.....	42
サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ.....	43
コンフィデンシャルジョブを設定する.....	43
コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する.....	44
フォントサンプルリストを印刷する.....	45
ディレクトリリストを印刷する.....	45
印刷ジョブをキャンセルする.....	45
プリンタメニューを理解する.....	46
メニューマップ.....	46
デバイス.....	47
基本設定.....	47
エコモード.....	48
遠隔操作パネル.....	48
通知.....	48
電源管理.....	50
Lexmark に送信される情報.....	51
アクセシビリティ.....	51
工場出荷状態に復元.....	52
メンテナンス.....	53
ホーム画面アイコンの表示.....	56
このプリンタについて.....	56
印刷する.....	57
レイアウト.....	57
仕上げ.....	58
セットアップ.....	59
印刷品質.....	60

ジョブアカウント.....	61
XPS	62
PDF	62
PostScript	63
PCL	63
HTML	64
イメージ	65
用紙.....	66
トレイ構成設定.....	66
用紙構成.....	66
トレイ構成.....	67
USB ドライブ.....	68
フラッシュドライブ印刷.....	68
ネットワーク/ポート.....	70
ネットワークの概要	70
ワイヤレス.....	70
イーサネット.....	73
TCP/IP.....	74
SNMP	75
IPSec.....	76
802.1x	77
LPD 構成設定.....	78
HTTP/FTP の設定	78
USB.....	79
外部ネットワークアクセスの制限.....	80
Google クラウド プリント.....	80
wifi ダイレクト.....	80
セキュリティ.....	81
ログイン方式.....	81
USB デバイスのスケジュール	82
セキュリティ監査ログ	83
ログイン制限.....	85
コンフィデンシャル印刷設定	85
ディスク暗号化.....	86
一時データファイルの消去	86
ソリューション LDAP 設定	87
その他.....	87
レポート.....	87
メニュー設定印刷.....	87
デバイス.....	88
印刷する.....	88
ネットワーク.....	88
ヘルプ.....	88

問題に対処する.....	89
トラブルシューティング	89
プリンタを保護する.....	90
セキュリティスロットの場所.....	90
プリンタメモリを消去する.....	90
プリンタハードディスクメモリを消去する.....	90
プリンタのハードディスクを暗号化する.....	91
出荷時初期設定を復元する.....	91
揮発性に関する記述.....	91
プリンタのメンテナンス.....	93
ネットワーク.....	93
シリアル印刷を設定する(Windows のみ).....	96
プリンタ部品を清掃する.....	96
部品と消耗品を注文する.....	100
消耗品を交換する.....	103
プリンタを移動する.....	125
電力と用紙を節約する.....	126
リサイクル.....	127
紙詰まりを取り除く.....	128
紙詰まりを防止する.....	128
紙詰まりの場所を確認する.....	129
多目的フィーダーの紙詰まり.....	130
ドア C の紙詰まり.....	130
ドア D の紙詰まり.....	134
3000 枚トレイの紙詰まり.....	135
冊子フィニッシャの紙詰まり.....	136
ホチキスフィニッシャの紙詰まり.....	140
ホチキスフィニッシャ内のホチキス詰まり.....	142
ホチキス、穴パンチフィニッシャ内のホチキス詰まり.....	144
冊子フィニッシャ内のホチキス詰まり.....	146
トラブルシューティング.....	148
ネットワーク接続の問題.....	148
ハードウェアオプションの問題.....	150
消耗品の問題.....	151

給紙の問題.....	152
印刷の問題.....	155
色品質の問題.....	178
カスタマサポートに問い合わせる.....	180
アップグレードと移行.....	181
ハードウェア.....	181
ソフトウェア.....	223
ファームウェア.....	224
付録.....	225
索引.....	231

安全情報

表記規則

メモ: メモは、役立つ情報を示します。

注意: 注意は、製品本体またはソフトウェアに障害を与える可能性のある場合を示します。

警告: 警告は、人体に損傷を与える可能性のある、潜在的に危険な状況を示します。

以下の警告文があります。

-  **注意—傷害の恐れあり:** 損傷の危険性を示します。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険性を示します。
-  **注意—表面高温:** 接触した場合、火傷を起こす危険性を示します。
-  **注意—転倒危険:** 押しつぶしの危険性を示します。
-  **注意—挟み込み危険:** 動作している部品の間には挟まれる危険があることを示します。

製品ステートメント

-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の近くにあって簡単にアクセスでき、正しく接地され、定格を守ったコンセントに電源コードを接続してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品をご使用の際は、延長コードや、複数コンセントの電源タップ、多口の延長プラグ、UPS 機器に接続しないでください。このようなタイプのアクセサリは、レーザープリンタを接続すると簡単に電力容量を超過してしまい、火災、機器の故障、プリンタの性能低下などの原因になる可能性があります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品とともに使用できるのは、プリンタと付属の電源コードの間に適切に接続できる Lexmark インラインサージプロテクタのみです。Lexmark 以外のサージプロテクタを使用すると、火災、物的損傷、プリンタの性能低下などが起こるおそれがあります。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、雷雨時には、本製品のセットアップや、電源コード、FAX、電話など、電氣的な接続を行わないでください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。

-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動するときは、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。
- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
 - プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
 - プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
 - プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
 - プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
 - プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
 - 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
 - プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
 - オプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
 - プリンタは直立状態に保ってください。
 - 急激な動きは避けてください。
 - 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
 - プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。
-  **注意—転倒危険:** プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスターベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。
-  **注意—転倒危険:** 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。
-  **注意—表面高温:** プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。
-  **注意—挟み込み危険:** 挟み込みを防止するため、このラベルが貼られている作業領域では、十分注意してください。挟み込みによる負傷は、ギア、ドア、トレイ、およびカバーなどの動作している部品の周りで起こる可能性があります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品はレーザーを使用しています。『ユーザーズガイド』に記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。

子どもが立ち入る可能性のある場所では、この装置を使用しないでください。

本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計、テスト、承認されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

本製品は印刷処理において印刷用紙を加熱するため、この熱が原因で用紙から有害ガスが発生する可能性があります。操作説明書に記載されている、用紙選択についてのセクションをよく読み、有害ガスが放出されないようにしてください。

この製品は、通常の操作中に少量のオゾンが発生する可能性があるため、推奨される被爆制限値をはるかに下回るレベルまでオゾンの濃度を抑制するよう設計されたフィルタが取り付けられています。非常に頻繁に使用してもオゾンの濃度レベルが高くなるよう、この製品は換気のよいエリアに設置し、製品の保守説明に記載されているとおり、オゾンおよび排気フィルタを交換してください。フィルタに関する記述が製品の保守説明に見当たらない場合、この製品には交換が必要なフィルタが搭載されていないことを意味します。

この手引きを大切に保管してください。

プリンタの詳細

プリンタに関する情報を見つける

検索する場所	入手先
初期セットアップ手順： <ul style="list-style-type: none"> プリンタに接続する プリンタソフトウェアをインストールする 	詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照するか、 http://support.lexmark.com を参照してください。
プリンタを使用するための詳細な設定および手順： <ul style="list-style-type: none"> 用紙および特殊用紙を選択して保存する 用紙をセットする プリンタ設定を構成する ドキュメントおよび写真を表示して印刷する プリンタソフトウェアをセットアップして使用する ネットワーク上でプリンタを構成する プリンタの手入れと保守を実施する 問題に対処して解決する 	情報センター— http://infoserve.lexmark.com にアクセスします。 [ヘルプ]メニューページ—プリンタのファームウェアのガイドを参照するか、 http://support.lexmark.com を参照してください。 タッチ画面ガイド— http://support.lexmark.com を参照してください。 製品ビデオ— http://infoserve.lexmark.com/idv/ を参照してください。
プリンタのユーザー補助機能のセットアップと設定に関する情報	Lexmark アクセシビリティガイド— http://support.lexmark.com を参照してください。
プリンタソフトウェアの使用に関するヘルプ	Microsoft Windows または Macintosh のオペレーティングシステムのヘルプ—プリンタソフトウェアプログラムまたはアプリケーションを開き、[ヘルプ]をクリックします。  をクリックすると、状況に対応した情報が表示されます。 メモ： <ul style="list-style-type: none"> ヘルプシステムはプリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。 オペレーティングシステムに応じて、プリンタソフトウェアは、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップに配置されます。

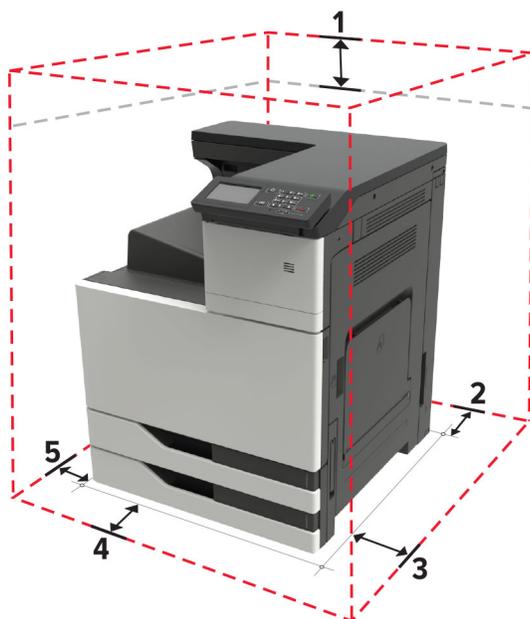
検索する場所	入手先
<p>最新の補足情報、更新、およびお客様サポート:</p> <ul style="list-style-type: none"> • マニュアル • ドライブダウンロード • ライブチャットサポート • Eメールサポート • 電話サポート 	<p>http:// support.lexmark.com)を参照してください。</p> <p>メモ: 国または地域を選択してから、製品を選択し、該当するサポートサイトを表示します。お住まいの国または地域を担当するサポートの連絡先情報については、Web サイトまたはプリンタに同梱されている書面の保証書でご確認ください。</p> <p>カスタマサポートにお問い合わせの際には、次の情報を手元に用意しておいてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ご購入の場所と日付 • プリンタタイプとシリアル番号 
<ul style="list-style-type: none"> • 安全情報 • 規制情報 • 保証情報 • 環境情報 	<p>保証情報は国または地域によって異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 米国—プリンタに同梱されている『限定保証宣言』を参照するか、http:// support.lexmark.comを参照してください。 • その他の国および地域—プリンタに同梱されている書面の保証書をご覧ください。 <p>『製品情報ガイド』—詳細については、プリンタに同梱されているマニュアルを参照するか、http:// support.lexmark.comを参照してください。</p>

プリンタの設置場所を選択する

- トレイ、カバー、ドアを開くためのスペースを十分確保し、ハードウェアオプションを取り付けます。
- プリンタをコンセントの近くにセットします。
- 
注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。
- 
注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。
- 室内の空気の流れが最新版の ASHRAE 62 基準または CEN Technical Committee 156 基準を満たしていることを確認します。
- 設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。
- プリンタを以下の状態に保ちます。
 - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にする。
 - ホチキスの針や紙クリップを近くに置かない。
 - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにする。
 - 直射日光、極度の湿気を避ける。
- 推奨温度になるように観察し、変動しないようにする。

周辺温度	10 ~ 30°C (50 ~ 86°F)
保管温度	-10 ~ 40°C (14 ~ 104°F)

- 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。



1	上部	150 mm(5.9 インチ)
2	背面	120 mm(4.8 インチ)
3	右側	400 mm(15.7 インチ)
4	正面	444.5 mm(17.5 インチ)
5	左側	120 mm(4.8 インチ)

プリンタ構成

メモ: プリンタを構成するときに、プリンタの設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。

基本モデル



1	操作パネル
2	多目的フィーダー
3	標準 2 x 500 枚トレイ
4	標準排紙トレイ

構成されたモデル

⚠ 注意—転倒危険: プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスターベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。



1	ホチキスフィニッシャ メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 別のフィニッシャが設置されている場合、このオプションはサポートされません。 • このオプションは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。
2	オプションの 3000 枚トレイ メモ: このオプションは、別のオプショントレイが設置されている場合に限りサポートされます。
3	オプション 2 x 500 枚トレイ
4	オプションの 2500 枚トレイ
5	フィニッシャ <ul style="list-style-type: none"> • ホチキス、穴パンチフィニッシャ • 冊子フィニッシャ

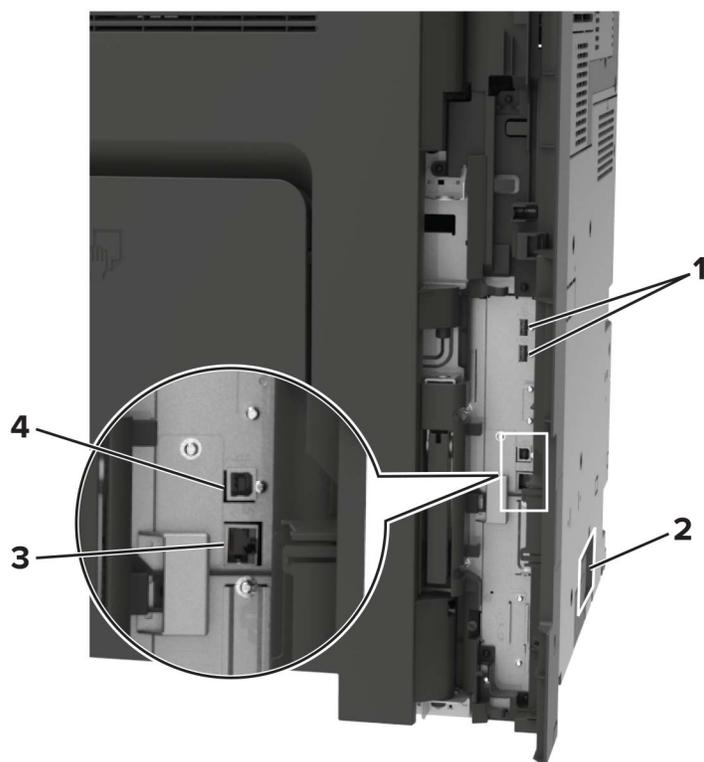
ケーブルを接続する

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、雷雨時には本機のセットアップや、電源コード、FAX 機能、電話などの電氣的接続またはケーブル接続を行わないでください。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに電源コードを接続します。

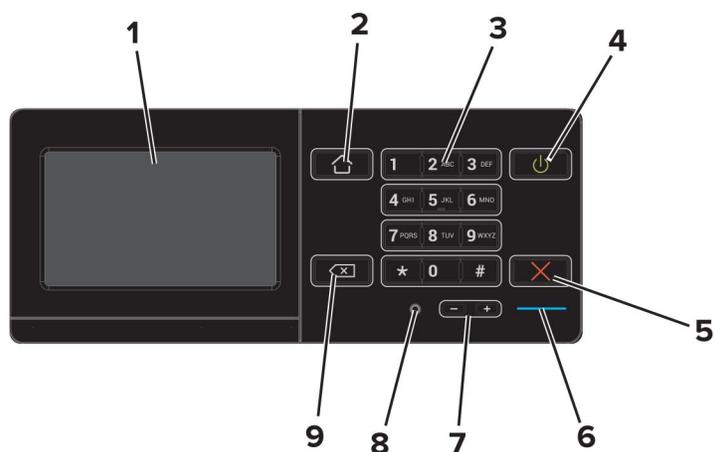
⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元の正規の交換品のみを使用してください。

警告—破損の恐れあり: データの損失やプリンタの誤動作の発生を防ぐため、印刷を実行している間は、USB ケーブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、またはプリンタの以下のエリアに触れないでください。



項目	目的
1 USB ポート	キーボードまたは互換性のあるオプションを接続します。
2 電源コードソケット	プリンタを正しく接地されたコンセントに接続します。
3 イーサネットポート	プリンタをイーサネットネットワークに接続します。
4 USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。

操作パネルを使用する



	項目	目的
1	表示	<ul style="list-style-type: none"> プリンタのメッセージと消耗品の状態を表示します。 プリンタを設定して操作します。
2	[ホーム]ボタン	ホーム画面に移動します。
3	キーパッド	入力欄に数字または記号を入力します。
4	電源ボタン	<ul style="list-style-type: none"> プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。 メモ: プリンタの電源を切るには、電源ボタンを 5 秒間押し続けます。 プリンタのスリープモードまたはハイバネートモードを設定します。 スリープモードまたはハイバネートモードからプリンタを復帰します。
5	[停止]または[キャンセル]ボタン	現在のジョブを停止します。
6	インジケータランプ	プリンタの状態を確認します。
7	音量ボタン	ヘッドセットまたはスピーカーの音量を調整します。
8	ヘッドセットまたはスピーカーポート	ヘッドセットまたはスピーカーを接続します。
9	バックスペースボタン	カーソルを後ろに移動し、入力欄の文字を削除します。

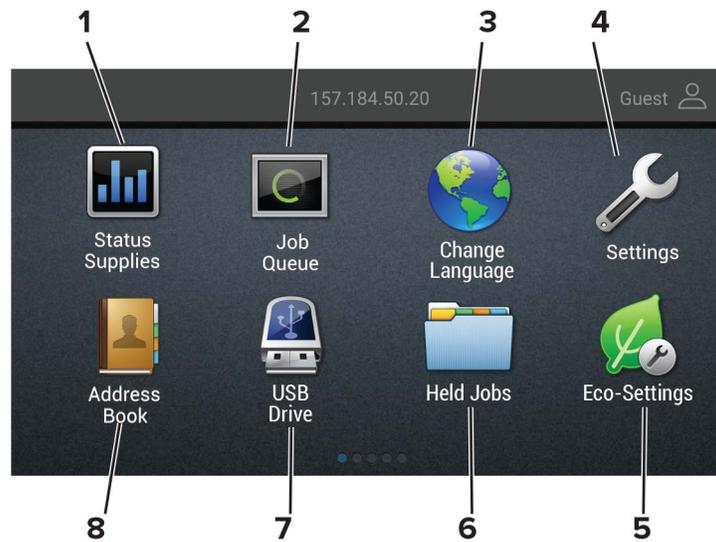
電源ボタンとインジケータランプの状態について理解する

インジケータランプ	プリンタの状態
オフ	プリンタがオフまた休止モードです。
青	プリンタは、準備ができているかデータの処理中です。
赤	ユーザーによるプリンタ操作が必要です。

電源ボタンのランプ	プリンタの状態
オフ	プリンタはオフか、準備ができているか、データの処理中です。
黄色で点灯	プリンタはスリープモードです。
黄色で点滅	プリンタは休止モードです。

ホーム画面を使用する

メモ: ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、アクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面の表示が異なる場合があります。



タッチ	目的
1	状態/消耗品 <ul style="list-style-type: none"> • 処理を続行するのに操作が必要な場合に、警告またはエラーメッセージが表示されます。 • プリンタの警告またはメッセージの詳細と解決方法を示します。 メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。
2	ジョブ表示 <p>現在の印刷ジョブをすべて表示します。</p> メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。
3	言語設定 ディスプレイの言語を変更します。
4	設定 プリンタのメニューを表示します。
5	ECO 設定 電力消費、騒音、トナー、用紙の使用の設定を管理します。
6	保留ジョブ プリンタメモリに保留中の印刷ジョブを表示します。
7	USB ドライブ フラッシュメモリ上の写真やドキュメントを印刷します。
8	アドレス帳 プリンタの他のアプリケーションがアクセスできる連絡先リストを管理します。

メニュー設定ページを印刷する

ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [メニュー設定ページ]をタッチします。

ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用する

ホーム画面をカスタマイズする

- 1 操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [ホーム画面アイコンの表示]の順にタッチします。
- 2 ホーム画面に表示させたいアイコンを選択します。
- 3 変更を適用します。

ディスプレイのカスタマイズを使用する

アプリケーションを使用する前に、以下を確認してください。

- EWS で、[アプリ] > [ディスプレイのカスタマイズ] > [設定]をクリックします。
- スクリーンセーバー、スライドショー、壁紙の設定を有効にして設定します。

スクリーンセーバーとスライドショーのイメージを管理する

- 1 [スクリーンセーバーとスライドショーのイメージ]セクションで、イメージを追加、編集、または削除します。

メモ:

- 最大 10 個のイメージを追加できます。
- 有効にすると、エラー、警告、またはクラウドベースの通知がある場合のみ、スクリーンセーバーに状態アイコンが表示されます。

- 2 変更を適用します。

壁紙のイメージを変更する

- 1 ホーム画面で、[壁紙を変更]をタッチします。
- 2 使用するイメージを選択します。
- 3 変更を適用します。

フラッシュメモリからスライドショーを実行する

- 1 フラッシュメモリを USB ポートに挿入します。
- 2 ホーム画面から[スライドショー]をタッチします。
イメージがアルファベット順で表示されます。

メモ: スライドショーが開始された後はフラッシュメモリを取り外すことができますが、イメージはプリンタ内に保存されていません。スライドショーが停止した場合は、フラッシュメモリを再度挿入するとイメージが表示されます。

ECO 設定を行う

- 1 ホーム画面で、[ECO 設定]をタッチします。
- 2 ECO モードまたは電力モードの定期実行を設定します。
- 3 変更を適用します。

ブックマークを管理する

ブックマークを作成する

サーバーまたは Web 上に保存されている、頻繁にアクセスするドキュメントを印刷する場合は、ブックマークを使用します。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [ブックマーク] > [ブックマークを追加]の順にクリックして、ブックマーク名を入力します。

- 3 アドレスのプロトコルの種類を選択し、以下のいずれかの手順を実行します。

- HTTP および HTTPS の場合は、作成するブックマークの URL を入力します。
- HTTPS の場合、IP アドレスの代わりにホスト名を使用してください。例えば、「123.123.123.123/sample.pdf」の代わりに「myWebsite.com/sample.pdf」を入力します。また、ホスト名がサーバー証明書の共通名 (CN) の値と一致していることも確認します。サーバー証明書の CN 値の取得の詳細については、Web ブラウザのヘルプ情報を参照してください。
- FTP の場合は、FTP アドレスを入力します。たとえば、「myServer/myDirectory」と入力します。FTP ポートを入力します。コマンドを送信する場合は、ポート 21 が初期設定のポートです。
- SMB の場合は、ネットワークフォルダのアドレスを入力します。例えば、「myServer/myShare/myFile.pdf」と入力します。ネットワークドメイン名を入力します。
- 必要に応じて、FTP および SMB の認証タイプを選択します。

ブックマークへのアクセスを制限するには、PIN を入力します。

メモ: アプリケーションでは、以下のファイルタイプがサポートされています。PDF、JPEG、TIFF、HTML ベースの Web ページ。DOCX や XLXS など、その他のファイルタイプは一部のプリンタ機種でサポートされています。

- 4 [保存]をクリックします。

フォルダを作成する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [ブックマーク] > [フォルダを追加]の順にクリックして、フォルダ名を入力します。

メモ: フォルダへのアクセスを制限するには、PIN を入力します。

3 [保存]をクリックします。

メモ: フォルダ内にフォルダやブックマークを作成することができます。ブックマークを作成するには、[「ブックマークを作成する」](#)、[19 ページ](#)を参照してください。

連絡先を管理する

連絡先を追加する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックします。

3 [連絡先]セクションから連絡先を追加します。

メモ: 1 つまたは複数のグループに連絡先を割り当てることができます。

4 必要に応じて、アプリケーションアクセスを許可するためにログイン方式を指定します。

5 変更を適用します。

グループを追加する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックします。

3 [連絡先グループ]セクションからグループ名を追加します。

メモ: グループに 1 つまたは複数の連絡先を割り当てることができます。

4 変更を適用します。

連絡先またはグループを編集する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックします。

3 次のいずれかを実行します。

- [連絡先]セクションで連絡先名をクリックして、情報を編集します。
- [連絡先グループ]セクションでグループ名をクリックして、情報を編集します。

4 変更を適用します。

連絡先またはグループを削除する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックします。

3 次のいずれかを実行します。

- [連絡先]セクションで、削除する連絡先を選択します。
- [連絡先グループ]セクションで、削除するグループ名を選択します。

ユーザー補助機能をセットアップして使用する

拡大モードを有効にする

- 1 操作パネルで、音声メッセージが聞こえるまで 5 キーを長押しします。
- 2 [拡大モード]を選択します。
- 3 [OK]を選択します。

拡大した画面を操作する方法の詳細については、[「ジェスチャを使用して画面を操作する」](#)、23 ページを参照してください。

音声ガイダンスを有効にする

操作パネルから

- 1 音声メッセージが聞こえるまで 5 キーを長押しします。
- 2 [OK]を選択します。

キーボードから

- 1 音声メッセージが聞こえるまで 5 キーを長押しします。
- 2 **Tab** キーを押してフォーカスカーソルを[OK]ボタンに移動し、**Enter** キーを押します。

メモ:

- 音声ガイダンスは、ヘッドホンをヘッドホンジャックに挿入しても有効になります。
- 音量を調整するには、操作パネルの下部で音量ボタンを使用します。

音声ガイダンスのスピーチ速度を調整する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [アクセシビリティ] > [スピーチ速度]を選択します。
- 2 スピーチ速度を選択します。

初期設定の内部スピーカー音量を調整する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [デバイス] > [基本設定] > [タッチスクリーンのタッチ音の設定]
- 2 音量を調節します。

メモ:

- 静音モードが有効になっている場合、警告音はオフになります。また、この設定を有効にすると、プリンタのパフォーマンスが低下します。

- セッションをログアウトした後、またはプリンタがスリープモードや休止モードから復帰したときに、音量は初期設定値にリセットされます。

初期設定のヘッドホン音量を調整する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [デバイス] > [ユーザー補助機能]

- 2 ヘッドホンの音量を調整します。

メモ: セッションをログアウトした後、またはプリンタがスリープモードや休止モードから復帰したときに、音量は初期設定値にリセットされます。

音声のパスワードまたは個人 ID 番号を有効にする

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [アクセシビリティ] > [パスワード/PIN を発声]を選択します。

- 2 設定を有効にします。

ジェスチャを使用して画面を操作する

メモ:

- 音声ガイダンスを有効にしている場合のみ、ジェスチャで操作できます。
- 拡大とパンのジェスチャを使用するには、[拡大]を有効にします。
- 文字の入力と特定の設定の調整を行うには、物理キーボードを使用します。

ジェスチャ	機能
ダブルタップ	画面でオプションまたは項目を選択します。
トリプルタップ	文字とイメージを拡大/縮小します。
右または下にスワイプ	画面で次の項目に移動します。
左または上にスワイプ	画面で前の項目に移動します。
パン	画面の限界を超えて拡大してイメージの特定の部分を表示します。 メモ: このジェスチャでは、拡大/縮小したイメージをドラッグするために 2 本の指で操作する必要があります。
上にスワイプして左	アプリケーションを終了してホーム画面に戻ります。
下にスワイプして左	<ul style="list-style-type: none"> • ジョブをキャンセルします。 • 前の設定に戻ります。 • 設定または値を変更せずに、表示された画面を終了します。
上にスワイプして下	音声のプロンプトを繰り返します。

ディスプレイのキーボードを使用する

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 指をキーにドラッグすると、その文字が発音されます。
- 画面から指をはなしてその文字を入力するか、フィールドに文字を打ち込みます。
- 文字を削除するには、**Backspace** キーを押します。
- 入力フィールドの内容を聞くには、**Tab** キーを押して次に **Shift + Tab** キーを押します。

用紙と特殊用紙をセットする

特殊用紙のサイズとタイプを設定する

トレイが自動的に普通紙のサイズを検知します。特殊用紙(ラベル、厚紙、封筒など)の場合は次のようにします。

- 1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。
[設定] > [用紙] > [トレイ構成] > [用紙のサイズ/タイプ] > で給紙源を選択
- 2 特殊用紙のサイズとタイプを設定します。

ユニバーサル用紙設定を構成する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [メディアの構成] > [ユニバーサル設定]をタッチします
- 2 設定を行います。

トレイをセットする

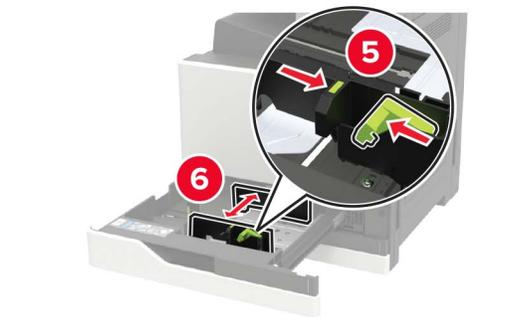
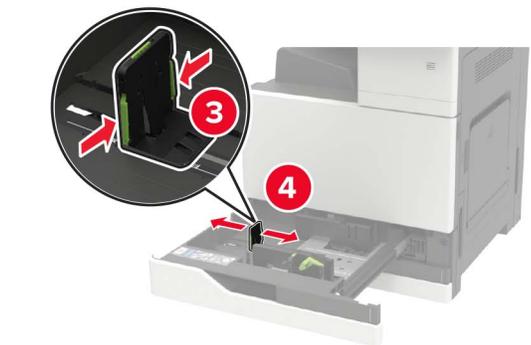
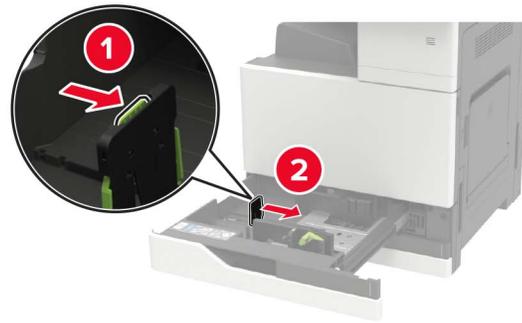
⚠ 注意—転倒危険: 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

- 1 トレイを引き出します。

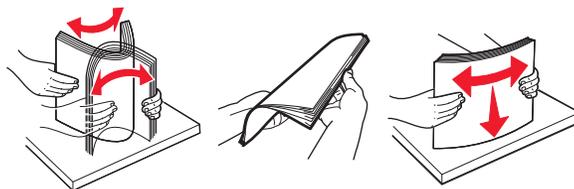
メモ: プリンタがビジー状態のときはカセットを取り外さないでください。



2 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。



3 ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。



4 用紙をセットします。

- レターヘッドを使用する場合は、次のいずれかを実行します。

オプションのフィニッシャがない場合	オプションのフィニッシャがある場合
 <p data-bbox="607 512 708 541">片面印刷</p>	 <p data-bbox="997 512 1097 541">片面印刷</p>
 <p data-bbox="607 770 708 800">両面印刷</p>	 <p data-bbox="997 770 1097 800">両面印刷</p>
 <p data-bbox="607 1029 708 1058">片面印刷</p>	 <p data-bbox="997 1029 1097 1058">片面印刷</p>
 <p data-bbox="607 1287 708 1316">両面印刷</p>	 <p data-bbox="997 1287 1097 1316">両面印刷</p>

- 穴開き用紙の場合は、穴がトレイの前または左側に来るように用紙をセットします。
- 用紙をカセットにスライドしないでください。
- 紙詰まりを避けるために、重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにします。

5 トレイを挿入します。

普通紙以外の用紙タイプがセットされている場合は、操作パネルから、用紙サイズと用紙タイプを用紙に合わせて設定します。

2500 枚トレイに用紙をセットする

2500 枚トレイでは、A4 またはレターサイズのいずれかの用紙サイズのみをサポートしています。サポートされている用紙サイズを確認するには、トレイを引き出し、トレイの下部にあるサイズインジケータを探します。

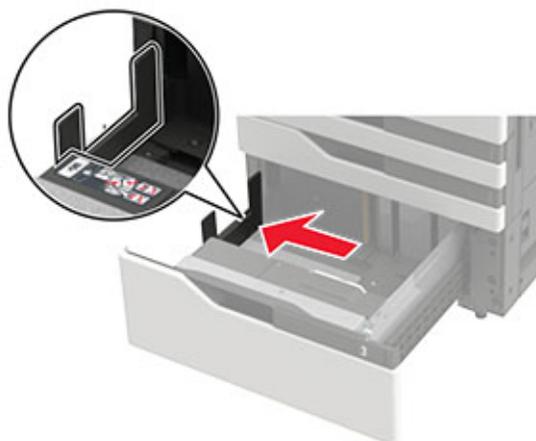
⚠ 注意—転倒危険: 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

1 トレイを引き出します。

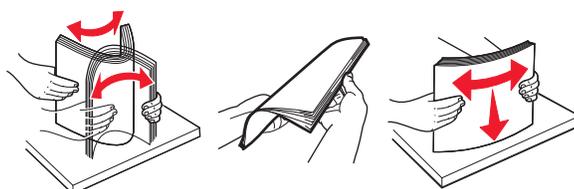


メモ:

- 紙詰まりを防ぐために、プリンタがビジー状態の間はトレイを取り外さないでください。
- エラーを避けるため、転写ガイドが常にトレイの左側にあることを確認してください。



2 ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。

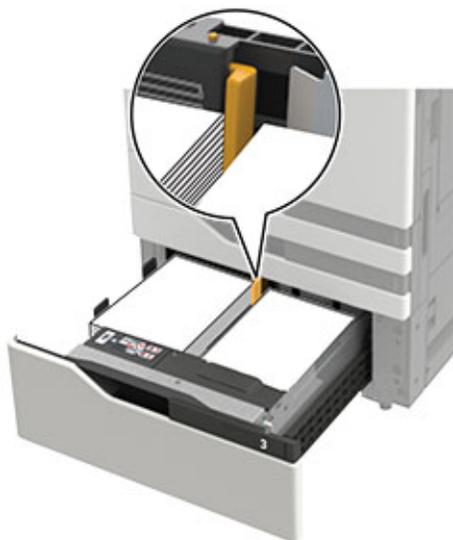


3 右側に用紙の束をセットしてから、左側に用紙の束をセットします。



- 重ねた用紙の高さが、トレイの各側面にある高さ制限ラインを超えないようにします。
- 片面印刷の場合は印刷面を上にしてセットします。
- 両面印刷の場合は印刷面を下にしてセットします。

- 用紙の束が仕切りを越えていないことを確認します。各用紙の束をトレイの側面に押し当てます。



- 4 トレイを挿入します。
- 5 操作パネルから、次のメニューを選択します。[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [トレイ構成設定] > [サイズ検知].
- 6 トレイと用紙サイズを選択します。

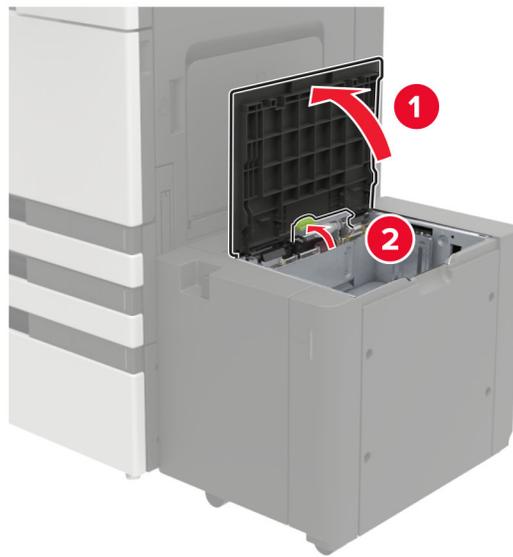
3000 枚トレイに用紙をセットする

3000 枚トレイでは、A4 またはレターのいずれかの用紙サイズのみをサポートしています。

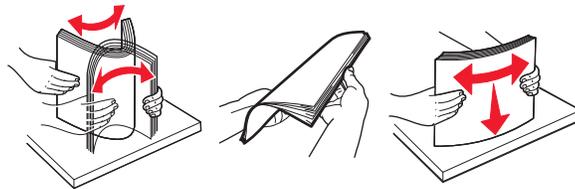
⚠ 注意—転倒危険: 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

- 1 ドア F を開き、給紙ローラーを持ち上げます。

警告—破損の恐れあり: 損傷やパフォーマンス低下を避けるため、給紙ローラーには触らないでください。

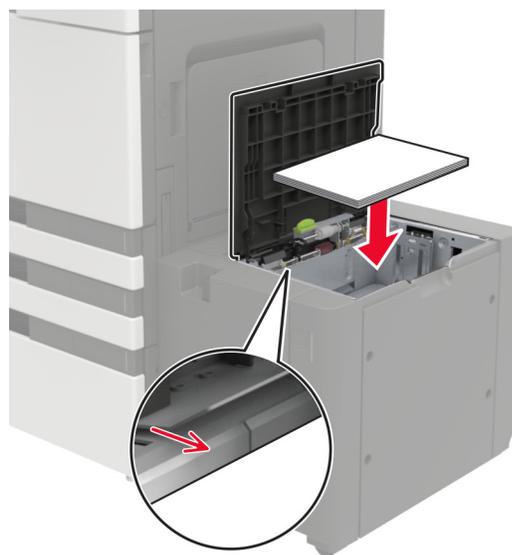


2 ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。



3 印刷面を下にして、用紙の束をセットします。

- 片面印刷の場合は印刷面を下にしてセットします。
- 両面印刷の場合は印刷面を上にしてセットします。
- 紙詰まりを避けるために、重ねた用紙の高さが、フレームの斜めになっている位置を超えないようにします。

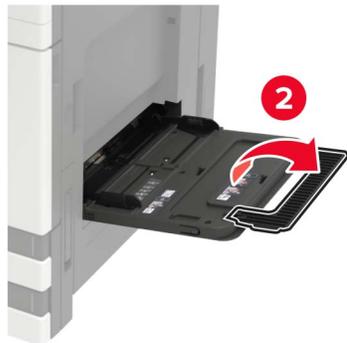


4 給紙ローラーを下ろしてから、ドアを閉じます。

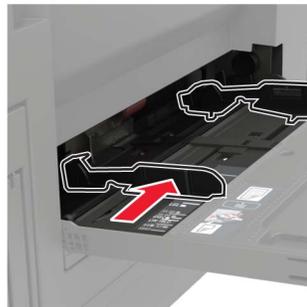
- 5 操作パネルから、次のメニューを選択します。[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [トレイ構成設定] > [サイズ検知].
- 6 トレイと用紙サイズを選択します。

多目的フィーダーに用紙をセットする

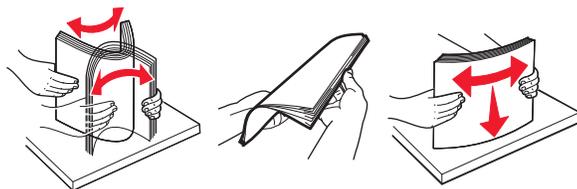
- 1 多目的フィーダーを開きます。



- 2 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。

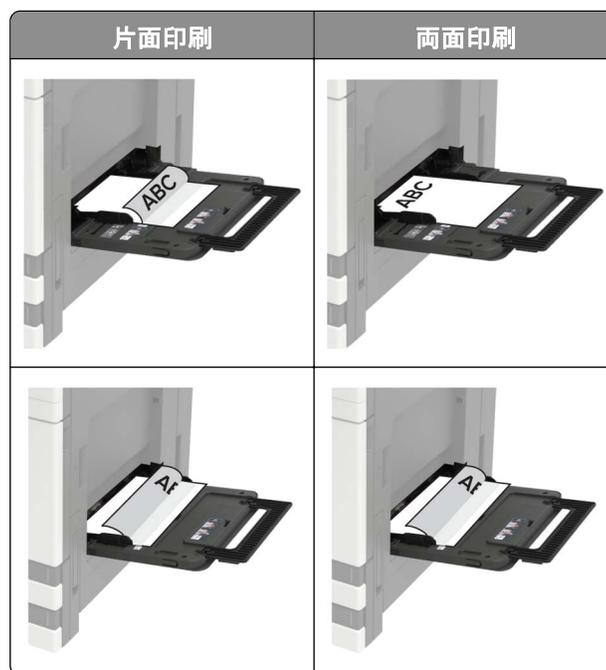


3 ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。



4 用紙または特殊用紙をセットします。

レターヘッドを使用する場合は、次のいずれかを実行します。



警告—破損の恐れあり: 封筒を使用する場合は、切手、留め金、スナッフ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は使用しないでください。

5 操作パネルから用紙サイズとタイプを設定し、セットされた用紙に一致させます。

トレイのリンク

- 1 ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [給紙口を選択します]をタッチします。
- 2 リンクしているトレイと同じ用紙サイズと用紙タイプを設定します。
- 3 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [設定メニュー] > [トレイ構成設定] > [同一用紙サイズのトレイのリンク]をタッチします。
- 4 [自動]をタッチします。

トレイとのリンクを解除するには、同じ用紙サイズと用紙タイプの設定を持つトレイが他にないことを確認してください。

警告—破損の恐れあり: フューザーの温度は、指定した用紙タイプによって異なります。印刷の問題を回避するには、プリンタの用紙タイプの設定をトレイにセットした用紙に合わせます。

用紙サポート

サポートされている用紙サイズ

プリンタでサポートされる用紙タイプ

用紙サイズ および寸法	500 枚トレイ	2 x 500 枚トレイ	2500 枚トレイ	3000 枚トレイ	多目的フィ ーダー ³	両面印刷
7 3/4 封筒 98 x 191 mm (3.9 x 7.5 インチ)	X	X	X	X	√	X
9 封筒 98.4 x 225 mm (3.9 x 8.9 インチ)	X	X	X	X	√	X
10 封筒 105 x 241 mm (4.1 x 9.5 インチ)	X	X	X	X	√	X
11 x 17 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	√ ¹	√ ¹	X	X	√ ¹	√
12 x 18 305 x 457 mm (12 x 18 インチ)	√ ^{1,4}	X	X	X	√ ¹	√
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	√ ¹	√ ¹	X	X	√ ¹	√
A4 210 x 297 mm (8.3 x 11.7 インチ)	√	√	√ ²	√ ²	√	√
A5 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ)	√ ¹	√ ¹	X	X	√	√
A6 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ)	X	X	X	X	√ ¹	√

¹ 用紙は短辺方向でのみセットされます。

² 用紙は長辺方向でのみセットされます。

³ サイズ検知を使用しない場合に給紙源で用紙サイズがサポートされます。

⁴ 用紙は、トレイ 1 ではサポートされていません。

⁵ 両面印刷では、次のユニバーサルサイズをサポートしています。139.7 x 148 mm ~ 320 x 458 mm (5.5 x 5.83 インチ ~ 12.6 x 18 インチ)。

用紙サイズ および寸法	500 枚トレイ	2 x 500 枚トレイ	2500 枚トレイ	3000 枚トレイ	多目的フィ ーダー ³	両面印刷
B5 封筒 176 x 250 mm (6.9 x 9.8 インチ)	X	X	X	X	✓	X
C5 封筒 162 x 229 mm (6.4 x 9 インチ)	X	X	X	X	✓	X
DL 封筒 110 x 220 mm (4.3 x 8.7 インチ)	X	X	X	X	✓	X
エグゼクティブ 184 x 267 mm (7.3 x 10.5 インチ)	✓	✓	X	X	✓	✓
フォリオ 216 x 330 mm (8.5 x 13 インチ)	✓	✓	X	X	✓	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	✓ ¹	✓ ¹	X	X	✓ ¹	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ)	✓	✓	X	X	✓	✓
リーガル 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	✓ ¹	✓ ¹	X	X	✓ ¹	✓
レター 216 x 279 mm (8.5 x 11 インチ)	✓	✓	✓ ²	✓ ²	✓	✓
Oficio 216 x 340 mm (8.5 x 13.4 インチ)	✓	✓	X	X	✓	✓
その他封筒 最大: 297 x 427.6 mm (11.69 x 16.83 インチ)	X	X	X	X	✓	X

¹ 用紙は短辺方向でのみセットされます。

² 用紙は長辺方向でのみセットされます。

³ サイズ検知を使用しない場合に給紙源で用紙サイズがサポートされます。

⁴ 用紙は、トレイ 1 ではサポートされていません。

⁵ 両面印刷では、次のユニバーサルサイズをサポートしています。139.7 x 148 mm ~ 320 x 458 mm (5.5 x 5.83 インチ ~ 12.6 x 18 インチ)。

用紙サイズ および寸法	500 枚トレイ	2 x 500 枚トレイ	2500 枚トレイ	3000 枚トレイ	多目的フィ ーダー ³	両面印刷
SRA3 320 x 450 mm (12.6 x 17.7 インチ)	√ ^{1,4}	X	X	X	√ ¹	√
ステートメント 140 x 216 mm (5.5 x 8.5 インチ)	√ ¹	√ ¹	X	X	√	√
ユニバーサル 90 x 139.7 mm ~ 320 x 1200 mm (3.5 x 5.5 インチ) ~ 12.6 x 47.24 インチ)	√	√	X	X	√	√ ⁵

¹ 用紙は短辺方向でのみセットされます。
² 用紙は長辺方向でのみセットされます。
³ サイズ検知を使用しない場合に給紙源で用紙サイズがサポートされます。
⁴ 用紙は、トレイ 1 ではサポートされていません。
⁵ 両面印刷では、次のユニバーサルサイズをサポートしています。139.7 x 148 mm ~ 320 x 458 mm (5.5 x 5.83 インチ ~ 12.6 x 18 インチ)。

フィニッシャでサポートされている用紙サイズ

メモ: フィニッシャが取り付けられている場合、フィニッシャを必要としない印刷でも、標準フィニッシャトレイが標準トレイになります。

サポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	ステーブルフィニッシャ	ホチキス、ホールパンチフィニッ シャトレイ 1	ホチキス、ホールパンチフィニッ シャトレイ 2	冊子フィニッシャ
11 x 17	√	√	√	√
12 x 18	√ ¹	√ ¹	√ ⁵	√
A3	X	√ ¹	√ ⁵	√
A4	√	√	√	√
A5	√ ¹	√ ¹	√ ⁴	X
A6	√ ¹	√ ¹	X	X

¹ 用紙はサポートされますが、フィニッシャで用紙の積み重ね、ホチキス留め、穴開けは行われません。
² フィニッシャによって用紙が積み重ねられ、穴が開けられているが、用紙がホチキスで綴られない場合にのみ、用紙がサポートされます。
³ 用紙は次のサイズの場合のみサポートされます。210 x 279.4 mm ~ 320 x 457.2 mm (8.27 x 11 インチ ~ 12.6 x 18 インチ)。
⁴ フィニッシャによって用紙が積み重ねられ、ホチキスによって綴られても、用紙に穴が開けられない場合にのみ、用紙がサポートされます。
⁵ フィニッシャによって用紙が積み重ねられ、用紙がホチキスで綴られたり穴が開けられない場合にのみ、用紙がサポートされます。
⁶ 用紙は 2 ホールパンチでのみサポートされます。

用紙サイズ	ステープルフィニッシュ	ホチキス、ホールパンチフィニッシュ ヤトレイ 1	ホチキス、ホールパンチフィニッシュ ヤトレイ 2	冊子フィニッシュ
エグゼクティブ	✓	✓	✓	X
フォリオ	✓ ¹	✓	✓	X
JIS B5	✓	✓	✓	X
JIS B4	✓	✓	✓	✓
リーガル	✓	✓ ⁶	✓	✓
レター	✓	✓	✓	✓
Oficio	✓ ¹	✓	✓	X
SRA3	✓ ¹	✓ ³	✓ ¹	✓
ステートメント	✓ ¹	✓ ¹	✓ ¹	X
ユニバーサル	✓	✓ ¹	✓ ⁵	✓ ³

¹ 用紙はサポートされますが、フィニッシュで用紙の積み重ね、ホチキス留め、穴開けは行われません。

² フィニッシュによって用紙が積み重ねられ、穴が開けられているが、用紙がホチキスで綴られない場合にのみ、用紙がサポートされます。

³ 用紙は次のサイズの場合のみサポートされます。210 x 279.4 mm ~ 320 x 457.2 mm (8.27 x 11 インチ ~ 12.6 x 18 インチ)。

⁴ フィニッシュによって用紙が積み重ねられ、ホチキスによって綴られても、用紙に穴が開けられない場合にのみ、用紙がサポートされます。

⁵ フィニッシュによって用紙が積み重ねられ、用紙がホチキスで綴られたり穴が開けられない場合にのみ、用紙がサポートされます。

⁶ 用紙は 2 ホールパンチでのみサポートされます。

サポートされている用紙タイプ

プリンタでサポートされている用紙タイプ

メモ: ラベル、OHP フィルム、封筒、および厚紙の印刷速度は常に遅くなります。

用紙タイプ	2 x 500 枚 トレイ	2500 枚トレイ	3000 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷
ポンド	✓	✓	✓	✓	✓
封筒	X	X	X	✓	X
厚紙	✓	✓	✓	✓	✓
カラー用紙	✓	✓	✓	✓	✓
カスタム紙種	✓	✓	✓	✓	✓
光沢紙	✓	✓	✓	✓	✓

¹ バッチ印刷は、用紙がくっつかないように最大 20 枚まで可能です。

用紙タイプ	2 x 500 枚 トレイ	2500 枚トレイ	3000 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷
重い光沢紙	✓	✓	✓	✓	✓
重い用紙	✓	✓	✓	✓	✓
ラベル	X	X	X	✓	X
レターヘッド	✓	✓	✓	✓	✓
軽量用紙	✓	✓	✓	✓	✓
普通紙	✓	✓	✓	✓	✓
プレプリント	✓	✓	✓	✓	✓
再生紙	✓	✓	✓	✓	✓
粗い封筒	X	X	X	✓	X
ラフ紙/コットン紙	✓	✓	✓	✓	✓
OHP フィルム ¹	X	X	X	✓	X
ビニールラベル	X	X	X	X	X

¹ バッチ印刷は、用紙がくっつかないように最大 20 枚まで可能です。

フィニッシャーでサポートされている用紙タイプ

用紙タイプ	ステープルフィニッシャー		ステープル、ホールパンチフィニッシャー			冊子フィニッシャー
	非仕上げ	ステープル	非仕上げ	ステープル	ホールパンチ	
ポンド	✓	✓	✓	✓	✓	✓
厚紙	✓	X	✓	X	✓	X
光沢紙	✓	X	✓	✓	✓	✓
重い光沢紙	✓	X	✓	X	✓	X
ラベル	✓	X	✓	X	X	X
普通紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓
再生紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓
OHP フィルム ¹	✓	X	✓	X	X	X
ビニールラベル	X	X	X	X	X	X
封筒	✓	X	✓	X	X	X
粗い封筒	✓	X	✓	X	X	X

¹ バッチ印刷は、用紙がくっつかないように最大 20 枚まで可能です。

用紙タイプ	ステープルフィニッシャ		ステープル、ホールパンチフィニッシャ			冊子フィニッシャ
	非仕上げ	ステープル	非仕上げ	ステープル	ホールパンチ	
レターヘッド	✓	✓	✓	✓	✓	✓
プレプリント	✓	✓	✓	✓	✓	✓
カラー用紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓
軽量用紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓
重い用紙	✓	×	✓	×	×	×
ラフ紙/コットン紙	✓	×	✓	×	×	×
カスタム紙種	✓	✓	✓	✓	✓	✓

¹ バッチ印刷は、用紙がくっつかないように最大 20 枚まで可能です。

サポートされている用紙の重さ

用紙タイプ	標準の 550 枚トレイ	2 x 500 枚トレイ	2500 枚給紙トレイ	3000 枚トレイ	多目的 フィーダー
普通紙	60 ~ 256 g/m ² (16 ~ 68 ポンド)				
光沢紙	60 ~ 256 g/m ² (16 ~ 68 ポンド)				
厚紙	60 ~ 256 g/m ² (16 ~ 68 ポンド)				
ラベル紙	なし	なし	なし	なし	60 ~ 256 g/m ² (16 ~ 68 ポンド)
封筒	なし	なし	なし	なし	75 ~ 256 g/m ² (20 ~ 68 ポンド)

印刷

コンピュータから印刷する

メモ: ラベル紙、厚紙、封筒の場合、プリンタで用紙のサイズとタイプを設定してからドキュメントを送信してください。

- 1 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開きます。
- 2 必要に応じて、設定を調整します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

モバイルデバイスから印刷する

Lexmark モバイル印刷を使用してモバイルデバイスから印刷する

Lexmark™ モバイル印刷では、サポートされている Lexmark プリンタにドキュメントや画像を直接送信できます。

- 1 ドキュメントを開いてから、ドキュメントを Lexmark モバイル印刷に送信または共有します。

メモ: サードパーティ製アプリケーションの中には、送信機能または共有機能をサポートしていないものもあります。詳細については、アプリケーションに付属のマニュアルを参照してください。

- 2 プリンタを選択します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

Google クラウドプリントを使用してモバイルデバイスから印刷する

Google Cloud Print™ は、お好きな Google クラウドプリント対応のプリンタへ印刷することができる、印刷サービスです。

開始する前に、次の点を確認してください。

- プリンタが Google Cloud Print サーバーに登録されている。
- Google Play™ ストアからクラウドプリントプラグインがダウンロードされ、モバイルデバイスで有効になっている。

- 1 Android™ モバイルデバイスでドキュメントを開くか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
- 2  > [印刷]をタップします。
- 3 プリンタを選択して、 をタップします。

Mopria プrintサービスを使用してモバイルデバイスから印刷する

Mopria® プrintサービスは、Android バージョン 5.0 以降が実行されているモバイルデバイス用の、モバイル印刷ソリューションです。お好きな Mopria 認定プリンタへ直接印刷できます。

メモ: 必ず、Google Play ストアから Mopria プリントサービスアプリケーションをダウンロードし、モバイルデバイスで有効にしてください。

- 1 Android モバイルデバイスで対応アプリケーションを起動するか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
- 2  > [印刷] をタップします。
- 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
- 4  をタップします。

AirPrint を使用してモバイルデバイスから印刷する

AirPrint ソフトウェア機能は、Apple デバイスから AirPrint 認定プリンタへ直接印刷することができる、モバイル印刷ソリューションです。

メモ:

- Apple デバイスとプリンタが同じネットワークに接続していることを確認しますネットワークが複数のワイヤレスハブに接続している場合、両方のデバイスが同じサブネットに接続されていることを確認します。
 - このアプリケーションは、一部の Apple デバイスのみでサポートされています。
- 1 モバイルデバイスで、ファイルマネージャからドキュメントを選択するか、互換性のあるアプリケーションを起動します。
 - 2  > [印刷] をタップします。
 - 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
 - 4 ドキュメントを印刷します。

Wi-Fi Direct® を使用してモバイルデバイスから印刷する

wifi ダイレクト® は、お好きな wifi ダイレクト対応のプリンタへ印刷することができる、印刷サービスです。

メモ: モバイルデバイスがプリンタのワイヤレスネットワークに接続されていることを確認してください。(⇒ [「プリンタにモバイルデバイスを接続する」](#)、94 ページ)

- 1 モバイルデバイスで対応アプリケーションを起動するか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
- 2 モバイルデバイスに応じて、次の手順のいずれかを実行します。
 -  > [印刷] をタップします。
 -  > [印刷] をタップします。
 -  > [印刷] をタップします。
- 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
- 4 ドキュメントを印刷します。

フラッシュドライブから印刷する

1 フラッシュメモリをセットします。



メモ:

- エラーメッセージが表示されているときにフラッシュドライブを挿入しても、フラッシュドライブはプリンタで認識されません。
- フラッシュドライブを挿入したときに、プリンタで他の印刷ジョブが処理されていた場合には、画面に[ビジー]が表示されます。

2 画面から、印刷するドキュメントをタッチします。

必要に応じて、印刷設定を構成します。

3 次のように印刷ジョブを送信します。

他の文書を印刷するときは、[USB ドライブ]をタッチします。

警告—破損の恐れあり: データの損失やプリンタの誤動作を防ぐため、メモリデバイスから印刷またはデータの読み書きを行っている間は、フラッシュメモリまたはプリンタの図で示した範囲に手を触れないでください。



サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ

フラッシュメモリ

- Lexar JumpDrive S70 (16GB および 32GB)
- SanDisk Cruzer (16GB および 32GB)
- PNY Attache (16GB および 32GB)

メモ:

- プリンタは、フルスピード規格の高速 USB フラッシュメモリをサポートしています。
- USB フラッシュメモリで、FAT (File Allocation Table) システムをサポートしている必要があります。

ファイルタイプ

文書

- PDF (バージョン 1.7 以前)
- HTML
- XPS
- Microsoft file formats (.doc、.docx、.xls、.xlsx、.ppt、.pptx)

イメージ

- .dcx
- .gif
- .JPEG または .jpg
- .bmp
- .pcx
- .TIFF または .tif
- .png

コンフィデンシャルジョブを設定する

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [セキュリティ] > [コンフィデンシャル印刷設定]

2 設定します。

使用	目的
無効暗証番号許容回数	無効な PIN を入力できる回数を設定します。 メモ: この上限回数に達すると、該当するユーザー名に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャルジョブ期限切れ	コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限を設定します。 メモ: 保留中のコンフィデンシャルジョブは、手動でリリースするか削除するまでプリンタに保存されます。
期限切れジョブの繰り返し	繰り返し印刷ジョブの有効期限を設定します。 メモ: 保留中の繰り返しジョブは、再印刷のためにプリンタのメモリに保存されます。

使用	目的
期限切れジョブの確認	残りのコピーを印刷する前に、コピーを実行する有効期限を設定します。 メモ: 確認印刷を最初に 1 部印刷し、間違いがないかどうかを確認してから残りの部数を印刷します。
期限切れジョブの予約	予約印刷ジョブがプリンタに保存される有効期限を設定します。 メモ: 保留ジョブは、印刷後に自動的に削除されます。
すべてのジョブを保留にする	すべての印刷ジョブを保留にするように、プリンタを設定します。
重複ドキュメントを維持	同じファイル名を持つすべてのドキュメントを印刷するようにプリンタを設定します。

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する

Windows の場合

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。
- 2 [プロパティ]、[基本設定]、[オプション]または[設定]をクリックします。
- 3 [印刷して保持]をクリックします。
- 4 [[印刷して保持]を使用]を選択して、ユーザー名を割り当てます。
- 5 印刷ジョブのタイプ(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、確認)を選択します。
印刷ジョブがコンフィデンシャルの場合、4桁の暗証番号(PIN)を入力します。
- 6 [OK]または[印刷]をクリックします。
- 7 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブをリリースします。
 - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > [コンフィデンシャル] > PINを入力 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]
 - その他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]

Macintosh の場合

- 1 ドキュメントを開いた状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。
必要に応じて、開閉ボタンをクリックし、他のオプションを表示します。
- 2 印刷オプションまたは[印刷部数と印刷ページ]メニューから、[ジョブ振分け]を選択します。
- 3 印刷ジョブのタイプ(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、確認)を選択します。
印刷ジョブがコンフィデンシャルの場合、ユーザー名および4桁のPINを割り当てます。
- 4 [OK]または[印刷]をクリックします。

5 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブをリリースします。

- コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > [コンフィデンシャル] > PIN を入力 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]
- その他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]

フォントサンプルリストを印刷する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [印刷] > [フォント一覧を印刷]をタッチします。
- 2 [PCL フォント]または[PS フォント]をタッチします。

ディレクトリリストを印刷する

ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [印刷] > [印刷ディレクトリ]をタッチします。

印刷ジョブをキャンセルする

プリンタコントロールパネル

- 1 ホーム画面で、[ジョブのキュー]をタッチします。
メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。
- 2 キャンセルするジョブを選択します。

コンピュータから

- 1 オペレーティングシステムに応じて、次のいずれかの手順に従います。
 - プリンタフォルダを開き、プリンタを選択します。
 - [アップル]メニューの[システム基本設定]から該当プリンタを選びます。
- 2 キャンセルするジョブを選択します。

プリンタメニューを理解する

メニューマップ

デバイス	<ul style="list-style-type: none"> • 基本設定 • エコモード • 遠隔操作パネル • 通知 • 電源管理 • Lexmark に送信される情報 	<ul style="list-style-type: none"> • ユーザー補助機能 • 工場出荷状態に復元 • メンテナンス • ホーム画面アイコンの表示 • このプリンタについて
印刷する	<ul style="list-style-type: none"> • レイアウト • 仕上げ • セットアップ • 印刷品質 • ジョブアカウント • XPS 	<ul style="list-style-type: none"> • PDF • PostScript • PCL • HTML • 画像
用紙	<ul style="list-style-type: none"> • トレイ構成設定 • 用紙構成 	<ul style="list-style-type: none"> • トレイ構成
USB ドライブ	<ul style="list-style-type: none"> • フラッシュドライブ印刷 	
ネットワーク/ポート	<ul style="list-style-type: none"> • ネットワークの概要 • ワイヤレス • イーサネット • TCP/IP • SNMP • IPSec • 802.1x 	<ul style="list-style-type: none"> • LPD 構成設定 • HTTP/FTP の設定 • USB • 外部ネットワークアクセスの制限 • Google クラウド プリント • wifi ダイレクト
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> • ログイン方式 • USB デバイスのスケジュール • セキュリティ監査ログ • ログイン制限 • コンフィデンシャル印刷設定 	<ul style="list-style-type: none"> • ディスク暗号化 • 一時データファイルの消去 • ソリューション LDAP 設定 • その他
レポート	<ul style="list-style-type: none"> • メニュー設定ページ • デバイス 	<ul style="list-style-type: none"> • 印刷する • ネットワーク
ヘルプ	<ul style="list-style-type: none"> • すべてのガイドを印刷 • 色品質ガイド • 接続ガイド • 情報ガイド 	<ul style="list-style-type: none"> • 用紙ガイド • 移動ガイド • 印刷品質ガイド • 消耗品ガイド
問題に対処する	印刷品質テストページ	

デバイス

基本設定

メニュー項目	説明
表示言語	ディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。
国/地域	プリンタが動作するように、設定する国または地域を特定します。
初期設定を実行 オフ* オン	セットアップウィザードを実行します。
キーボード キーボードタイプ	キーボードタイプとして言語を選択します。 メモ: [キーボードタイプ]の値がすべて表示されなかったり、表示するには特殊なハードウェアを取り付けたりする必要がある場合もあります。
ホーム画面に表示する情報 表示テキスト 1 (IP アドレス*) 表示テキスト 2 (日付/時間*) カスタムテキスト 1 カスタムテキスト 2	ホーム画面に表示する情報を指定します。
日付/時刻 設定 現在の日時 日時を手動設定 日付形式 (MM-DD-YYYY*) 時刻形式 (12 時間表示 AM/PM*) タイムゾーン (UTC-5: 00*) ネットワークタイムプロトコル NTP を有効化 (オン*) NTP サーバー 認証を有効化	プリンタの日付/時刻およびネットワークタイムプロトコルを設定します。
用紙サイズ インチ* メートル法	用紙サイズの測定方法を指定します。 メモ: 用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によって決まります。
画面明るさ 20 ~ 100% (100*)	ディスプレイの明るさを調整します。
フラッシュドライブアクセス 有効* 無効	フラッシュメモリへのアクセスを有効にします。
背景削除を許可 オフ オン*	下地調整を可能にするかどうかを指定します。
タッチスクリーンのタッチ音の設定 ボタンのフィードバック (オン*) ボリューム (5*)	<ul style="list-style-type: none"> ボタンの押下、パネルの操作、用紙セットの要請、エラーの通知の際に、音で注意を促します。 フィードバックのボリュームを調整します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
画面タイムアウト 5 ~ 300 秒(60*)	ディスプレイにホーム画面が表示されるまでのアイドルタイム、またはユーザーアカウントが自動的にログアウトされるまでのアイドルタイムを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

エコモード

メニュー項目	説明
印刷する 両面(片面*) ページ集約(オフ*) トナーの濃さ(4*) カラートナー節約(オフ*)	プリンタの印刷設定をおこないます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

遠隔操作パネル

メニュー項目	説明
外部 VNC 接続 許可しない* 許可する	外部の Virtual Network Computing(VNC)クライアントをリモート操作パネルに接続します。
認証タイプ なし* 標準認証	VNC クライアントサーバーにアクセスする際の認証タイプを設定します。
VNC パスワード	VNC クライアントサーバーに接続するためのパスワードを指定します。 メモ: このメニュー項目は、[認証タイプ]が[標準認証]に設定されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

通知

メニュー項目	説明
エラーランプ オフ オン*	プリンタエラーの発生時にインジケータランプが点灯するように設定します。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
警報制御 オフ 1 回* 連続	プリンタでユーザーの操作が必要なときに、アラームを鳴らす回数を設定します。
消耗品 消耗品の推定を表示(Show Supply Estimates) 寿命を表示* 推定を表示しない(Do not show estimates)	消耗品の寿命を表示します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<p>消耗品 消耗品残量低下時のアラーム(1回*) ホチキス警報(オフ*) ホールパンチ警報(オフ*)</p>	<p>トナーカートリッジの残量が少なくなると、ホチキスカートリッジが空になったとき、ホールパンチのレセプタクルが満杯か取り付けられていないときのそれぞれに、アラームを鳴らす回数を設定します。 メモ: [ホチキス警報]および[ホールパンチ警報]は、出力オプションがインストールされている場合にのみ表示されます。</p>
<p>消耗品 消耗品のカスタム通知</p>	<p>プリンタが、消耗品使用量を推定し、ユーザーの操作が必要な場合にカスタム通知を実行するために使用する単位を設定します。 メモ: このメニュー項目は、EWS でのみ表示されます。</p>
<p>E メールアラートを設定 E メール設定 一次 SMTP ゲートウェイ プライマリ SMTP ゲートウェイポート(25*) 二次 SMTP ゲートウェイ 二次 SMTP ゲートウェイポート(25*) SMTP タイムアウト(30秒*) 返信アドレス SMTP の初期設定返信アドレスを常に使用する(オフ*) SSL/TLS 使用(無効*) 信頼済み証明書を使用(オン*) SMTP サーバー認証(認証なし*) デバイスから送信される E メール(なし*) ユーザーから送信される E メール(なし*) Active Directory デバイス 資格証明書を使用(オフ*) デバイスのユーザー ID デバイスのパスワード Kerberos 5 レルム NTLM ドメイン [SMTP サーバーが設定されていません]エラーを無効にする(オフ*)</p>	<p>プリンタで特定のイベントが発生したときに、事前に設定した E メールアドレスのグループに E メールを送信するように SMTP サーバーを構成します。</p>
<p>エラー防止 紙づまりアシスト オフ オン*</p>	<p>詰まった用紙を取り除いた後に、空白ページまたは一部印刷されたページを自動的に排出するようプリンタを設定します。</p>
<p>エラー防止 自動続行 オフ オン*(5秒)</p>	<p>ユーザーの操作を必要とするような特定のプリンタの状態が解消されたら、プリンタがジョブの処理や印刷を自動的に続行するようにします。</p>
<p>エラー防止 自動再起動 自動再起動 アイドル時に再起動 常に再起動* 再起動しない</p>	<p>エラー発生時にプリンタを再起動するように設定します。</p>
<p>メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。</p>	

メニュー項目	説明
エラー防止 自動再起動 最大自動再起動 1 ~ 20(2*)	プリンタが実行可能な自動再起動回数を指定します。
エラー防止 自動再起動 自動再起動までの時間 1 ~ 525600 秒(720*)	プリンタが自動的に再起動するまでの時間を設定します。
エラー防止 「用紙が短すぎます」エラーを表示 オン 自動クリア*	「用紙が短すぎます」エラーが発生した場合に、プリンタにメッセージを表示するかどうかを設定します。 メモ: 短い用紙とは、セットされている用紙のサイズを示します。
エラー防止 ページ保護 オフ* オン	印刷の前に、ページ全体をメモリで処理するように設定します。
紙詰まりしたページの再印刷 紙づまり回復 オフ オン 自動*	紙詰まりが発生したページを再印刷するかどうかを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

電源管理

メニュー項目	説明
スリープモードプロファイル スリープモードから印刷 印刷後も起動状態を維持する 印刷後にスリープモードにする*	印刷後にプリンタを待機中モードのままにするか、スリープモードに戻すかを設定します。
タイムアウト時間 スリープモード 1 ~ 120 分(15*)	プリンタがスリープモードになるまでのアイドル時間を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
タイムアウト時間 休止モード 無効 1 時間 2 時間 3 時間 6 時間 1 日 2 日 3 日 * 1 週間 2 週間 1 か月	プリンタの電源が切れるまでの時間を設定します。
タイムアウト時間 ネットワーク接続時の休止モード 休止モードにする 休止モードにしない *	有効なイーサネット接続が存在する間にプリンタの電源を切るために休止モードを設定します。
電力モードの定期実行 スケジュール 新しいスケジュールを追加	プリンタのスリープモードまたは休止モードをスケジュールします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

Lexmark に送信される情報

メニュー項目	説明
Lexmark に送信される情報 消耗品およびページ使用率 デバイスのパフォーマンス なし *	プリンタ使用方法およびパフォーマンスに関する情報を Lexmark へ送信します。 メモ: [情報送信時刻]は、[Lexmark に送信される情報]で[なし]以外の設定を選択した場合にのみ表示されます。
情報送信時刻 開始時刻 停止時刻	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

アクセシビリティ

メニュー項目	説明
重複したキー操作の間隔 0 ~ 5(0*)	接続したキーボードで連続で押されたキーをプリンタに無視させる間隔を秒単位で設定します。
キーリピートまでの待ち時間 0.25 ~ 5(1*)	反復キーが繰り返しを開始するまでの遅延の初期時間を秒単位で設定します。 メモ: このメニュー項目は、キーボードがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
キーリピートの間隔 0.5 ~ 30(30*)	反復キーを 1 秒間に押す回数を設定します。 メモ: このメニュー項目は、キーボードがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
画面タイムアウトを延長 オフ* オン	期限切れになった場合にホーム画面に戻らず、ユーザーが同じ場所に留まって[画面タイムアウト]がリセットされます。
ヘッドホンの音量 1 ~ 10(5*)	ヘッドホンの音量を調整します。 メモ: このメニュー項目は、ヘッドホンがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
ヘッドホン接続時に音声ガイダンスを有効化 オフ* オン	ヘッドホンがプリンタに接続されている場合に、音声ガイダンスを有効にします。
パスワード/PIN を発声 オフ* オン	発声されたパスワードまたは個人 ID 番号を認識するようにプリンタを設定します。 メモ: このメニュー項目は、ヘッドホンまたはスピーカーがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
スピーチ速度 とても遅い 遅い 標準* 速い より速い 非常に速い 高速 非常に高速 最速	音声ガイダンスのスピーチ速度を設定します。 メモ: このメニュー項目は、ヘッドホンまたはスピーカーがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

工場出荷状態に復元

メニュー項目	説明
設定を復元 すべての設定を復元 プリンタ設定を復元 ネットワーク設定を復元 アプリ設定を復元	プリンタの初期状態のデフォルト設定を復元します。

メンテナンス

設定メニュー

メニュー項目	説明
USB 設定 USB PnP 1 * 2	プリンタの USB ドライバモードを変更して、PC との互換性を向上させます。
USB 設定 USB 速度 フル 自動 *	USB ポートがフルスピードで動作するように設定し、USB ポートの高速機能を無効化します。
トレイ構成設定 サイズ検知 トレイ [x] 検知(オン *) トレイ 3 検知(レター *) Oficio/フォリオ検知中(フォリオ *) ステートメント/A5 検知中(ステートメント検知 *) エグゼクティブ/B5 検知中(エグゼクティブ検知 *)	トレイにセットされている用紙サイズを自動的に感知するように設定します。
トレイ構成設定 同一用紙サイズのトレイのリンク 自動 * オフ	同じ用紙タイプと用紙サイズが設定されているトレイをリンクするように、プリンタを設定します。
トレイ構成設定 トレイ挿入時のメッセージ表示 オフ 不明サイズのみ * 常時	トレイを挿入した後、用紙サイズとタイプを選択するメッセージを表示します。
トレイ構成設定 用紙の給紙トレイ 自動 * 多目的フィーダー 手差し用紙	用紙をセットするよう要求されたときに、ユーザーがセットする給紙トレイを設定します。
トレイ構成設定 封筒の給紙トレイ 自動 * 多目的フィーダー 手動封筒	封筒をセットするよう要求された場合に、ユーザーがセットする給紙トレイを設定します。
トレイ構成設定 用紙変更時のアクション ユーザーに確認 * 続行 セットされている用紙を使用	用紙または封筒関連の変更を求めるプロンプトを解決するようにプリンタを設定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
レポート メニュー設定ページ イベントログ イベントログサマリ ヘルスチェック統計	プリンタメニュー設定、状態、イベントログに関するレポートを印刷します。
消耗品使用量とカウンタ 消耗品使用履歴をクリア	ページ数や残りの日数など、消耗品の使用履歴を工場出荷時のレベルにリセットします。
消耗品使用量とカウンタ 大容量メディアの調整(オフ*)	クリック回数の値をレポートに公開するかどうかを決定します。
プリンタエミュレーション PPDS エミュレーション オフ* オン	PPDS データストリームを認識して使用するようにプリンタを設定します。
プリンタエミュレーション PS オフ オン*	PS データストリームを認識して使用するようにプリンタを設定します。
プリンタエミュレーション エミュレータセキュリティ ページタイムアウト 0 ~ 60(60*)	エミュレーション中のページタイムアウトを設定します。
プリンタエミュレーション エミュレータセキュリティ ジョブ後にエミュレータをリセット オフ* オン	印刷ジョブ後にエミュレータをリセットします。
プリンタエミュレーション エミュレータセキュリティ プリンタメッセージアクセスの無効化 オフ オン*	エミュレーション中のプリンタメッセージへのアクセスを無効化します。
印刷の構成 モノクロモード オフ* オン	非コピージョブをグレースケールで印刷します。
印刷の構成 カラートラッピング オフ 1 2* 3 4 5	プリンタの見当ずれを補正するために、印刷出力を強化します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
印刷の構成 フォントのシャープ度 0 ~ 150(24*)	フォントデータの印刷時に高周波数スクリーンを使用する場合の、文字ポイントサイズの最高値を設定します。 たとえば、値が 24 の場合、サイズが 24 ポイント以下であるすべてのフォントが高周波数スクリーンを使用します。
デバイスの操作 静音モード オフ* オン	プリンタを静音モードで作動するように設定します。 メモ: この設定を有効にすると、プリンタ全体のパフォーマンスが低下します。
デバイスの操作 セーフモード オフ* オン	既知の問題が発生しても、プリンタを特別なモードで動作させ、できるだけ多くの機能の提供を続行するかどうかを設定します。 たとえば、[オン]に設定した場合、両面モーターが機能していないときには、両面印刷ジョブであっても、文書は片面に印刷されます。
デバイスの操作 カスタムメッセージをクリア	デフォルトのカスタムメッセージ、または代替のカスタムメッセージにユーザーが定義した文字列が消去されます。
デバイスの操作 クラウドからのメッセージをすべて消去	リモートでインストールしたメッセージが消去されます。
デバイスの操作 エラー画面の自動表示 オフ オン*	[画面タイムアウト]設定で指定した時間、ホーム画面のままプリンタを使用しない状態が続くと、ディスプレイに既存のエラーメッセージが表示されます。
デバイスの操作 自動画像補正 オフ オン* (700)	プリンタにセットするページの用紙タイプを自動的に検出するかどうかを設定します。
デバイスの操作 オプションの平行ポートを有効化 オフ* オン	オプションの平行ポートを有効にします。 メモ: 設定を変更すると、プリンタが再起動します。
アプリ設定 LES アプリケーション オフ オン*	Lexmark 組み込みソリューション (LES) アプリケーションを有効にします。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 設定を変更すると、プリンタが再起動します。 [オン]に設定すると、この設定は内蔵アプリケーションには影響しません。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

未使用時の消去

メニュー項目	説明
未使用時の消去 前回のプリンタメモリ消去 前回消去したハードディスク	プリンタのメモリまたはハードディスクの前回の消去がいつだったかを示します。 メモ: [前回消去したハードディスク]は、ハードディスクが取り付けられている場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
未使用時の消去 不揮発性メモリにあるすべての情報を消去 すべてのプリンタおよびネットワーク設定を消去 すべてのアプリとアプリ設定を消去 すべてのショートカットとショートカット設定を消去 ハードディスクのすべての情報を消去 ダウンロードを消去(すべてのマクロ、フォント、PPOなどを消去) バッファリングされたジョブを消去 保留中のジョブを消去	不揮発性メモリのすべての情報およびハードディスクの情報を消去します。 メモ: [ハードディスクのすべての情報を消去]は、ハードディスクが取り付けられている場合にのみ表示されます。

ホーム画面アイコンの表示

メニュー	説明
状態/消耗品 ジョブ表示 言語設定 アドレス帳 ブックマーク 保留ジョブ USB アプリのプロファイル ディスプレイのカスタマイズ エコ設定	ホーム画面に表示するアイコンを指定します。

このプリンタについて

メニュー項目	説明
アセットタグ	プリンタのシリアル番号を示します。
プリンタの設置場所	プリンタの設置場所を特定します。最大文字数は 63 文字です。
テクニカルサポートに	プリンタ名をカスタマイズします。最大文字数は 63 文字です。
設定ファイルを USB にエクスポート	設定ファイルをフラッシュメモリにエクスポートします。
圧縮ログを USB にエクスポート	圧縮ログファイルをフラッシュメモリにエクスポートします。
ログの送信 キャンセル 送信	診断情報を Lexmark に送信します。

印刷する

レイアウト

メニュー項目	説明
印刷面 片面* 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
反転スタイル 長辺* 短辺	両面印刷を実行する場合は、用紙のどちら側を綴じるかを指定します。 メモ: 選択したオプションに応じて、プリンタはページの各印刷情報を自動的にオフセットしてジョブを正しく綴じます。
空白ページ 印刷 印刷しない*	印刷ジョブに含まれる空白ページを印刷します。
部単位 オフ「1,1,1,2,2,2」* オン「1,2,1,2,1,2」	特にジョブを複数部印刷する場合は、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。
挿入紙 なし* 各コピー部数の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の挿入紙を挿入します。
挿入紙のトレイ指定 トレイ[x](1*) 多目的フィーダ	挿入紙の給紙源を指定します。
ページ集約 オフ* 2 ページ/面 3 ページ/面 4 ページ/面 6 ページ/面 9 ページ/面 12 ページ/面 16 ページ/面	複数ページのイメージを 1 枚の用紙の片面に印刷します。
集約順 横方向* 横方向(右から) 縦方向(左から) 縦方向(右から)	[ページ集約]を使用する場合に、複数ページのイメージの位置を指定します。 メモ: 配置は、ページのイメージ数とページの向きによって異なります。
原稿セット方向 自動* 横 縦	[ページ集約]を使用する場合に、複数ページのドキュメントの向きを指定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
ページ枠 なし* 実線	[ページ集約]を使用する場合に、各ページのイメージに枠線を印刷します。
部数 1 ~ 9999(1*)	各印刷ジョブのコピー部数を指定します。
印刷領域 標準* ページ全体	1枚の用紙の印刷領域を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

仕上げ

メニュー項目	説明
ステープルジョブ オフ* 1 ホチキス、左上隅 2 ホチキス、左 1 ホチキス、右上隅 2 ホチキス、上 1 ホチキス、左下隅 2 ホチキス、下 1 ホチキス、右下隅 2 ホチキス、右	すべての印刷ジョブのホチキスの位置を指定します。 メモ: このメニュー項目は、フィニッシャが取り付けられている場合にのみ表示されます。
ホチキスのテスト 開始	ホチキスフィニッシャが正常に機能しているかどうかを確認します。 メモ: このメニュー項目は、フィニッシャが取り付けられている場合にのみ表示されます。
ホールパンチ オフ* オン	出力紙の端にホールパンチを行います。 メモ: このメニュー項目は、マルチポジションステープル、ホールパンチフィニッシャが取り付けられている場合のみ表示されます。
ホールパンチモード 2 穴 3 穴 4 穴	出力紙のホールパンチモードを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 米国向けは 3 穴 です。の出荷時初期設定です。米国以外の出荷時の初期設定は 4 穴 です。 このメニュー項目は、マルチポジションステープル、ホールパンチフィニッシャが取り付けられている場合のみ表示されます。
オフセットページ なし* 各部の間 各ジョブの間	各印刷ジョブまたは印刷ジョブの各コピーの出力をオフセットします。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> [各コピー部数の間]では、[部単位]が[オン「1,2,1,2,1,2」]に設定されている場合、印刷ジョブが部単位で排紙されます。[部単位]が[オフ「1,1,1,2,2,2」]に設定されている場合、1 ページ目の東、2 ページ目の東のように、印刷したページの東ごとにずらして排紙されます。 印刷する部数に関係なく、[各ジョブの間]は、印刷ジョブ全体で、同じオフセット位置です。 このメニュー項目は、マルチポジションステープル、ホールパンチフィニッシャが取り付けられている場合のみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

セットアップ

メニュー項目	説明
プリンタ言語 PCL PS エミュレーション * PPDS エミュレーション *	プリンタ言語を設定します。 メモ: プリンタで設定した標準言語にかかわらず、ソフトウェアから他の言語の印刷データを送信することができます。
待機中のジョブ オフ * オン	消耗品を必要とする印刷ジョブを保持し、不足している消耗品を必要としないジョブが印刷できるようにします。 メモ: このメニュー項目は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。
ジョブ保留タイムアウト 0 ~ 255(30 *)	使用できないリソースを必要とするジョブを保持し、印刷キュー内の他のジョブの印刷を続行する前に、プリンタがユーザーの操作を待つ時間を秒単位で設定します。 メモ: このメニュー項目は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。
プリンタ使用方法 速度優先 印刷可能枚数を最大にする *	カラーイメージングキットが印刷中にどのように動作するかを決定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [印刷可能枚数を最大にする]に設定されている場合は、モノクロのみのページのグループを印刷しているときにカラーイメージングキットが減速したり停止したりします。 • [送信最大ビット速度]に設定されている場合は、カラーページを印刷中かブラックのページを印刷中かに関係なく、印刷中にカラーイメージングキットが常に動作します。
ダウンロード先 RAM * ディスク	プリンタにダウンロードされたフォントやマクロなど、すべての常駐リソースを保存する場所を指定します。 メモ: このメニュー項目は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。
リソース保存 オフ * オン	利用可能なメモリよりも多くの領域を必要とするジョブを受信した場合に、フォントやマクロなどのダウンロードされたリソースをプリンタでどのように処理するかを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オフ]に設定すると、メモリが必要になるまで、ダウンロードされたリソースは保持されます。使用していないプリンタ言語に関連するリソースは削除されます。 • [オン]に設定すると、プリンタはすべての言語スイッチでダウンロード済みの常駐リソースをすべて保持します。必要に応じて、プリンタは常駐リソースを削除する代わりに、メモリ不足のメッセージを表示します。
[全て印刷]の順序 アルファベット順 * 新しい順 古い順	すべての保留ジョブとコンフィデンシャルジョブの印刷を選択するときに順序を指定します。 メモ: このメニュー項目は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。
PJL ファイルのアクセス制御 オフ * オン	Printer Job Language (PJL) ファイルへのアクセス権を決定します
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

印刷品質

メニュー項目	説明
印刷モード 白黒 2 値 カラー *	プリンタによるカラー内容の生成方法を設定します。
印刷解像度 2400 イメージ品質 * 1200 dpi	印刷出力の解像度を設定します。 メモ: 2400 イメージ品質では高品質な出力が最高速度で行われます。
トナーの濃さ 1 ~ 5(4*)	文字画像の明るさや濃度を指定します。
ハーフトーン 標準 * 詳細	印刷出力を向上して鋭いエッジの滑らかな線にします。
カラートナー節約 オフ * オン	グラフィックスやイメージの印刷に使用するトナーの量を減らします。 メモ: [オン]に設定すると、この設定はトナーの濃さの設定の値を上書きします。
RGB 明るさ -6 ~ 6(0*)	カラー出力の明度、コントラスト、彩度を調整します。 メモ: この設定は、CMYK カラー仕様を使用しているファイルには影響しません。
RGB コントラスト 0 ~ 5(0*)	
RGB 彩度 0 ~ 5(0*)	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

詳細イメージング

メニュー項目	説明
カラーバランス シアン -5 ~ 5(0*) マゼンタ -5 ~ 5(0*) イエロー -5 ~ 5(0*) ブラック -5 ~ 5(0*) 標準設定に戻す	各カラーのトナー使用量を調整します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
カラー補正 オフ 自動 * 手差し	ドキュメントの印刷に使用するカラー設定を変更します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オフ]に設定すると、プリンタはソフトウェアからカラー補正を受信します。 • [自動]に設定すると、プリンタは印刷されるページの各オブジェクトに異なるカラープロファイルを適用します。 • [手動]に設定すると、印刷されるページの各オブジェクトに RGB または CMYK のカラー変換をカスタマイズできます。
カラーサンプル カラーサンプルの印刷	プリンタで使用されている RGB/CMYK の各種色変換テーブルのサンプルページを印刷します。
カラー調整	プリンタを調節して、印刷出力でカラーバリエーションを調整します。
スポット色交換 カスタム CMYK の設定	指定した CMYK 値を、20 個の名前付きスポットカラーに割り当てます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ジョブアカウント

メニュー項目	説明
ジョブアカウント オフ * オン	プリンタで受信した印刷ジョブのログを作成するかどうかを設定します。 メモ: このメニュー項目は、フラッシュメモリまたはハードディスクが取り付けられているときのみ表示されます。
ジョブアカウントのログ回数 毎日 毎週 毎月 *	プリンタでログファイルを作成する頻度を指定します。
最後に行うログ操作 なし * 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 現在のログをポスト 現在のログをポストして削除	頻度のしきい値を経過したときに、プリンタが行う処理を指定します。 メモ: このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ジョブアカウント情報のログ周期]で指定します。
ニアフル時のログ操作 なし * 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログをポスト 現在のログをポストして削除 最も古いログを送信して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 現在のログ以外すべて削除 すべてのログを削除	ハードディスクがほぼ満杯になったときのプリンタの動作を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
フル時のログ操作 なし* 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログをポストして削除 最も古いログを送信して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 現在のログ以外すべて削除 すべてのログを削除	ハードディスクの使用領域が上限(100 MB)に達したときに、プリンタが行う処理を指定します。
ログ記録用 URL	プリンタによるジョブアカウント情報のログの記録先を指定します。
ログを送信するための E メールアドレス	ジョブアカウントのログを送信する E メールアドレスを指定します。
ログファイルのプレフィックス	ログファイルに使用するプレフィックスを指定します。 メモ: [TCP/IP]メニューで現在設定されているホスト名が、ログファイルの初期設定のプレフィックスとして使用されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

XPS

メニュー項目	説明
エラーページを印刷 オフ* オン	エラー情報を含むテストページを印刷します。
最小線幅 1 ~ 30(2*)	1200 dpi で印刷されるすべてのジョブの最小ストローク幅を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

PDF

メニュー項目	説明
用紙に合わせて印刷 オフ* オン	選択した用紙サイズに合わせてページの内容を拡大/縮小します。
注釈 印刷 印刷しない*	PDF 内の注釈を印刷するかどうかを指定します。
PDF エラーを印刷 オフ オン*	PDF エラーの印刷を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

PostScript

メニュー項目	説明
PS エラーを印刷 オフ* オン	PostScript® エラーを説明するページを印刷します。 メモ: エラーが発生した場合、ジョブの処理が停止し、プリンタによりエラーメッセージが印刷されて、残りの印刷ジョブがキャンセルされます。
最小線幅 1 ~ 30(2*)	最小線幅を設定します。 メモ: 1200 dpi で印刷されるジョブでは、この値がそのまま使用されます。
PS スタートアップモードをロック オフ オン*	SysStart ファイルを無効化します。
イメージ平滑化 オフ* オン	解像度が低いイメージのコントラストやシャープネスを強調します。 メモ: この設定は、解像度が 300 dpi 以上のイメージには効果ありません。
フォント優先順位 内蔵* フラッシュメモリ/ハードディスク	フォントの検索順序を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [内蔵]に設定すると、要求されたフォントがプリンタメモリで検索されてから、フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクで検索されます。 • [フラッシュ/ディスク]に設定すると、要求されたフォントがフラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクで検索されてから、プリンタメモリで検索されます。 • このメニュー項目は、フラッシュメモリまたはハードディスクが取り付けられているときにのみ表示されます。
データ待ち時間 オフ オン*(40 秒)	印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが他のデータを待つことを有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

PCL

メニュー項目	説明
フォントソース 内蔵* ディスク フラッシュメモリ すべて	初期設定のフォント選択項目を含むソースを選択します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [フラッシュメモリ]および[ハード ディスク]は、フラッシュメモリまたはハードディスクが取り付けられているときにのみ表示されます。 • [フラッシュメモリ]および[ハード ディスク]を表示するには、読み取り保護または書き込み保護されていないことを確認してください。
フォント名 Courier*	指定したフォントソースからフォントを選択します。
シンボルセット 10U PC-8*	各フォント名のシンボルセットを指定します。 メモ: シンボルセットは英数字、句読点、および特殊記号の組み合わせです。シンボルセットは、科学的な文章内の数学記号など、異なる言語またはプログラムをサポートします。
ピッチ 0.08 ~ 100(10*)	固定幅または等幅フォントのピッチを指定します。 メモ: ピッチとは、横方向 1 インチあたりの固定スペース文字の数のことです。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
用紙の向き 縦* 横長	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。
1 ページ当たりの行数 1~255	PCL® データストリームで印刷される各ページの文字の行数を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目によって、ページの初期設定の余白間に選択した数の要求される行を印刷させる縦方向の送りを有効にします。 60 が米国向けの出荷時初期設定です。64 が米国以外の出荷時初期設定です。
PCL5 の最小線幅 1 ~ 30(2*)	初期最小線幅を設定します。 メモ: 1200 dpi で印刷されるジョブでは、この値がそのまま使用されます。
PCLXL の最小線幅 1 ~ 30(2*)	
A4 サイズの幅 198 mm* 203 mm	A4 サイズの用紙の論理ページ幅を設定します。 メモ: 論理ページとは、データが印刷される物理的な用紙上のスペースのことです。
LF 後に CR を自動実行 オフ* オン	改行制御コマンドの後にキャリッジリターンを実行するよう設定します。 メモ: キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。
CR 後に LF を自動実行 オフ* オン	キャリッジリターン制御コマンドの後に改行を実行するよう設定します。
トレイ番号変更 多目的フィーダー割り当て トレイ[x]割り当て 手差し用紙割り当て 手差し封筒を割り当て	給紙トレイの割り当てが異なる別の印刷ドライバやカスタムアプリケーションで動作するようにプリンタを設定し、特定の給紙トレイを使用するようにします。 以下のオプションから選択します。 <ul style="list-style-type: none"> オフ*—出荷時初期設定の給紙トレイの割り当てを使用します。 なし—給紙トレイで用紙フィーダーの選択コマンドを無視します。 0 ~ 199—数値を選択して、給紙トレイにユーザー定義値を割り当てます。
トレイ番号変更 出荷時標準設定を表示	各給紙トレイに割り当てられている出荷時初期設定値を表示します。
トレイ番号変更 標準設定に戻す	トレイ番号変更の値を出荷時初期設定に復元します。
印刷タイムアウト オフ オン*(90 秒)	指定した時間アイドル状態が続いた場合に印刷ジョブを終了するようにプリンタを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

HTML

メニュー項目	説明
フォント名 回*	HTML ドキュメントの印刷時に使用するフォントを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
フォントサイズ 1 ~ 255(12*)	HTML ドキュメントの印刷時に使用するフォントサイズを設定します。
拡大縮小 1 ~ 400%(100*)	印刷用に HTML ドキュメントを拡大/縮小します。
用紙の向き 縦* 横長	HTML ドキュメントのページの向きを設定します。
余白 8 ~ 255 mm(19*)	HTML ドキュメントのページ余白を設定します。
下地 印刷しない 印刷*	HTML ドキュメントの背景情報またはグラフィックスを印刷します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

イメージ

メニュー項目	説明
自動調整 オン オフ*	イメージで利用可能な最適な用紙サイズと向きの設定を選択します。 メモ: [オン]に設定した場合、このメニュー項目では、イメージの拡大縮小と向きの設定は上書きされます。
反転 オフ* オン	モノクロ 2 階調のイメージを反転します。 メモ: このメニュー項目は、GIF または JPEG イメージ形式には適用されません。
倍率変更 左上隅に固定 自動調整* 中央に固定 高さ/幅に合わせる 高さに合わせる 幅に合わせる	印刷領域に合わせてイメージを調整します。 メモ: [自動調整]を[オン]に設定すると、[倍率変更]は自動的に[自動調整]に設定されます。
原稿の向き 縦* 横 縦の反転 横の反転	ページに印刷される文字やグラフィックスの向きを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

用紙

トレイ構成設定

メニュー項目	説明
標準設定給紙源 トレイ [x](1*) 多目的フィーダー 手差し用紙 手動封筒	すべての印刷ジョブの給紙トレイを設定します。
用紙サイズ/タイプ トレイ [x] 多目的フィーダー 手差し用紙 手動封筒	各給紙トレイにセットされている用紙サイズまたは用紙タイプを指定します。
代替サイズ オフ ステートメント/A5 レター/A4 11 x 17/A3 上記のすべて*	要求したサイズの用紙が給紙トレイにセットされていない場合に、指定のサイズの用紙を代替で使用するかどうかを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オフ]に設定すると、必要なサイズの用紙をセットするように画面に指示が表示されます。 • [上記のすべて]を選択すると、使用可能なすべての代替サイズを使用できます。
MP を構成する トレイ* 手差し 優先	多目的フィーダーの動作を決定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [トレイ]を選択すると、多目的フィーダーが自動給紙トレイとして設定されます。 • [手差し]を選択すると、多目的フィーダーが手差しフィーダーによる印刷ジョブ専用に設定されます。 • [優先]を選択すると、多目的フィーダーが優先給紙トレイとして設定されます。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

用紙構成

ユニバーサル設定

メニュー項目	説明
測定単位 インチ ミリメートル	ユニバーサル用紙の長さの単位を指定します。 メモ: [インチ]が米国向けの出荷時初期設定です。[ミリメートル]がその他の国の出荷時初期設定です。
縦長の横の長さ 3 ~ 52 インチ(8.5*) 76 ~ 1321 mm(216*)	ユニバーサル用紙の縦長の幅を設定します。
縦長の縦の長さ 3 ~ 52 インチ(14*) 76.2 ~ 1321 mm(356*)	ユニバーサル用紙の縦長の高さを設定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
給紙方向 短辺 * 長辺	プリンタで、短辺または長辺方向で用紙を選択するかどうかを設定します。 メモ: [長辺]は、サポートされる最大幅よりも最大幅が短い場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

用紙の種類

メニュー項目	説明
普通紙 厚紙 再生紙 OHP フィルム 光沢紙 重い光沢紙 ラベル ビニールラベル ボンド 封筒 粗い封筒 レターヘッド プレプリント カラー用紙 軽量紙 重量紙 ラフ/コットン紙 カスタム紙タイプ[X]	用紙の表面の粗さ、重さ、向きを指定します。

トレイ構成

メニュー項目	説明
排紙トレイ 標準排紙トレイ* 排紙トレイ[X]	排紙トレイを指定します。
排紙トレイの設定 メールボックス* リンク リンクオプション タイプ割り当て	排紙トレイの動作モードを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • メールボックスでは、標準排紙トレイとオプションの排紙トレイを個別に選択できます。 • [リンク]に設定すると、すべての排紙トレイを1つの大きな排紙トレイのようにリンクできます。 • [リンクオプション]に設定すると、すべてのオプションの排紙トレイを1つの大きな排紙トレイとして扱います。 • [タイプ割り当て]では、各用紙タイプを出力排紙トレイまたはリンクされた排紙トレイセットに割り当てます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
カスタム排紙トレイ名 標準排紙トレイ 排紙トレイ[x]	排紙トレイに名前を割り当てます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

USB ドライブ

フラッシュドライブ印刷

メニュー項目	説明
コピー部数 1 ~ 9999(1*)	コピー部数を設定します。
給紙源 トレイ [x](1*) 多目的フィーダー 手差し用紙 手動封筒	印刷ジョブの給紙トレイを設定します。
カラー オフ オン*	フラッシュメモリのファイルをカラーで印刷します。
丁合印刷 (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)*	特にジョブを複数部印刷する場合は、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。
印刷面 片面* 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
ステープル オフ* 1 ホチキス、左上隅 1 ホチキス、左上隅 2 ホチキス、左 1 ホチキス、右上隅 2 ホチキス、上 1 ホチキス、左下隅 2 ホチキス、下 1 ホチキス、右下隅 2 ホチキス、右	すべての印刷ジョブのホチキスの位置を指定します。 メモ: このメニュー項目はステープルフィニッシャがある場合にのみ表示されます。
ホールパンチ オフ* 2 穴 3 穴	すべての印刷ジョブのパンチモードを設定します。 メモ: このメニュー項目はステープルフィニッシャがある場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
オフセットページ なし* 各コピー部数の間 各ジョブの間	各印刷ジョブまたは印刷ジョブの各コピーの出力をオフセットします。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [各コピー部数の間]では、[部単位]が[オン「1,2,1,2,1,2」]に設定されている場合に、印刷ジョブのコピーごとにずらして排紙します。[部単位]が[オフ「1,1,1,2,2,2」]に設定されている場合は、すべての1ページやすべての2ページなど、印刷ページセットがずらして排紙されます。 • 印刷する部数に関係なく、[各ジョブの間]は、印刷ジョブ全体で、同じオフセット位置です。 • このメニュー項目はフィニッシャがある場合にのみ表示されます。
反転スタイル 長辺* 短辺	両面印刷を実行する場合は、用紙のどちらの辺を綴じるかを決定します。
ページ集約 オフ* 2 ページ/面 3 ページ/面 4 ページ/面 6 ページ/面 9 ページ/面 12 ページ/面 16 ページ/面	複数のページ画像を1枚の用紙の片面に印刷します。
集約順 横方向* 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向(左から)	[ページ集約]メニューを使用するときに、複数ページの画像の位置を指定します。
原稿セット方向 自動* 横長 縦長	[ページ集約]メニューを使用するときに、複数ページの画像の向きを指定します。
ページ枠 なし* ソリッド(塗りつぶし)	[ページ集約]メニューを使用するときに、各ページの画像に枠線を印刷します。
セパレータ紙 オフ* 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の挿入紙を挿入します。
区切り紙給紙源 トレイ [x](1*) 多目的フィーダー	区切り紙の給紙源を指定します。
空白ページ 印刷しない* 印刷する	印刷ジョブで空白ページを印刷します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ネットワーク/ポート

ネットワークの概要

メニュー項目	説明
アクティブアダプタ 自動* 標準ネットワーク ワイヤレス	ネットワーク接続のタイプを指定します。 メモ: [ワイヤレス]は、ワイヤレスネットワークに接続されているプリンタでのみ使用できます。
ネットワーク状況	プリンタのネットワークの接続状態を表示します。
プリンタにネットワークの状態を表示 オフ オン*	ディスプレイにネットワーク状況を表示します。
速度、通信モード	現在有効になっているネットワークカードの速度を示します。
IPv4	IPv4 アドレスを表示します。
すべての IPv6 アドレス	すべての IPv6 アドレスを表示します。
プリントサーバーをリセット	プリンタへの有効なネットワーク接続すべてをリセットします。 メモ: この設定により、すべてのネットワーク設定が削除されます。
ネットワークジョブのタイムアウト オフ オン* (90 秒)	ネットワークの印刷ジョブがキャンセルされるまでの時間を設定します。
バナーページ オフ* オン	バナーページを印刷します。
ネットワーク接続を有効化 オフ オン*	プリンタのネットワーク接続を有効にします。
LLDP を有効化 オフ* オン	プリンタにリンク層ディスカバリプロトコル(LLDP)を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ワイヤレス

メモ: このメニューは、Wi-Fi ネットワークに接続されているプリンタまたはワイヤレスネットワークアダプタが内蔵されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
モバイルアプリを使用した設定	Lexmark Mobile Assistant を使用して Wi-Fi 接続を設定します。

メニュー項目	説明
プリンタパネルで設定 ネットワークを選択 Wi-Fi ネットワークを追加 ネットワーク名 ネットワークモード インフラストラクチャモード ワイヤレスセキュリティモード 無効 * WEP WPA2/WPA - Personal WPA2 - Personal 802.1x - RADIUS	操作パネルを使用して Wi-Fi 接続を設定します。 メモ: 802.1x - RADIUS は、EWS からのみ設定できます。
Wi-Fi Protected Setup WPS 自動検出 オフ オン* プッシュボタン方式を開始 暗証番号方式を開始	Wi-Fi ネットワークを確立して、ネットワークセキュリティを有効にします。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • WPS 自動検出は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WEP]に設定されている場合にのみ表示されます。 • [プッシュボタン方式を開始]を選択した場合、プリンタとアクセスポイント(ワイヤレスルーター)の両方のボタンを一定時間内に押すと、プリンタが Wi-Fi ネットワークに接続されます。 • [暗証番号方式を開始]では、プリンタの暗証番号がアクセスポイントのワイヤレス設定に入力されると、プリンタが Wi-Fi ネットワークに接続されます。
ネットワークモード BSS の種類 インフラストラクチャモード *	ネットワークモードを指定します。
Wi-Fi ダイレクトを有効化 オン オフ*	wifi ダイレクト対応デバイスを有効化して、プリンタに直接接続します。
互換性 802.11b/g/n(2.4GHz) * 802.11a/b/g/n/ac(2.4GHz/5GHz) 802.11a/n/ac(5GHz)	Wi-Fi ネットワークの規格を指定します。 メモ: 802.11a/b/g/n/ac(2.4GHz/5GHz)および 802.11a/n/ac(5GHz)は、Wi-Fi オプションがインストールされている場合にのみ表示されます。
ワイヤレスセキュリティモード 無効 * WEP WPA2/WPA - Personal WPA2 - Personal 802.1x - RADIUS	プリンタを Wi-Fi デバイスに接続する際のセキュリティモードを設定します。 メモ: 802.1x - RADIUS は、EWS からのみ設定できます。
WEP 認証モード 自動 * オープン 共有	プリンタの WEP(Wireless Encryption Protocol)の種類を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WEP]に設定されている場合にのみ表示されます。
WEP キーの設定	安全な Wi-Fi 接続のための WEP パスワードを指定します。
WPA2/WPA - Personal AES	WPA(Wi-Fi Protected Access)を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WPA2/WPA - Personal]に設定されている場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
事前共有キーの設定	安全な Wi-Fi 接続のためのパスワードを指定します。
WPA2 - Personal AES	WPA2 を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WPA2 - Personal]に設定されている場合にのみ表示されます。
802.1x 暗号化モード WPA+ WPA2 *	802.1x 規格を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[802.1x - RADIUS]に設定されている場合にのみ表示されます。 802.1x - RADIUS は、EWS からのみ設定できます。
IPv4 DHCP を有効化 オン* オフ 静的 IP アドレスを設定 IP アドレス ネットマスク ゲートウェイ	プリンタの IPv4 設定を有効化して設定します。
IPv6 IPv6 を有効化 オン* オフ DHCPv6 を有効化 オン オフ* ステートレスアドレスの自動設定 オン* オフ DNS サーバーアドレス IPv6 アドレスの手動割り当て IPv6 ルーターの手動割り当て アドレスプレフィックス すべての IPv6 アドレス すべての IPv6 ルーターアドレス	プリンタの IPv6 設定を有効化して設定します。
ネットワークアドレス UAA LAA	ネットワークアドレスを表示します。
PCL SmartSwitch オフ オン*	印刷ジョブが必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL 設定に切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: PCL スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch オフ オン*	印刷ジョブが必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: PS スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。

メニュー項目	説明
ジョブバッファリング オン オフ*	印刷を実行する前に、プリンタのハードディスクに印刷ジョブを一時保存します。 メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
Mac バイナリ PS 自動* オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。

イーサネット

メニュー項目	説明
ネットワーク速度	アクティブなネットワークアダプタの速度を表示します。
IPv4 DHCP を有効化(オン*) 静的 IP アドレスを設定	IPv4 設定を行います。
IPv6 IPv6 を有効化(オン*) DHCPv6 を有効化(オフ*) ステートレスアドレスの自動設定(オン*) DNS サーバーアドレス IPv6 アドレスの手動割り当て IPv6 ルーターの手動割り当て アドレスプレフィックス(64*) すべての IPv6 アドレス すべての IPv6 ルーターアドレス	IPv6 設定を行います。
ネットワークアドレス UAA LAA	ネットワークアドレスを指定します。
PCL スマートスイッチ オフ オン*	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効化されているときは、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定されている初期設定のプリンタ言語が使用されます。
PS スマートスイッチ オフ オン*	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PostScript エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効化されているときは、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定されている初期設定のプリンタ言語が使用されます。
ジョブバッファ オフ* オン	印刷前にジョブをハードディスクに一時的に保存します。 メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
Mac バイナリ PS 自動 * オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [自動]を選択すると、Windows または Macintosh オペレーティングシステムを使用するコンピュータからの印刷ジョブを処理します。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルによって PostScript 印刷ジョブがフィルタリングされます。
省電力型イーサネット オン オフ 自動 *	プリンタがイーサネットネットワークからデータを受信しない場合に、電力消費を節約します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

TCP/IP

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
ホスト名を設定	現在の TCP/IP ホスト名を設定します。
ドメイン名	ドメイン名を設定します。
DHCP/BOOTP による NTP サーバーの更新を許可 オン * オフ	DHCP および BOOTP クライアントによる、プリンタの NTP 設定の更新を許可します。
ゼロコンフィグレーション名	ゼロコンフィグレーションネットワークのサービス名を指定します。
自動 IP を有効化 オフ * オン	IP アドレスを自動的に割り当てます。
DNS サーバーアドレス	現在のドメイン名システム (DNS) サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS アドレス	バックアップ DNS サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS アドレス 2	
バックアップ DNS アドレス 3	
ドメイン検索順序	ドメイン名のリストを指定して、ネットワーク上の異なるドメインに存在するプリンタとそのリソースを確認します。
DDNS を有効化 オフ * オン	動的 DNS 設定を更新します。
DDNS TTL	現在の DDNS 設定を指定します。
初期設定 TTL	
DDNS 更新時間	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
mDNS を有効化 オフ オン*	マルチキャスト DNS 設定を更新します。
WINS サーバーアドレス	Windows インターネットネームサービス(WINS)のサーバーアドレスを指定します。
BOOTP を有効化 オフ* オン	BOOTP によるプリンタの IP アドレスの割り当てを許可します。
制限サーバーリスト	TCP/IP 経由でプリンタとの通信を許可する IP アドレスを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 各 IP アドレスはカンマで区切ります。 最大 50 件の IP アドレスを追加できます。
制限サーバーリストのオプション すべてのポートをブロック* 印刷のみをブロック 印刷および HTTP のみをブロック	リストにない IP アドレスのアクセスオプションを指定します。
MTU 256-1500 イーサネット(1500*)	TCP 接続のための最大伝送単位(MTU)パラメータを指定します。
RAW 印刷ポート 1-65535(9100*)	ネットワーク上で接続されるプリンタの RAW ポート番号を指定します。
アウトバウンドトラフィックの最高速度 オフ* オン	プリンタの最大転送速度を設定します。 メモ: 有効にすると、この設定のオプションは 100 ~ 1000000 キロビット/秒になります。
TLSv1.0 を有効化 オフ オン*	TLSv1.0 プロトコルを有効にします。
TLSv1.1 を有効化 オフ オン*	TLSv1.1 プロトコルを有効にします。
SSL 暗号リスト	SSL 接続または TLS 接続に使用する暗号アルゴリズムを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

SNMP

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
SNMP バージョン 1 および 2c 有効 オフ オン* SNMP の設定を許可 オフ オン* PPM MIB を有効化 オフ オン* SNMP コミュニティ	簡易ネットワーク管理プロトコル(SNMP)のバージョン 1 および 2c を設定して、プリンタドライバとアプリケーションをインストールします。
SNMP バージョン 3 有効 オフ オン* 読み取り/書き込み認証資格情報の設定 ユーザー名 パスワード 読み取り専用認証資格情報の設定 ユーザー名 パスワード 認証ハッシュ MD5 SHA1* 最小認証レベル 認証なし、暗号化なし 認証あり、暗号化なし 認証あり、暗号化あり* 暗号化アルゴリズム DES AES-128*	SNMP バージョン 3 を設定して、プリンタセキュリティをインストールおよび更新します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

IPSec

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
IPSec を有効化 オフ オン*	IPSec(Internet Protocol Security)を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
基本構成 初期設定 * 互換性 セキュア	IPSec の基本構成を設定します。
DH(Diffie-Hellman)グループ提案 modp2048(14) * modp3072(15) modp4096(16) modp6144(17)	IPSec の基本構成を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ表示されます。
提案された暗号化方式 3DES AES *	暗号化方式を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ表示されます。
提案された認証方式 SHA1 SHA256 * SHA512	認証方法を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ表示されます。
IKE SA の寿命(時間) 1 2 4 8 24 *	IKE SA の有効期限を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[セキュア]に設定されている場合にのみ表示されます。
IPsec SA の寿命(時間) 1 2 4 8 * 24	IPsec SA の有効期限を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[セキュア]に設定されている場合にのみ表示されます。
IPSec デバイス証明書	IPSec 証明書を指定します。
事前共有鍵で認証された接続 ホスト [x]	プリンタの認証済みの接続を設定します。
証明書で認証された接続 ホスト [x] アドレス[/サブネット]	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

802.1x

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
有効 オフ* オン	アクセスを許可する前に認証を要求するネットワークにプリンタが参加できるようにします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

LPD 構成設定

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
LPD タイムアウト 0 ~ 65535 秒(90*)	タイムアウト値を設定して、Line Printer Daemon (LPD) サーバーが停止または無効な印刷ジョブのために無制限に待機しないようにします。
LPD バナーページ オフ* オン	すべての LPD 印刷ジョブのバナーページを印刷します。 メモ: バナーページは、印刷ジョブの最初のページで、印刷ジョブの区切りとして使用され、印刷ジョブ要求の送信元を識別します。
LPD トレーラページ オフ* オン	すべての LPD 印刷ジョブのトレーラページを印刷します。 メモ: トレーラページは、印刷ジョブの最後のページです。
LPD キャリッジリターン変換 オフ* オン	キャリッジリターン変換を有効にします。 メモ: キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

HTTP/FTP の設定

メニュー項目	説明
HTTP サーバーを有効化 オフ オン*	EWS にアクセスして、プリンタの監視および管理を行います。
HTTPS を有効化 オフ オン*	ハイパーテキスト転送プロトコルセキュア (HTTPS) を有効にして、プリントサーバーとの間で転送されるデータを暗号化します。
強制 HTTPS 接続 オン オフ*	強制的にプリンタが HTTPS で接続するようにします。
FTP/TFTP を有効化 オフ オン*	FTP/TFTP を使用して、ファイルを送信します。
ローカルドメイン	HTTP および FTP サーバーのドメイン名を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
HTTP プロキシ IP アドレス	HTTP および FTP サーバーの設定を設定します。
FTP プロキシ IP アドレス	
HTTP 標準 IP ポート	
HTTPS デバイス証明書	
FTP 標準 IP ポート	
HTTP/FTP 要求のタイムアウト 1-299(30*)	サーバー接続が停止するまでの時間を指定します。
HTTP/FTP 要求の再試行回数 1-299(3*)	HTTP/FTP サーバーへの接続を再試行する回数を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

USB

メニュー項目	説明
PCL スマートスイッチ オフ オン*	USB ポート経由で受信された印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効化されているときは、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定されている初期設定のプリンタ言語が使用されます。
PS スマートスイッチ オフ オン*	USB ポート経由で受信された印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、PostScript エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効化されているときは、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定されている初期設定のプリンタ言語が使用されます。
ジョブバッファ オフ* オン	印刷前にジョブをハードディスクに一時的に保存します。 メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
Mac バイナリ PS 自動* オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> [自動]を選択すると、Windows または Macintosh オペレーティングシステムを使用するコンピュータからの印刷ジョブを処理します。 [オフ]を選択すると、標準プロトコルによって PostScript 印刷ジョブがフィルタリングされます。
USB ポートを有効化 オフ オン*	前面 USB ドライブポートを有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

外部ネットワークアクセスの制限

メニュー項目	説明
外部ネットワークアクセスの制限 オフ* オン	ネットワークサイトへのアクセスを制限します。
外部ネットワークアドレス	制限されたアクセスでのネットワークアドレスを指定します。
通知を送信する E メールアドレス	ログに記録されたイベントの通知を送信する E メールアドレスを指定します。
Ping 頻度 1 ~ 300(10*)	ネットワーククエリの間隔を秒単位で指定します。
件名	通知 Eメールの件名とメッセージを指定します。
メッセージ	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

Google クラウド プリント

メニュー項目	説明
登録 登録	Google クラウドプリントサーバーにプリンタを登録します。
オプション Google クラウドプリントを有効化 オフ オン*	Google アカウントから直接印刷します。
オプション ローカルディスカバリを有効化 オフ オン*	登録ユーザーおよび同じサブネットの他のユーザーがプリンタにローカルにジョブを送信できるようにします。
オプション SSL ピア検証を有効にする オフ オン*	Google アカウントに接続するために、ピア証明書の信頼性を確認します。
オプション 常に画像として印刷 オフ* オン	PDF ファイルを画像として処理するように設定して高速で印刷できます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

wifi ダイレクト

メモ: このメニューは、ダイレクト Wi-Fi ネットワークが有効なネットワークの場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
SSID	Wi-Fi ネットワークの SSID(サービスセット識別子)を指定します。
優先チャンネル番号 自動 1 ~ 11(6*)	ネットワーク設定ページに PSK を表示します。
PSK を設定	Wi-Fi 接続時にユーザーを認証および検証するための事前共有鍵 (PSK)を設定します。
設定ページに PSK を表示 オフ オン*	ネットワーク設定ページに PSK を表示します。
グループオーナー IP アドレス	グループオーナーの IP アドレスを指定します。
自動受け付けプッシュボタン要求 オフ* オン	ネットワークに自動的に接続する要求を承諾します。 メモ: クライアントの自動承諾はセキュアではありません。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

セキュリティ

ログイン方式

権限を管理

メニュー項目	説明
機能アクセス ショートカット管理 アドレス帳を変更 プロファイルの作成 ブックマークの管理 フラッシュドライブ印刷 フラッシュドライブカラー印刷 保持されたジョブへのアクセス プロファイルの使用 デバイスの [ジョブをキャンセル] 言語を変更 インターネット印刷プロトコル (IPP) B/W 印刷 カラー印刷	プリンタ機能へのアクセスを制御します。

メニュー項目	説明
管理者メニュー セキュリティメニュー ネットワーク/ポートメニュー 用紙メニュー レポートメニュー 機能設定メニュー 消耗品メニュー オプションカードメニュー SE メニュー デバイスマニュー	プリンタメニュー設定へのアクセスを制御します。
デバイス管理 リモート管理 ファームウェア更新 アプリケーション構成設定 すべての設定をインポート/エクスポート 未使用時の消去	プリンタ管理オプションへのアクセスを制御します。
アプリ 新しいアプリケーション スライドショー 壁紙を変更 スクリーンセーバー 用紙とお気に入り エコ設定	プリンタのアプリケーションへのアクセスを制御します。

ローカルアカウント

メニュー項目	説明
グループ/権限を管理	プリンタに保存されているすべてのグループを一覧表示します。
ユーザーを追加 ユーザー名/パスワード ユーザー名 パスワード 暗証番号	ローカルアカウントを作成し、プリンタ機能、管理メニュー、プリンタ管理オプション、およびアプリケーションへのアクセス権を指定します。

USB デバイスのスケジュール

メニュー項目	説明
スケジュール 新しいスケジュールを追加	前面 USB ポートへのアクセスをスケジュールします。

セキュリティ監査ログ

メニュー項目	説明
監査を有効化 オフ* オン	セキュリティ監査ログとリモート Syslog にイベントを記録します。
リモート Syslog を有効化 オフ* オン	監査ログをリモートサーバーに送信します。
リモート Syslog サーバー	リモート Syslog サーバーを指定します。
リモート Syslog ポート 1 ~ 65535(514*)	リモート Syslog ポートを指定します。
リモート Syslog 方式 標準 UDP* スプリットトンネリング	ログに記録されたイベントをリモートサーバに送信する Syslog 方式を指定します。
リモート Syslog ファシリティ 0 - カーネルメッセージ 1 - ユーザーレベルメッセージ 2 - メールシステム 3 - システムデーモン 4 - セキュリティ/認証メッセージ* 5 - Syslog で内部的に生成されたメッセージ 6 - ラインプリンタサブシステム 7 - ネットワークニュースサブシステム 8 - UUCP サブシステム 9 - クロックデーモン 10 - セキュリティ/承認メッセージ 11 - FTP デーモン 12 - NTP サブシステム 13 - ログ監査 14 - ログアラート 15 - クロックデーモン 16 - ローカル使用 0(local0) 17 - ローカル使用 1(local1) 18 - ローカル使用 2(local2) 19 - ローカル使用 3(local3) 20 - ローカル使用 4(local4) 21 - ローカル使用 5(local5) 22 - ローカル使用 6(local6) 23 - ローカル使用 7(local7)	リモートサーバーにログイベントを送信する際に、プリンタが使用するファシリティコードを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
ログ記録するイベントの重要度 0 - 緊急 1 - アラート 2 - クリティカル 3 - エラー 4 - 警告 * 5 - 通知 6 - 情報 7 - デバッグ	メッセージとイベントを記録するための優先度レベル条件を指定します。
ログ記録されていないイベントをリモート Syslog サーバーへ送付 オフ * オン	重要度に関係なく、すべてのイベントがリモートサーバーに送信されます。
管理者の E メールアドレス	記録されたイベントの E メール通知が管理者に送信されます。
ログ消去 E メールアラート オフ * オン	ログエントリが削除された場合、E メール通知が管理者に送信されます。
E メールログラップアラート オフ * オン	E メールログラップアラートログが満杯になり、最も古いエントリの上書きが開始される場合、E メール通知が管理者に送信されます。
ログ保存容量オーバー時の動作 最も古いエントリに上書き * ログを E メール送信し、全エントリを削除	割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、ログ保存の問題を解決します。
E メール % フルアラート オフ * オン	割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、E メール通知が管理者に送信されます。
ログ容量アラートの通知レベル 1 ~ 99 (90 *)	
ログエクスポート E メールアラート オフ * オン	ログがエクスポートされた場合、E メール通知が管理者に送信されます。
ログ設定変更 E メールアラート オフ * オン	[監査を有効化]が設定された場合、E メール通知が管理者に送信されます。
ログの改行コード LF(\n) * CR(\r) CRLF(\r\n)	ログファイルの各行の末尾の終了方法を指定します。
エクスポートにデジタル署名を追加 オフ * オン	エクスポートされた各ログファイルにデジタル署名を追加します。
ログをクリア	すべての監査ログを削除します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
ログをエクスポート Syslog(RFC 5424) Syslog(RFC 3164) CSV	セキュリティログをフラッシュメモリにエクスポートします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ログイン制限

メニュー項目	説明
ログイン失敗許容回数 1 ~ 10(3*)	ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる回数を指定します。
ログイン失敗許容時間 1 ~ 60 分(5*)	ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる時間枠を指定します。
ロックアウト時間 1 ~ 60 分(5*)	ロックアウト時間を指定します。
Web ログインのタイムアウト 1 ~ 120 分(10*)	ユーザーが自動的にログオフされる前のリモートログインの遅延を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

コンフィデンシャル印刷設定

メニュー項目	説明
無効暗証番号許容回数 2 ~ 10	無効な暗証番号を入力できる回数を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 値を 0 にすると、この設定はオフになります。 この上限回数に達すると、該当するユーザー名と暗証番号(PIN)に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャルジョブ期限切れ オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタのメモリまたはハードディスクにあるときにこのメニュー項目が変更された場合、それらの印刷ジョブの有効期限は新しい設定値に変更されません。 プリンタの電源がオフになると、プリンタのメモリにあったコンフィデンシャルジョブはすべて削除されます。
期限切れジョブの繰り返し オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	繰り返す印刷ジョブの有効期限を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
期限切れジョブの確認 オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	残りのコピーを印刷する前に、ユーザーが印刷品質を確認するためのコピーの印刷を実行する有効期限を設定します。
期限切れジョブの予約 オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	後で印刷する予約印刷ジョブがプリンタに保存される有効期限を設定します。
すべてのジョブを保留にする オフ* オン	すべての印刷ジョブを保留にするようにプリンタを設定します。
重複ドキュメントを維持 オフ* オン	同じファイル名の別のドキュメントを、印刷ジョブを上書きせず印刷するようにプリンタを設定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

ディスク暗号化

メモ: このメニューはハードディスクがある場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
状態 有効 無効	ディスク暗号化を有効にします。
暗号化を開始	

一時データファイルの消去

メニュー項目	説明
オンボードメモリ内 オフ* オン	プリンタのメモリに保存されているすべてのファイルを削除します。
ハードディスクに保存 1 回のパス消去* 3 回のパス消去 7 回のパス消去	プリンタのハードディスクに保存されているすべてのファイルを削除します。 メモ: このメニュー項目は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

ソリューション LDAP 設定

メニュー項目	説明
LDAP 参照を許可 オフ* オン	ドメイン内の異なるサーバーでログインしているユーザーアカウントを検索します。
LDAP 証明書の確認 はい いいえ*	LDAP 証明書の検証を有効にします。

その他

メニュー項目	説明
保護された機能 表示* 非表示	ユーザーに与えられたアクセス権に関係なく、機能アクセス制御 (FAC) で保護される機能をすべて表示します。 メモ: [非表示] は、ユーザーがアクセス権を持つ保護された FAC 機能だけを表示します。
印刷許可 オフ* オン	印刷前のユーザーログインを許可します。
初期設定の印刷許可ログイン ユーザー名/パスワード* ユーザー名	印刷許可に関する初期設定のログインを設定します。
セキュリティリセット設定 [ゲスト]アクセスを有効化* 効果なし	プリンタにユーザーアクセスを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> ジャンパーは、コントローラボードのロックアイコンの横にあります。 [[ゲスト]アクセスを有効化]を使用すると、すべてのユーザーがプリンタのあらゆる機能にアクセスできます。 効果なしを使用すると、必要なセキュリティ情報が利用できない場合、プリンタにアクセスできないようにすることができます。
最小パスワードの長さ 0 ~ 32	パスワードの長さを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

レポート

メニュー設定印刷

メニュー項目	説明
メニュー設定印刷	プリンタメニューを含むレポートを印刷します。

デバイス

メニュー項目	説明
デバイス情報	プリンタに関する情報が記載されているレポートを印刷します。
デバイス統計	プリンタの使用方法与消耗品の状態に関するレポートを印刷します。
プロファイル一覧	プリンタに保存されているプロファイルの一覧を印刷します。
監査レポート	プリンタのシリアル番号やモデル名などに関するレポートを印刷します。

印刷する

メニュー項目	説明
フォント一覧を印刷 PCL フォント PS フォント	各プリンタ言語で使用可能なフォントのサンプルと情報を印刷します。
ファイルディレクトリを印刷	フラッシュメモリまたはハードディスクに保存されているリソースを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、フラッシュメモリまたはハードディスクが取り付けられている場合にのみ表示されます。

ネットワーク

メニュー項目	説明
ネットワーク設定ページ	プリンタで設定されているネットワーク設定およびワイヤレス設定が記載されているページを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、ネットワークプリンタ(またはプリントサーバーに接続されているプリンタ)でのみ表示されます。
Wi-Fi Direct に接続されているクライアント	wifi ダイレクトを使用してプリンタに接続されているデバイスのリストを表示するページを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、[wifi ダイレクトを有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表示されます。

ヘルプ

メニュー項目	説明
すべてのガイドを印刷	すべてのガイドを印刷します。
色品質ガイド	色品質の問題を解決する方法を説明します。
接続ガイド	プリンタをローカル接続(USB)またはネットワーク接続する方法を説明します。
情報ガイド	プリンタに関する情報を提供します。
用紙ガイド	用紙および普通紙以外の用紙のセット方法を説明します。
移動ガイド	プリンタの移動、配置、搬送について説明します。
印刷品質ガイド	印刷品質の問題を解決する方法を説明します。
消耗品ガイド	消耗品の注文について説明します。

問題に対処する

トラブルシューティング

メニュー項目	説明
印刷品質テストページ	サンプルページを印刷し、印刷品質の不良を特定して修正します。

プリンタを保護する

セキュリティスロットの場所

プリンタにはセキュリティロック機能があります。大半のノート型パソコンと互換性のあるセキュリティロックを図に示した場所に取り付けて、プリンタの盗難を防止できます。



プリンタメモリを消去する

揮発性メモリまたはバッファされているデータを消去するには、プリンタの電源をオフにします。

非揮発性メモリまたは個々の設定、デバイスおよびネットワークの設定、セキュリティ設定、および組込みソリューションを消去するには、以下を行います。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [データ完全消去]をタッチします。
- 2 [不揮発性メモリにあるすべての情報を消去]チェックボックスを選択し、[消去]をタッチします。
- 3 [初期設定ウィザードを起動する]または[プリンタをオフラインのままにする]を選択し、[次へ]を押します。
- 4 操作が開始されます。

プリンタハードディスクメモリを消去する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [データ完全消去]をタッチします。
- 2 [ハードディスクのすべての情報を消去]のチェックボックスを選択し、[消去]をタッチします。
- 3 データを消去する方法を選択します。
- 4 操作が開始されます。

メモ: このプロセスには、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。

プリンタのハードディスクを暗号化する

このプロセスにより、ハードディスクの内容がすべて消去されます。必要に応じて、暗号化を開始する前にプリンタの重要データをバックアップします。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [セキュリティ] > [ディスクの暗号化] > [暗号化を開始する]にタッチします。
- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

メモ:

- データを損失することがないように、暗号化処理中はプリンタの電源を切らないでください。
- このプロセスには、数分から1時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。
- 暗号化の完了後、プリンタは自動的に再起動します。

出荷時初期設定を復元する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [工場出荷時状態に復元]をタッチします。
- 2 [設定を復元]をタッチして > 復元する設定を選択し > [復元]をタッチします。
- 3 操作が開始されます。

揮発性に関する記述

メモリのタイプ	説明
揮発性メモリ	本機では、単純な印刷ジョブやコピージョブ時にユーザーデータを一時的にバッファに格納するために標準的なランダムアクセスメモリ(RAM)を使用します。
不揮発性メモリ	本機では、2つの形態の不揮発性メモリが使用されています。EEPROM および NAND(フラッシュメモリ)の2つの形態の不揮発性メモリが使用されています。両タイプ共、オペレーティングシステム(OS)やプリンタの設定、ネットワーク情報、スキャナやブックマークの設定、組込みソリューションの保存に使用されます。
ハードディスクメモリ	一部のプリンタには、ハードディスクドライブが搭載されている場合があります。プリンタのハードディスクは、各プリンタ固有の機能に対応するように設計されています。ハードディスクがあることにより、複雑な印刷ジョブでバッファに保存されたユーザーデータ、用紙データ、フォントデータをプリンタが保持できます。

次の状況では、取り付けられたプリンタメモリの内容を消去してください。

- プリンタを廃棄する
- プリンタのハードディスクを交換する
- プリンタを別の部門または場所に移動する
- 外部の業者がプリンタを修理する
- プリンタが修理のために社外に搬送される
- プリンタが別の会社に売却される

ハードドライブの廃棄

- 消磁 – 磁場を使用してハードドライブをフラッシュし、保存されているデータを消去する
- 破碎 – ハードディスクを物理的に圧縮して構成部品を破壊し、読み取りを不可能にする
- 裁断 – ハードディスクが小さな金属片になるまで物理的に切断する

メモ: すべてのデータの完全な消去を確実にするには、データが保存されていたすべてのハードディスクを物理的に破壊します。

プリンタのメンテナンス

警告—破損の恐れあり: 最適なプリンタのパフォーマンスを定期的に維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

ネットワーク

メモ: プリンタをワイヤレスネットワーク上にセットアップする前に、まず MarkNet™ N8370 ワイヤレスプリントサーバーを購入してください。ワイヤレスプリントサーバーのインストールについては、オプションに同梱されているセットアップシートを参照してください。

プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する

アクティブアダプタが自動的に設定されていることを確認します。ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ]をタッチします。

操作パネルを使用する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [プリンタパネルで設定] > [ネットワークを選択]をタッチします。
- 2 Wi-Fi ネットワークを選択して、ネットワークパスワードを入力します。

メモ: Wi-Fi ネットワーク対応のプリンタ機種では、初期セットアップ中に Wi-Fi ネットワークの設定を求めるメッセージが表示されます。

Lexmark モバイルアシスタントを使用する

- 1 お使いのモバイルデバイスに応じて、Google Play ストアまたは App Store から Lexmark モバイルアシスタントアプリケーションをダウンロードします。
- 2 プリンタのホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [モバイルアプリを使用した設定] > [プリンタ ID]をタッチします。
- 3 モバイルデバイスからアプリケーションを起動して、利用規約に同意します。
メモ: 必要に応じて、権限を付与します。
- 4 [プリンタに接続] > [Wi-Fi 設定に移動]をタップします。
- 5 モバイルデバイスをプリンタのワイヤレスネットワークに接続します。
- 6 アプリケーションに戻り、[Wi-Fi 接続の設定]をタップします。
- 7 Wi-Fi ネットワークを選択して、ネットワークパスワードを入力します。
- 8 [完了]をタップします。

WPS (Wi-Fi Protected Setup) を使用してワイヤレスネットワークにプリンタを接続する

はじめに、次の点を確認してください。

- アクセスポイント(ワイヤレスルーター)が WPS (Wi-Fi Protected Setup) 認定または互換である。詳細については、お使いのアクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタに取り付けられている。詳細については、アダプタに付属の説明書を参照してください。
- [アクティブアダプタ]が[自動]に設定されている。ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ]をタッチします。

プッシュボタン方式を使用する場合

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [WPS (Wi-Fi Protected Setup)] > [プッシュボタン方式を開始]をタッチします。
- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

個人 ID 番号 (PIN) 方式を使用する場合

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [WPS (Wi-Fi Protected Setup)] > [暗証番号方式を開始]をタッチします。
- 2 8桁の WPS PIN をコピーします。
- 3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。
メモ:
 - IP アドレスを確認するには、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。
 - プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効化し、Web ページを正しく読み込んでください。
- 4 WPS 設定にアクセスします。詳細については、お使いのアクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。
- 5 8桁の PIN を入力して、変更を保存します。

プリンタにモバイルデバイスを接続する

モバイルデバイスを接続する前に、次のことを行ってください。

- プリンタの wifi ダイレクト を有効化します。操作パネルから、次のメニューを選択します。[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [wifi ダイレクトを有効化]。
- ネットワーク設定ページに事前共有鍵 (PSK) を表示します。操作パネルから、次のメニューを選択します。[設定] > [ネットワーク/ポート] > [wifi ダイレクト] > [設定ページに PSK を表示]。
- ネットワーク設定ページを印刷します。操作パネルから、次のメニューを選択します。[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定ページ]。

wifi ダイレクトを使用して接続する

- 1 モバイルデバイスから、[設定]メニューに移動します。
- 2 Wi-Fi を有効にして、[wifi ダイレクト]をタップします。
- 3 プリンタの SSID を選択します。
- 4 プリンタ操作パネルの接続を確認します。

Wi-Fi を使用して接続する

1 モバイルデバイスから、[設定]メニューに移動します。

2 [Wi-Fi]をタップし、プリンタ SSID を選択します。

メモ: 文字列 **DIRECT-xy**(**x** と **y** は 2 つのランダムな文字)が SSID の前に追加されます。

3 PSK を入力します。

メモ: PSK はパスワードです。

メモ:

- 操作パネルで SSID を変更することもできます。次のメニューを選択します。[設定] > [ネットワーク/ポート] > [wifi ダイレクト] > [SSID]。
- 操作パネルで PSK を変更することもできます。次のメニューを選択します。[設定] > [ネットワーク/ポート] > [wifi ダイレクト] > [PSK を設定]。

内蔵ソリューションポートを取り付けた後でプリンタのポート設定を変更する

メモ:

- 静的な IP アドレスがプリンタに割り当てられている場合は、設定を変更しないでください。
- IP アドレスの代わりにネットワーク名を使用するようにコンピュータが設定されている場合は、設定を変更しないでください。
- 以前はイーサネット接続用に設定されていたプリンタにワイヤレス内蔵ソリューションポート (ISP) を追加する場合は、プリンタをイーサネットネットワークから切り離します。

Windows の場合

1 プリンタフォルダを開きます。

2 新しい ISP を追加したプリンタのショートカットメニューから、プリンタのプロパティを開きます。

3 リストからポートを設定します。

4 IP アドレスを更新します。

5 変更を適用します。

Macintosh の場合

1 アップルメニューの「システム環境設定」から、プリンタの一覧に移動して、「+ > IP」の順に選択します。

2 アドレスフィールドに IP アドレスを入力します。

3 変更を適用します。

Wi-Fi ネットワークの無効化

1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] > [標準ネットワーク]をタッチします。

2 ディスプレイに表示される手順に従います。

シリアル印刷を設定する (Windows のみ)

- 1 プリンタでパラメータを設定します。
 - a コントロールパネルから、ポート設定のメニューを選択します。
 - b シリアルポート設定のメニューを選択し、必要に応じて、設定を調整します。
 - c 変更を適用します。
- 2 コンピュータでプリンタフォルダを開き、プリンタを選択します。
- 3 [プリンタプロパティ]を開き、リストから[COM ポート]を選びます。
- 4 [デバイスマネージャ]で COM ポートのパラメータを設定します。

メモ:

- シリアル印刷では印刷速度が遅くなります。
- プリンタのシリアルポートにシリアルケーブルが接続されていることを確認します。

プリンタ部品を清掃する

プリンタを清掃する

 **注意—感電危険:** プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

メモ:

- 数か月に 1 回この作業を実施します。
 - 不適切な取り扱いにより生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。
- 1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
 - 2 標準排紙トレイと多目的フィーダーから用紙を取り除きます。
 - 3 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタ周辺の埃、糸くず、用紙の切れ端を取り除きます。
 - 4 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布を使用して、プリンタの外側を拭きます。

メモ:

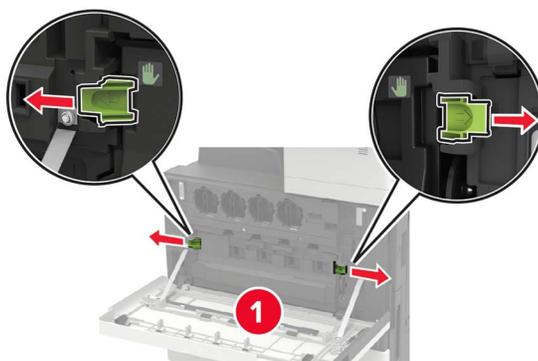
- 家庭用クリーナーや洗剤を使用しないでください。プリンタ表面の仕上げを傷つけることがあります。
- 清掃後にプリンタのすべてのエリアが乾いていることを確認してください。

- 5 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。

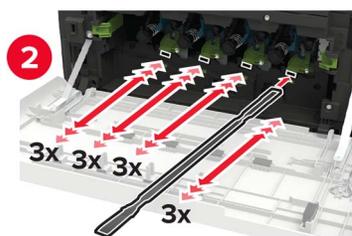
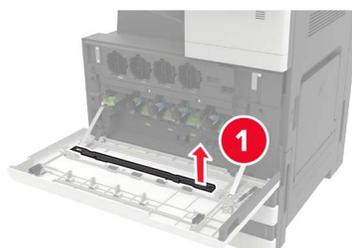
 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

プリントヘッドレンズの清掃

- 1 ドア A を開きます。
- 2 廃トナーボトルを取り外します。

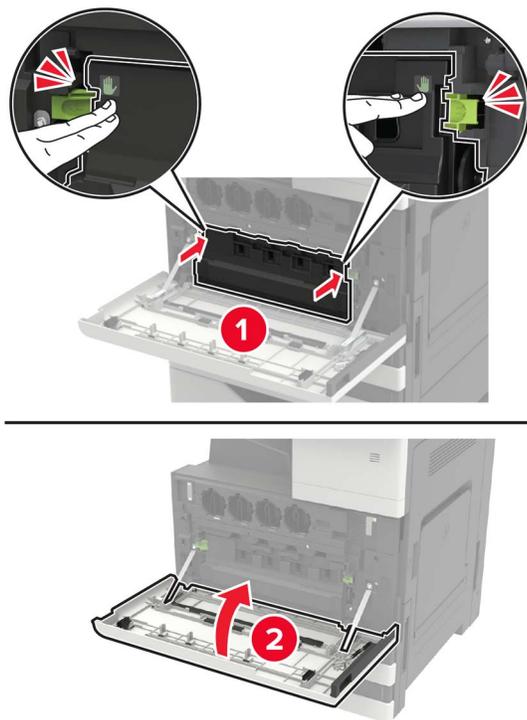


- 3 プリントヘッドワイパーを使用して、プリントヘッドレンズを清掃します。



- 4 ワイパーを元の位置に戻します。

5 廃トナーボトルを挿入し、ドアを閉じます。

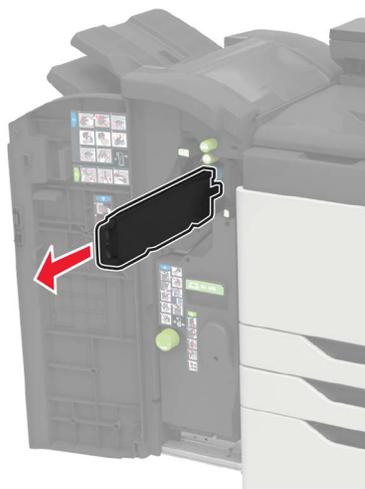


穴パンチボックスを空にする

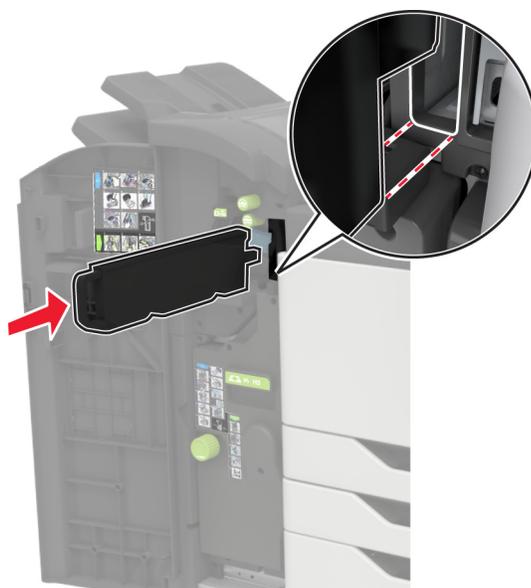
1 ドア H を開きます。



2 穴パンチボックスを取り外して空にします。



3 穴パンチボックスを挿入します。



4 ドアを閉じます。

部品と消耗品を注文する

米国内で部品や消耗品を注文する場合は、1-800-539-6275 に問い合わせ、各地域の Lexmark 認定サプライヤーについて確認してください。他の国または地域については、www.lexmark.com をご覧いただくか、プリンタの販売店までお問い合わせください。

メモ: プリンタの消耗品の耐用期間見積もりは、レターまたは A4 サイズの普通紙を想定しています。

部品と消耗品の状況を確認する

- 1 ホーム画面で、[状態／消耗品]をタッチします。
- 2 確認したい部品または消耗品を選択します。

メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。

Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する

Lexmark プリンタは Lexmark の純正部品および純正消耗品を使用して最高の機能を発揮するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。保証の対象にも影響します。サードパーティ製の部品や消耗品の使用による損傷は、保証の対象外となります。すべての寿命インジケータは、純正の部品および消耗品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の部品や消耗品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告—破損の恐れあり: 返却プログラムの契約条項のない消耗品および部品は、リセットして再製造することができます。ただし、純正以外の消耗品または部品を使用したために発生した損傷については、製造元の保証は適用されません。適切に再生されていない消耗品および部品のカウンタをリセットするとプリンタが損傷する可能性があります。消耗品および部品のカウンタをリセットした後で、プリンタにリセットアイテムが存在することを示すエラーが表示される場合があります。

トナーカートリッジを注文する

メモ:

- 推定カートリッジ容量は、ISO/IEC 19798 規格に基づいています。
- 極端に低い印刷比率で長時間印刷すると、実際の印刷数に悪影響を与える可能性があります。

Lexmark CS921、CS923 トナーカートリッジ

トナーカートリッジ	部品番号
ブラック	76C00K0
シアン	76C00C0
マゼンタ	76C00M0
イエロー	76C00Y0

Lexmark CS923 トナーカートリッジ

大容量トナーカートリッジ	部品番号
ブラック	76C0HK0
シアン	76C0HC0
マゼンタ	76C0HM0
イエロー	76C0HY0

Lexmark CS927 トナーカートリッジ

トナーカートリッジ	部品番号
ブラック	77B00K0
シアン	77B00C0
マゼンタ	77B00M0
イエロー	77B00Y0

フォトコンダクターユニットを注文する

項目	部品番号
ブラックフォトコンダクターユニット	76C0PK0
カラーフォトコンダクターユニット	76C0PV0

廃トナーボトルを注文する

項目	部品番号
廃トナーボトル	54G0W00

ステープルカートリッジを注文する

項目	部品番号
ステープルカートリッジ	25A0013

メンテナンスキットを注文する**Lexmark CS921、CS923、CS927 メンテナンスキット**

メンテナンスキット	部品番号
200K MPF メンテナンスキット	41X1977
600K CMY 現像体メンテナンスキット	41X1594
ブラック現像体メンテナンスキット	41X1598
HCF ローラーメンテナンスキット	41X1874

Lexmark CS921、CS927 メンテナンスキット

メンテナンスキット	部品番号
300K 転写ベルトメンテナンスキット	41X1593
フューザーメンテナンスキット、100 V	41X2060
フューザーメンテナンスキット、110 V	41X2061
フューザーメンテナンスキット、120 V	41X1860
フューザーメンテナンスキット、230 V	41X1861

Lexmark CS923 メンテナンスキット

メンテナンスキット	部品番号
300K 転写ベルトメンテナンスキット	41X2090
フューザーメンテナンスキット	41X1505

消耗品通知を設定する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [デバイス] > [通知]をクリックします。

3 [消耗品]メニューの[消耗品のカスタム通知]をクリックします。

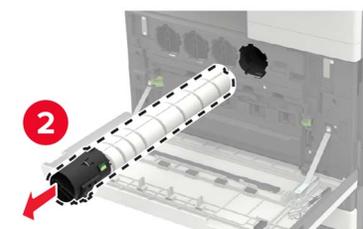
4 各消耗品の通知を選択します。

5 変更を適用します。

消耗品を交換する

トナーカートリッジを交換する

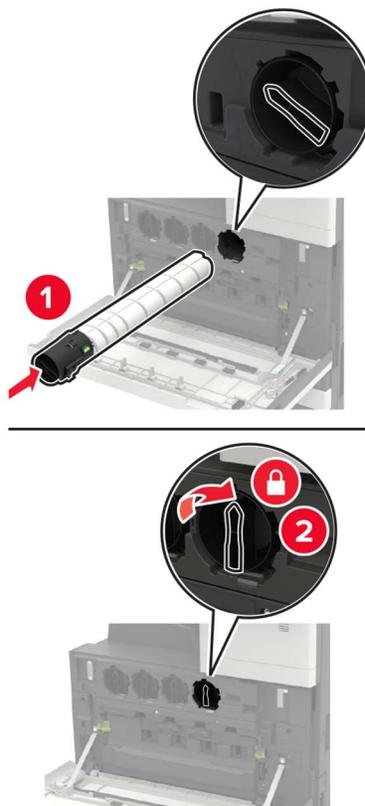
- 1 ドア A を開きます。
- 2 トナーカートリッジを取り外します。



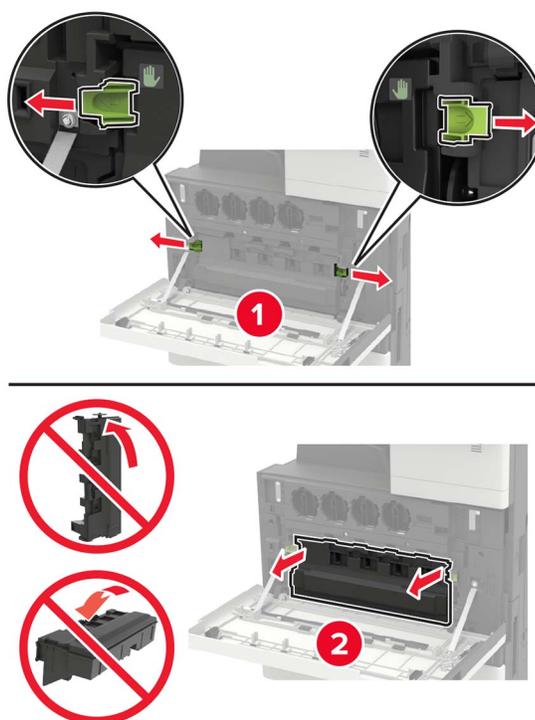
- 3 新しいトナーカートリッジを包装から取り出します。
- 4 トナーカートリッジを 3 回振ります。



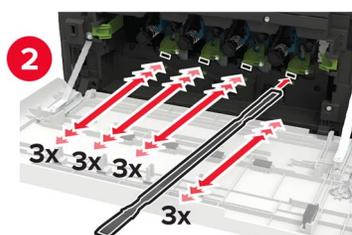
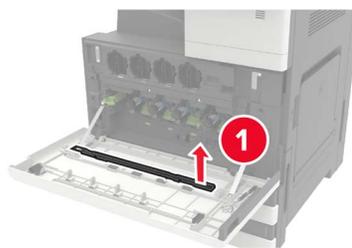
5 新しいトナーカートリッジを包装から挿入します。



6 廃トナーボトルを取り外します。

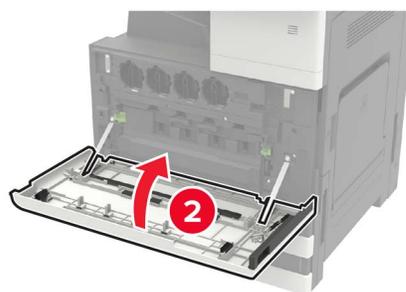
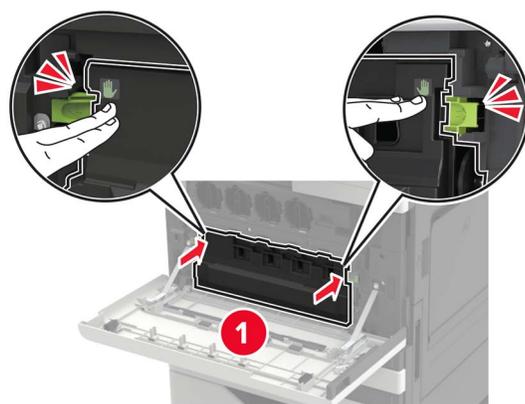


7 プリントヘッドワイパーを使用して、プリントヘッドレンズを清掃します。



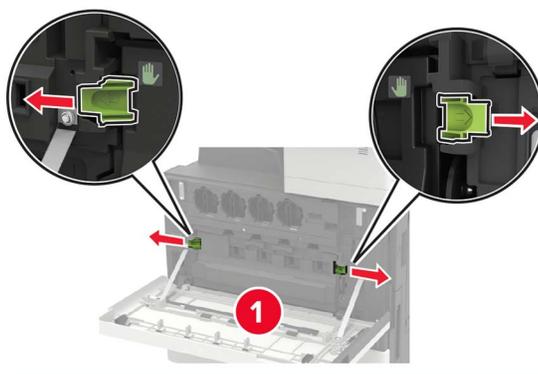
8 ワイパーを元の位置に戻します。

9 廃トナーボトルを挿入し、ドアを閉じます。



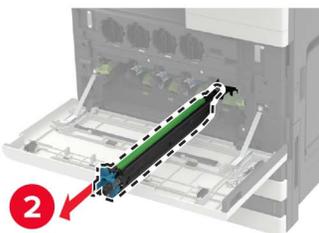
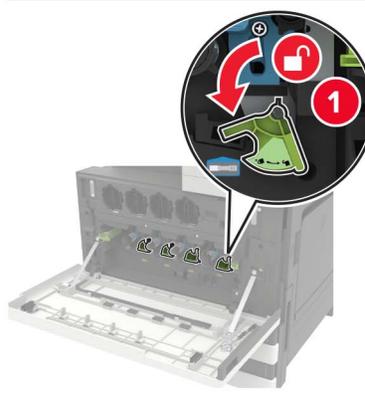
フォトコンダクターユニットを交換する

- 1 ドア A を開きます。
- 2 廃トナーボトルを取り外します。



- 3 フォトコンダクターユニットを取り外します。

警告—破損の恐れあり: プリンタの一部は、静電気により簡単に損傷します。静電気の記号でマークされた領域の部品またはコンポーネントに触れる前に、記号から離れた領域の金属面を触ります。

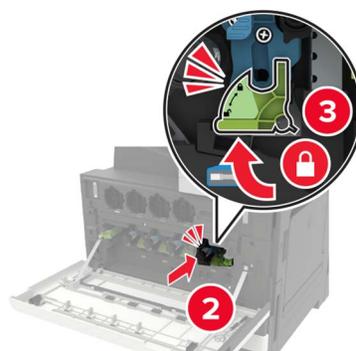
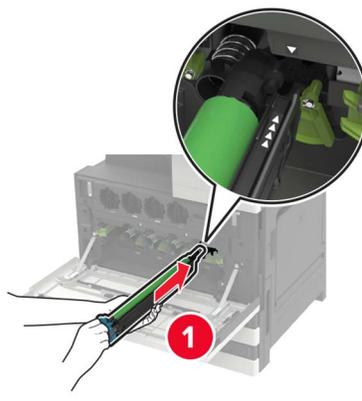


4 新しいフォトコンダクターユニットを梱包から取り出します。

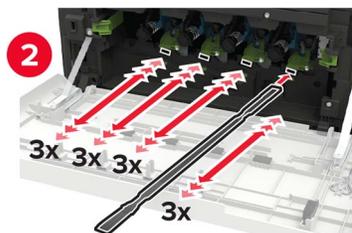
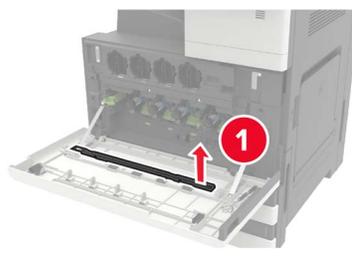
警告—破損の恐れあり: フォトコンダクターユニットを 1 分以上直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

5 新しいフォトコンダクターユニットを挿入します。

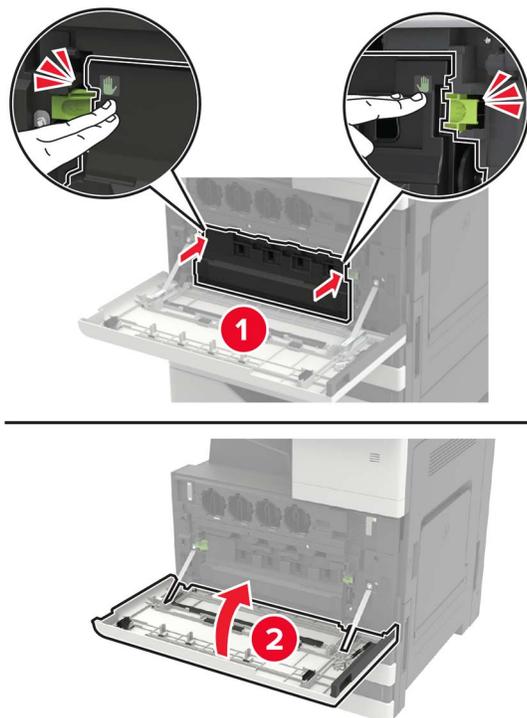


6 プリントヘッドワイパーを使用して、プリントヘッドレンズを清掃します。



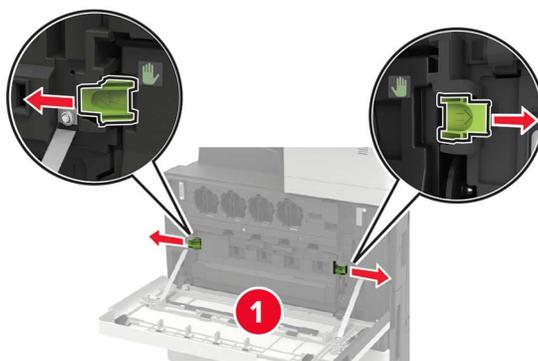
7 ワイパーを元の場所に再度挿入します。

8 廃トナーボトルを挿入してドアを閉じます。

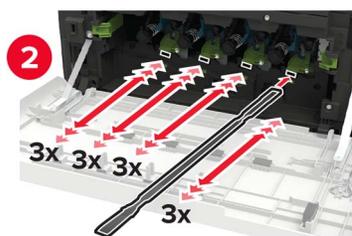
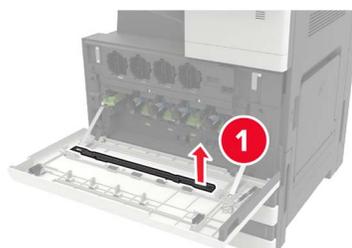


廃トナーボトルを交換する

- 1 ドア A を開きます。
- 2 廃トナーボトルを取り外します。

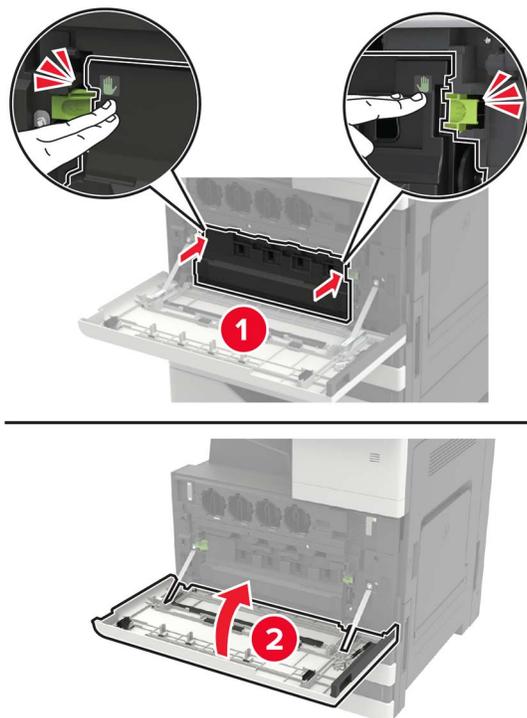


- 3 プリントヘッドワイパーを使用して、プリントヘッドレンズを清掃します。



- 4 ワイパーを元の位置に戻します。
- 5 新しい廃トナーボトルの梱包を取り外します。

6 新しい廃トナーボトルを挿入し、ドアを閉じます。



ピックローラー、給紙ローラー、区切りローラーを交換する



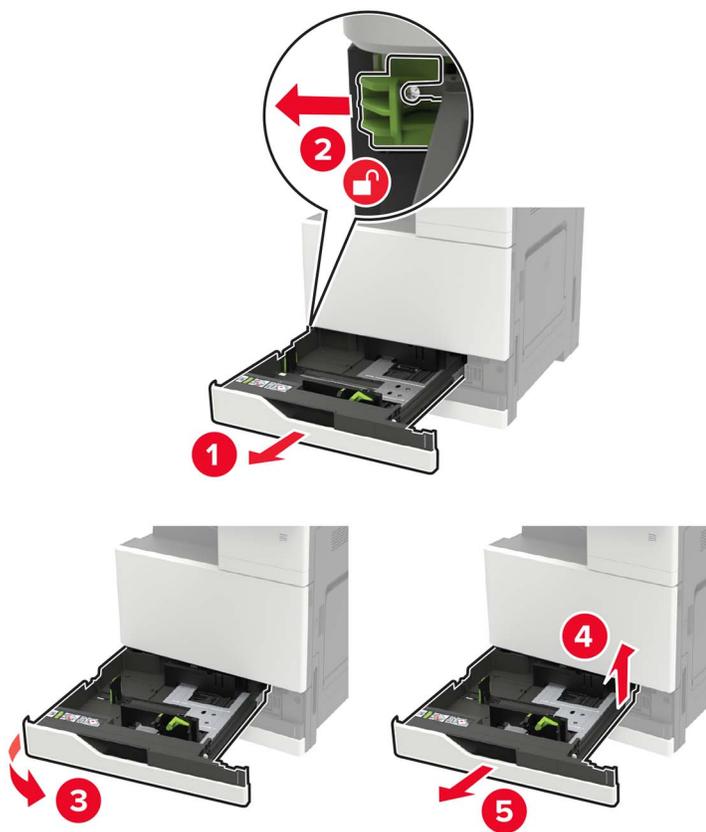
1	ピックローラー
2	給紙ローラー
3	区切りローラー

1 プリンタの電源を切ります。



2 すべてのトレイを取り外します。

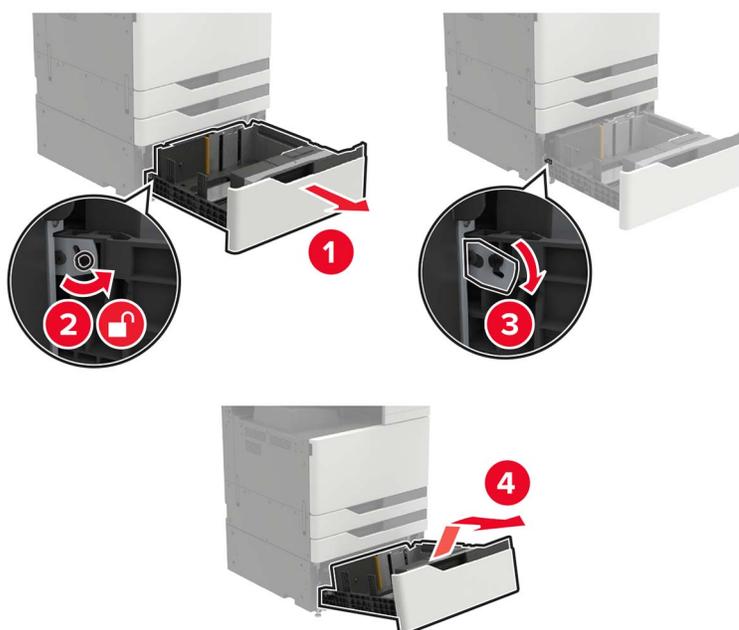
- 標準トレイ



- オプションの 2500 枚トレイ

メモ:

- ドア A に入っているマイナスインドラバを使用します。
- オプションの 2 x 500 枚トレイを取り外すには、標準トレイを取り外す手順に従います。

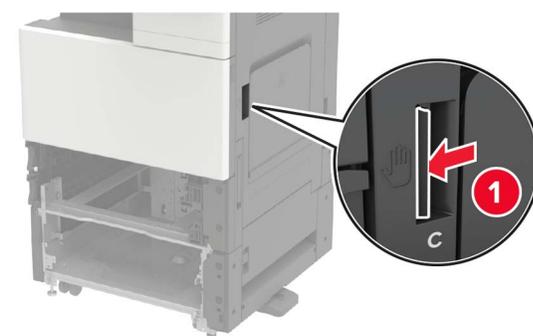


3 ドア C を開きます。

メモ:

- ドアがプリンタに接続されているケーブルに当たっていないことを確認します。
- 3000 枚トレイが取り付けられている場合、トレイを右側にスライドしてドアを開きます。

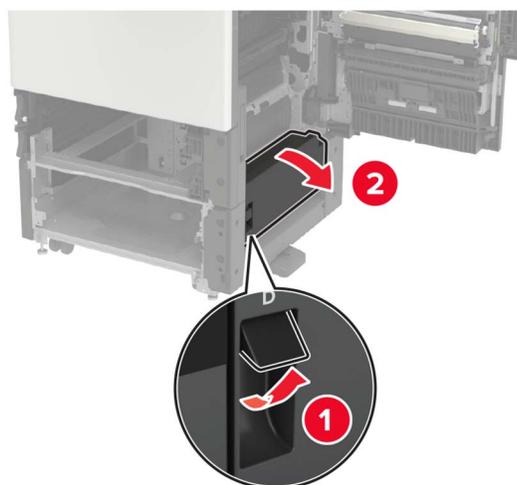
 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、手で触れる前に、面を冷却してください。



4 ドア D を開きます。

メモ:

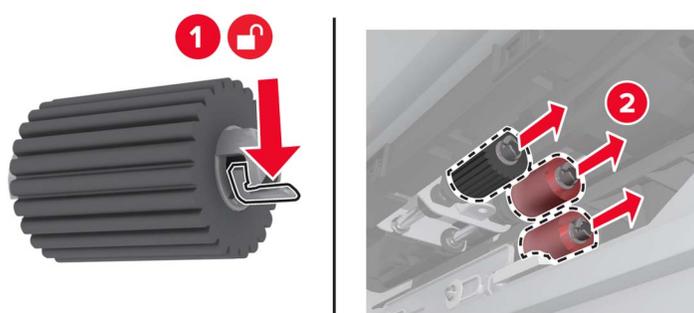
- ドア D は、オプションの 2500 枚または 2 x 500 枚トレイが取り付けられている場合に限り使用できます。
- 3000 枚トレイが取り付けられている場合、トレイを右側にスライドしてドアを開きます。



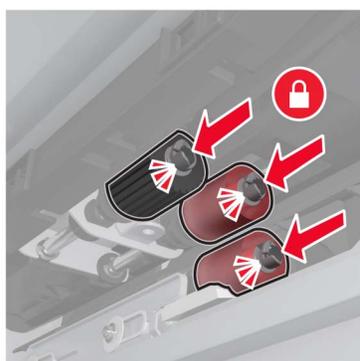
5 ローラーを探します。



6 ローラーを取り外します。



7 所定の場所でカチッと音がするまで、新しいローラーを挿入します。



メモ: ローラーが適切な位置に挿入されていることを確認します。

8 ドア D および C を閉じます。

9 トレイを挿入して、プリンタの電源をオンにします。

転写ベルトを交換する

1 プリンタの電源を切ります。

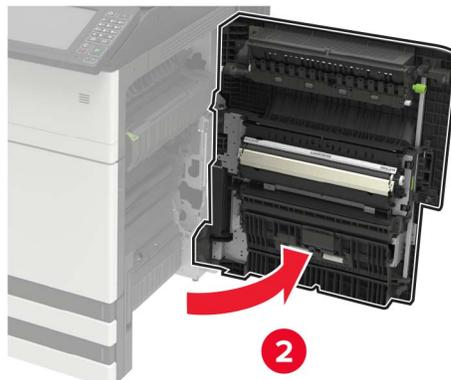
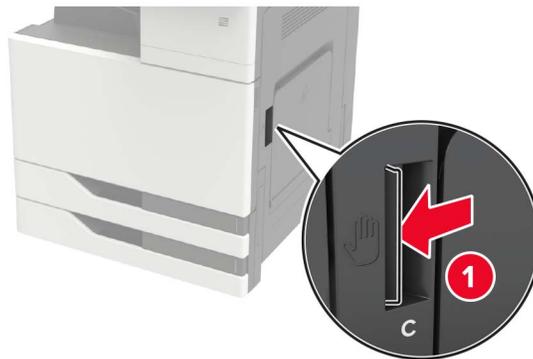


2 ドア C を開きます。

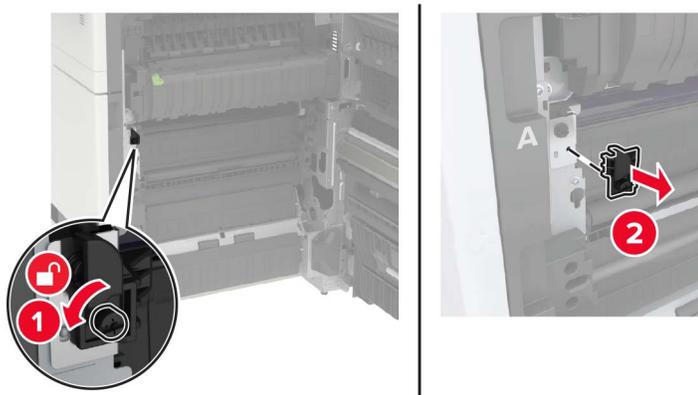
メモ:

- ドアがプリンタに接続されているケーブルに当たっていないことを確認します。
- 3000 枚トレイが取り付けられている場合、トレイを右側にスライドしてドアを開きます。

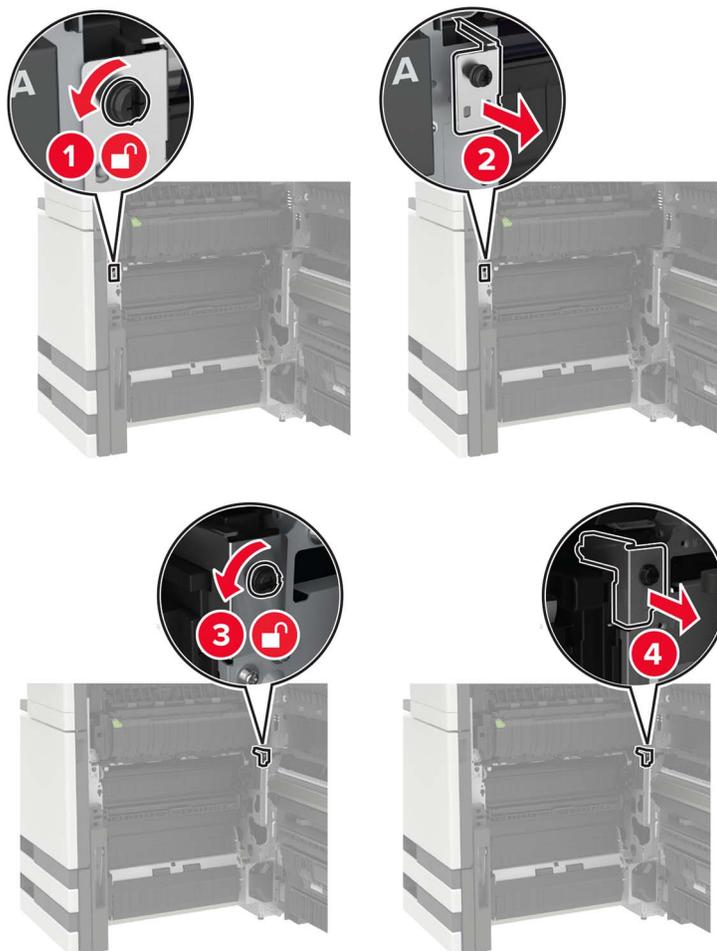
 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、手で触れる前に、面を冷却してください。



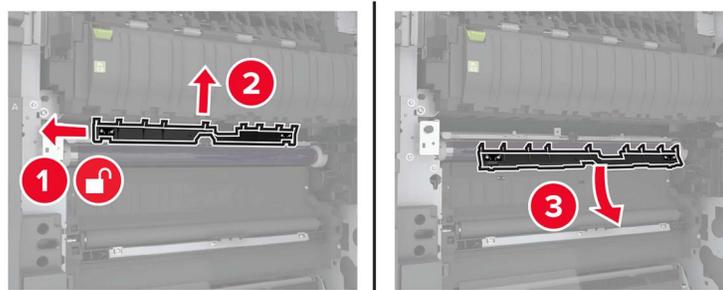
3 ドア A に入っているマイナスドライバを使用して、ドアのストッパーを取り外します。



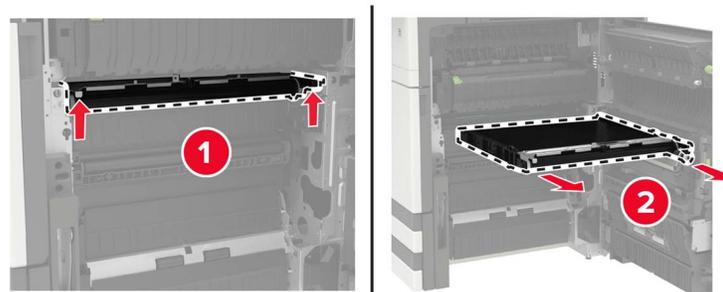
4 転写ベルトを固定しているネジを緩めます。



5 用紙ガイドを取り外します。



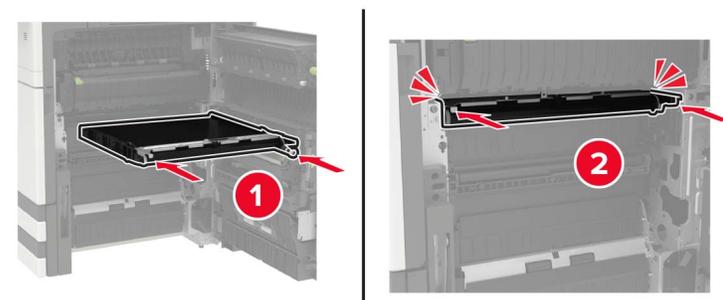
6 転写ベルトを取り外します。



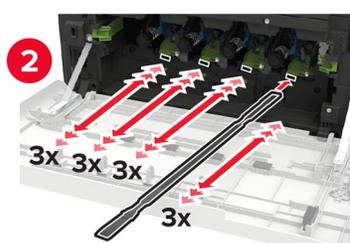
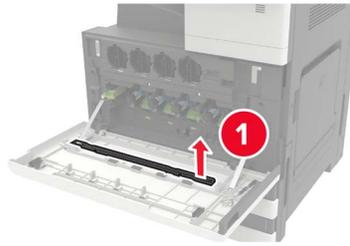
7 新しい転写ベルトを梱包から取り出します。

警告—破損の恐れあり: 転写ベルトには手を触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

8 新しい転写ベルトを、所定の位置でカチッという音がするまで挿入します。



9 プリントヘッドワイパーを使用して、プリントヘッドレンズを清掃します。



10 用紙ガイドを挿入します。

11 転写ベルトを固定します。

12 ドアのスッパを再度取り付けます。

13 ドアを閉じ、プリンタの電源をオンにします。

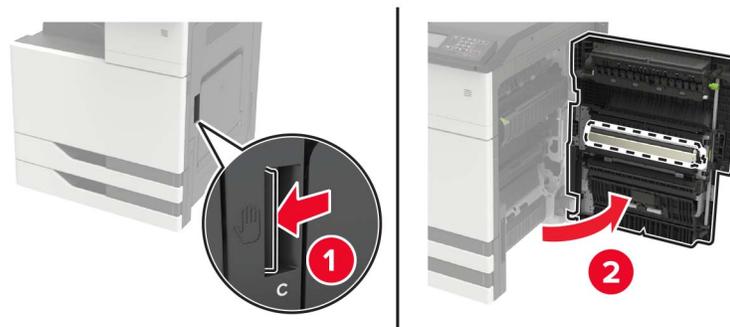
転写ローラーを交換する

1 ドア C を開きます。

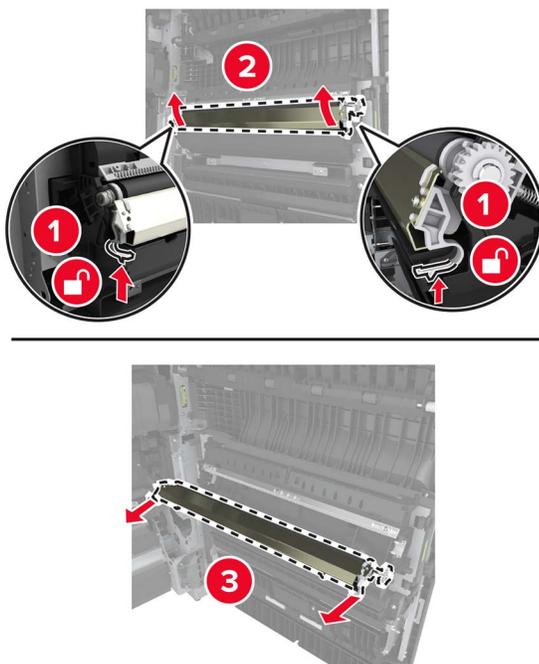
メモ:

- ドアがプリンタに接続されているケーブルに当たっていないことを確認します。
- 3000 枚トレイが取り付けられている場合、トレイを右側にスライドしてドアを開きます。

 **注意-表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、手で触れる前に、面を冷却してください。

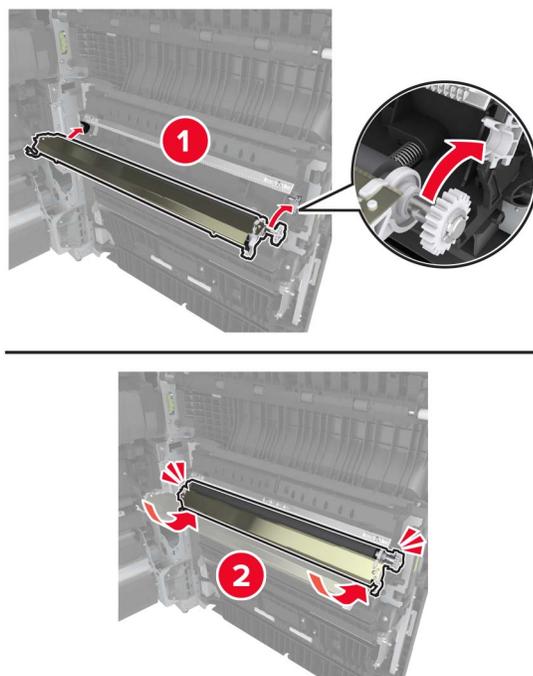


2 転写ローラーを取り外します。



3 新しい転写ローラーを梱包から取り出します。

4 新しい転写ローラーを「カチッ」と音がするまで挿入します。

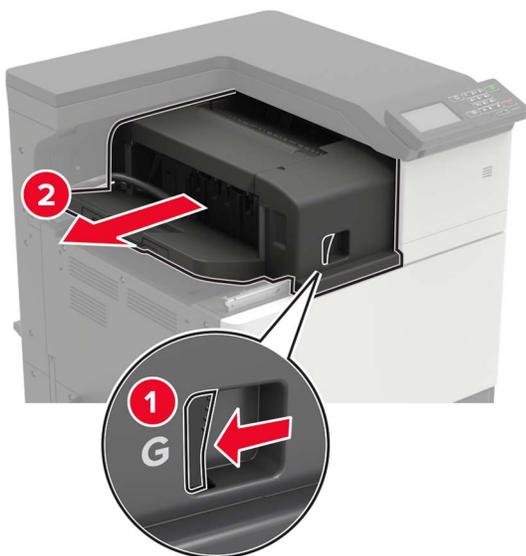


5 ドアを閉じます。

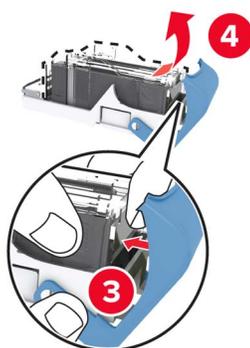
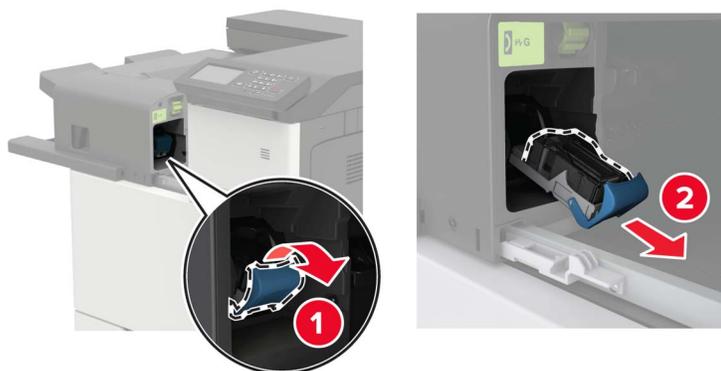
ホチキスカートリッジを交換する

ホチキスフィニッシャのホチキスカートリッジを交換する

1 ホチキスフィニッシャをスライドさせます。

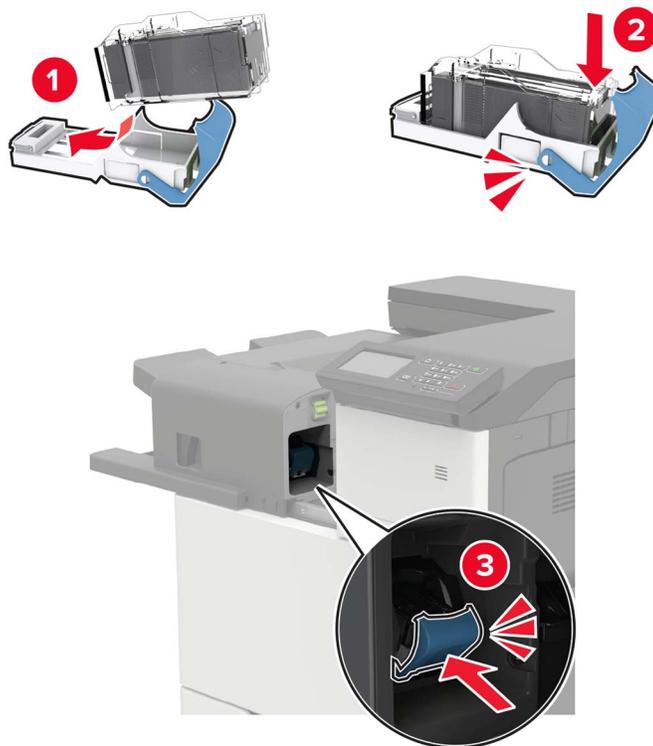


2 空のホチキスカートリッジを取り外します。



3 新しいホチキスカートリッジを包装から取り出します。

4 新しいホチキスカートリッジを、所定の位置でカチッという音がするまで挿入します。



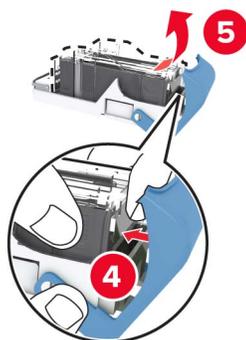
5 フィニッシャを元の位置にスライドさせます。

ホチキス、穴パンチフィニッシャのホチキスカートリッジを交換する

1 ドア H を開きます。

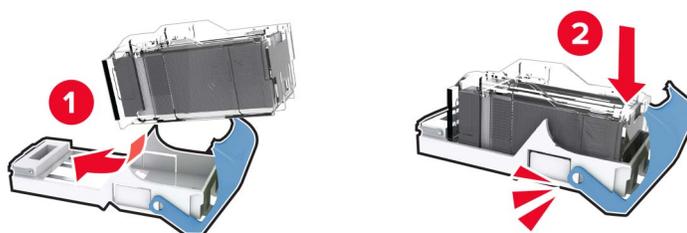


2 ホチキスカートリッジを取り外します。



3 新しいホチキスカートリッジを包装から取り出します。

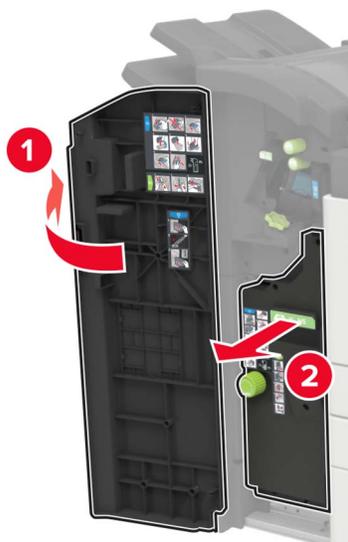
4 新しいホチキスカートリッジを、所定の位置でカチッという音がするまで挿入します。



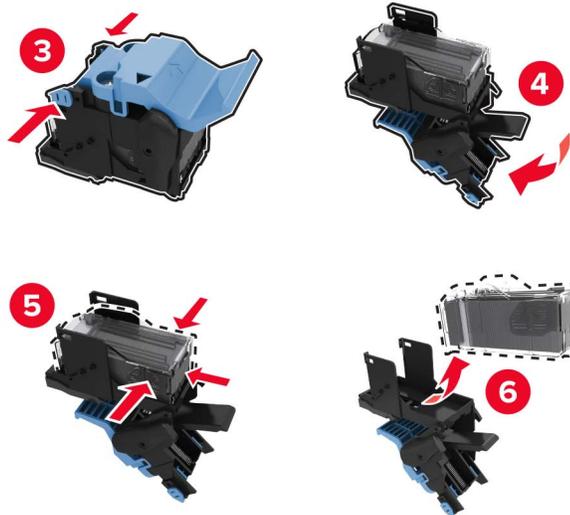
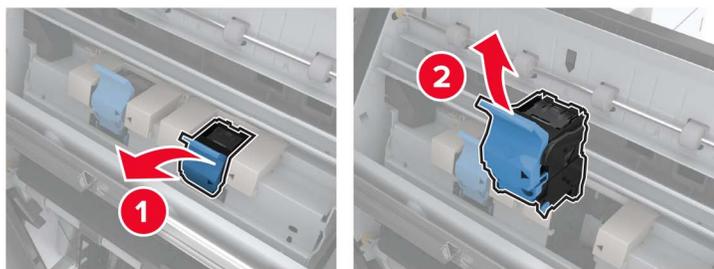
5 ドアを閉じます。

冊子フィニッシャのホチキスカートリッジを交換する

1 ドア H を開き、冊子メーカーを引き出します。

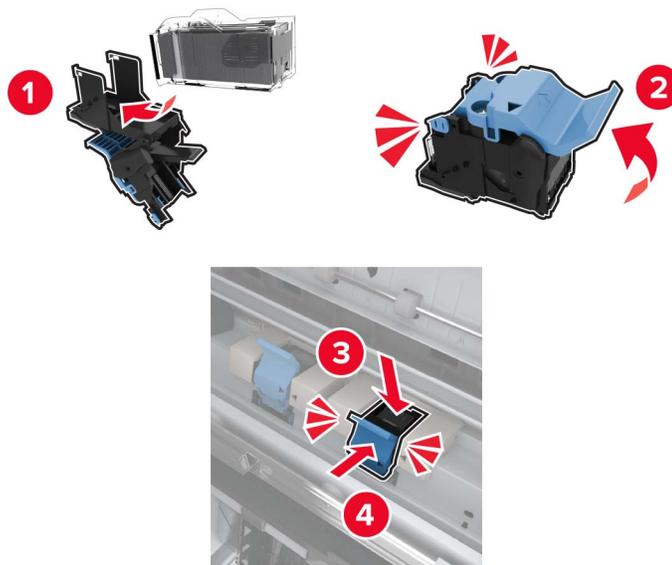


2 ホチキスカートリッジを取り外します。



3 新しいホチキスカートリッジを包装から取り出します。

4 新しいホチキスカートリッジを、所定の位置でカチッという音がするまで挿入します。



5 冊子メーカーを元の位置に戻し、ドアを閉じます。

プリンタを移動する

プリンタを別の場所に移動する

- ⚠ 注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。
- ⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。
- ⚠ 注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動する場合は、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。
 - すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
 - プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
 - プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
 - プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
 - プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
 - プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
 - 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
 - プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
 - ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。

- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。
- 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
- プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。

メモ: 不適切な移動により生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

プリンタを輸送する

輸送の手順については、<http://support.lexmark.com> にアクセスするか、カスタマサポートにお問い合わせください。

電力と用紙を節約する

節電モードを設定する

スリープモード

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト時間] > [スリープモード]の順にタッチします。
- 2 プリンタがスリープモードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

休止モード

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト時間] > [休止モード]の順にタッチします。
- 2 プリンタが休止モードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

メモ:

- 休止モードを作動させるには、[ネットワーク接続時の休止モード]を[休止モードにする]に設定します。
- プリンタが休止モードの場合、EWS は無効です。

プリンタディスプレイの明るさを調整する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [基本設定] > [画面明るさ]をタッチします。
- 2 設定を調整します。

消耗品を節約する

- 用紙の両面に印刷します。

メモ: 両面印刷は、プリンタドライバの標準設定です。

- 1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷します。
- プレビュー機能を使用して、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるか確認します。
- ドキュメントを 1 部だけ印刷し、内容や形式に誤りがないかどうかを確認します。

リサイクル

Lexmark 製品のリサイクルプログラム

Lexmark 製品を返却してリサイクルするには、以下の手順に従います。

- 1 www.lexmark.com/recycle をご覧ください。
- 2 リサイクルする製品を選択します。

メモ: Lexmark 回収プログラムの一覧にないプリンタ消耗品およびハードウェアの場合でも、地元のリサイクルセンターでリサイクルできる場合があります。

Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする

Lexmark は梱包材を最小限に抑えるよう絶えず努力しています。より少ない梱包材により、Lexmark プリンタは最も効率的で、かつ環境に配慮した方法で輸送され、梱包材の廃棄量の削減に貢献しています。これらの努力は、温室効果ガスのより少ない排出、省エネルギー、天然資源の節約をもたらします。また、Lexmark では、一部の国と地域で梱包材のリサイクルも行っています。詳細については、www.lexmark.com/recycle で、お住まいの国と地域を選択してください。利用可能な梱包材リサイクルプログラムに関する情報は、製品リサイクルに関する情報の中に含まれています。

Lexmark のダンボール箱は、再生利用する施設がある地域ではすべてリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark の梱包材に使用されている発泡スチロールは、再生利用する施設がある地域ではリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

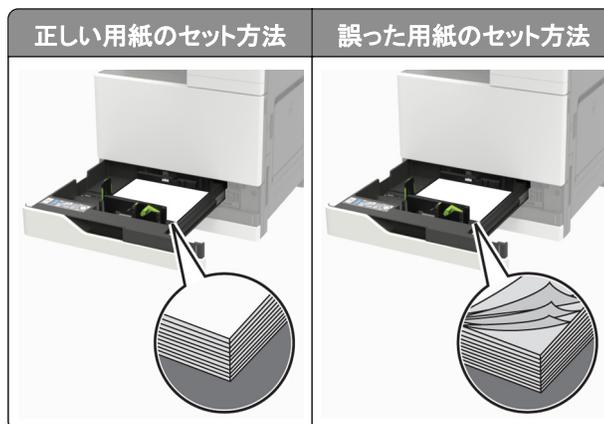
Lexmark にカートリッジを返却する際には、配達時に梱包されていたダンボール箱を再利用できます。そのダンボール箱は Lexmark がリサイクルします。

紙詰まりを取り除く

紙詰まりを防止する

用紙を正しくセットする

- 用紙はトレイに平らに置いてください。



- 印刷中はトレイに用紙をセットしたり、トレイを取り外したりしないでください。
- 過度に多い量の用紙をセットしないでください。重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにします。
- 用紙をトレイにスライドしないでください。図のように用紙をセットします。

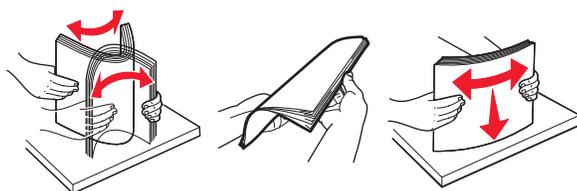


- 用紙ガイドが正しい位置にあり、用紙や封筒をきつく挟みすぎでないことを確認します。
- 用紙をセットしたらトレイをしっかりと押し込みます。

推奨用紙を使用する

- 推奨用紙または特殊紙のみを使用します。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙、丸まっている用紙をセットしないでください。

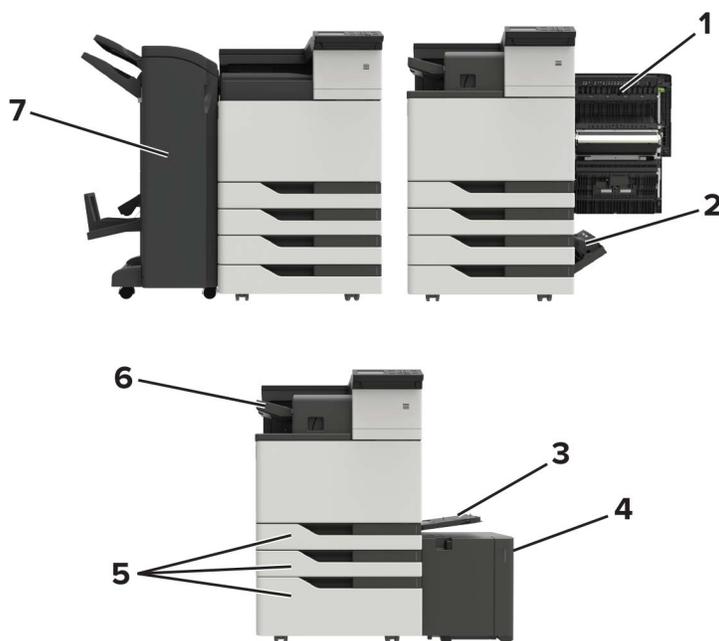
- ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。



- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しないでください。
- 用紙のサイズ、重さ、タイプが異なる用紙を混在させてセットしないでください。
- コンピュータまたはプリンタ操作パネルで、用紙のサイズおよびタイプが適切に設定されていることを確認します。
- 用紙はメーカーの推奨事項に従い保管します。

紙詰まりの場所を確認する

メモ: [紙詰まり回復]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙詰まりが発生したページを再印刷します。



	紙詰まりの場所
1	ドア C
2	ドア D
3	多目的フィーダー
4	3000 枚トレイ
5	2 x 500 枚または 2500 枚トレイ
6	ホチキスフィニッシャー

紙詰まりの場所	
7	フィニッシャ ・ 冊子フィニッシャ ・ ホチキス、穴パンチフィニッシャ

多目的フィーダーの紙詰まり

- 1 多目的フィーダーから用紙を取り除きます。
- 2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



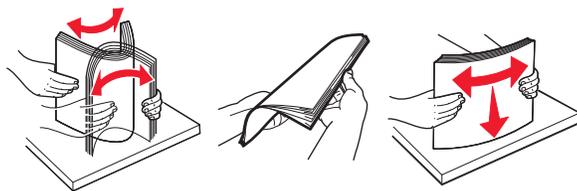
- 3 ドア C を開き、紙切れを取り除きます。

注意—表面高温: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、手で触れる前に、面を冷却してください。

メモ:

- ・ ドアがプリンタに接続されているケーブルに当たっていないことを確認します。
- ・ 3000 枚トレイが取り付けられている場合、トレイを右側にスライドしてドアを開きます。

- 4 ドアを閉じます。
- 5 ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。

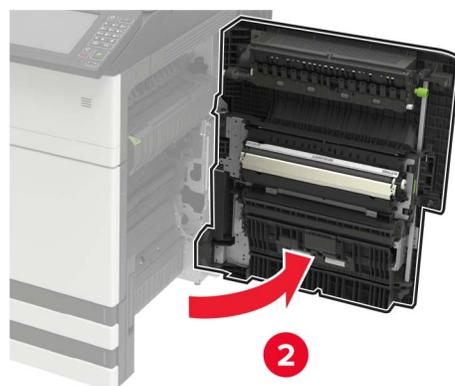
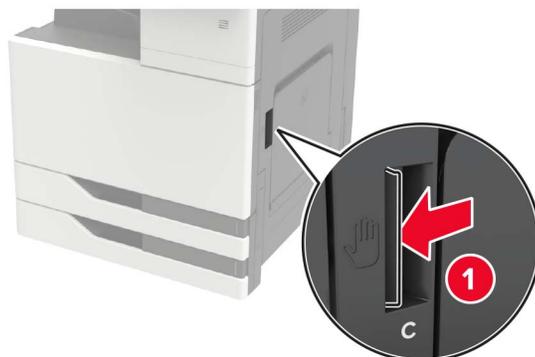


- 6 用紙をセットし直します。

ドア C の紙詰まり

- 1 ドア C を開きます。

 **注意-表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、手で触れる前に、面を冷却してください。



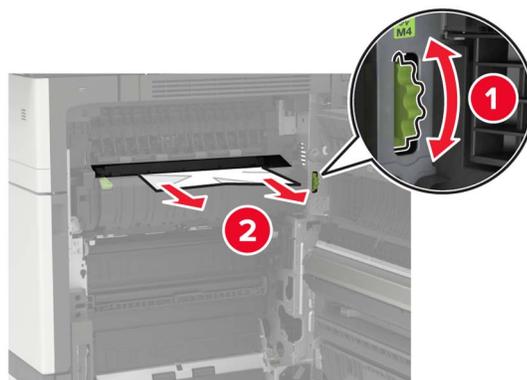
メモ:

- ドアがプリンタに接続されているケーブルに当たっていないことを確認します。
- 3000 枚トレイが取り付けられている場合、トレイを右側にスライドしてドアを開きます。

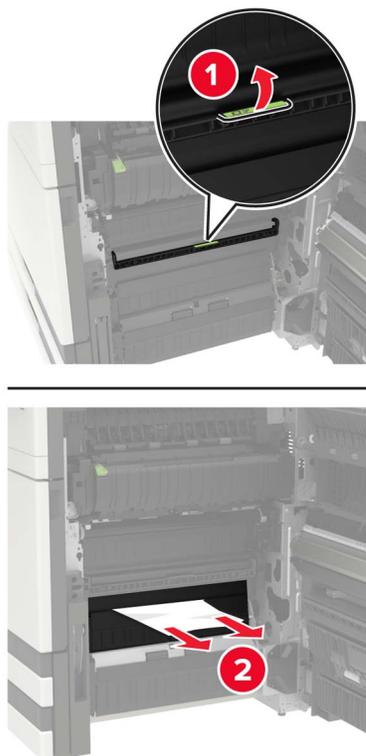
2 詰まっている用紙を次の場所から取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

- フューザーエリア



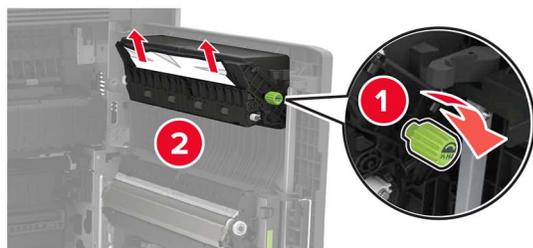
- フューザーエリアの下部



- 両面印刷エリア

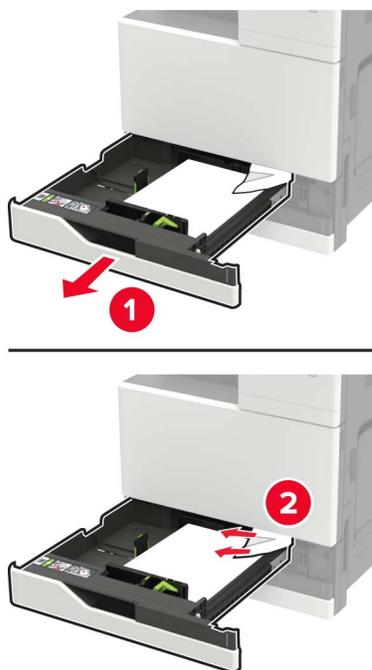


- 両面印刷エリアの上部



3 標準トレイを開き、詰まっている用紙を取り除きます。

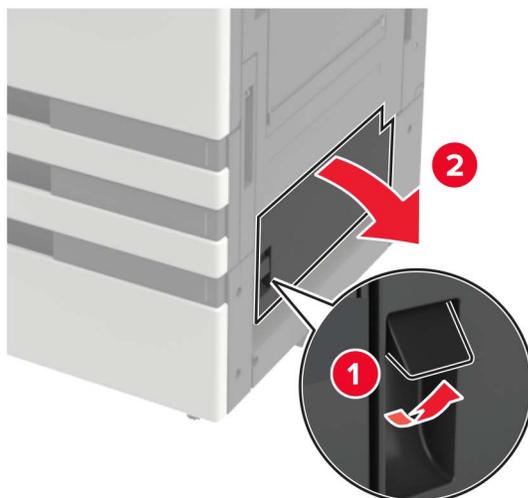
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



4 トレイを閉じてからドアを閉じます。

ドア D の紙詰まり

1 ドア D を開き、詰まっている用紙を取り除きます。

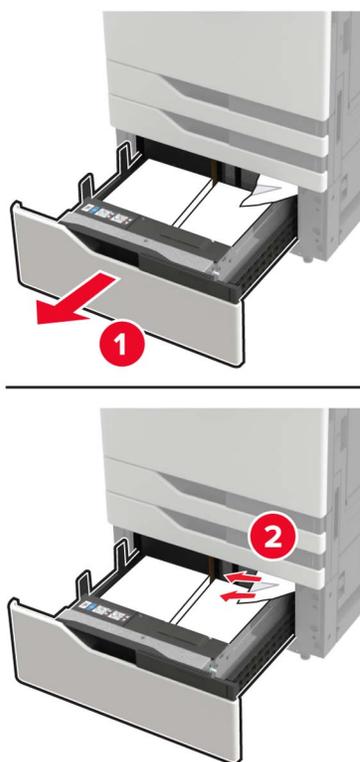


メモ:

- 3000 枚トレイが取り付けられている場合、トレイを右側にスライドしてドアを開きます。
- ドア C を開き、すべての紙片を取り除いてからドアを閉じます。

2 オプショントレイを開き、詰まっている用紙を取り除きます。

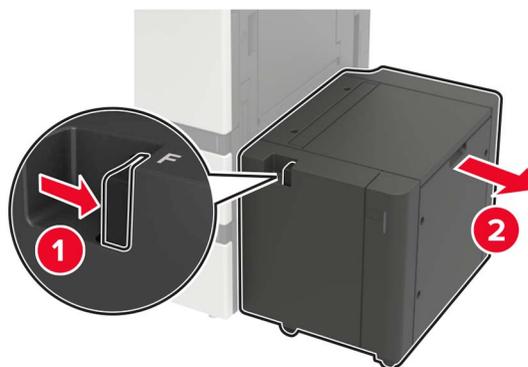
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 トレイを閉じてからドアを閉じます。

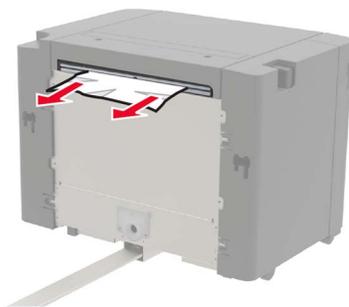
3000 枚トレイの紙詰まり

1 3000 枚トレイを引き出します。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 ドア F を開き、詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

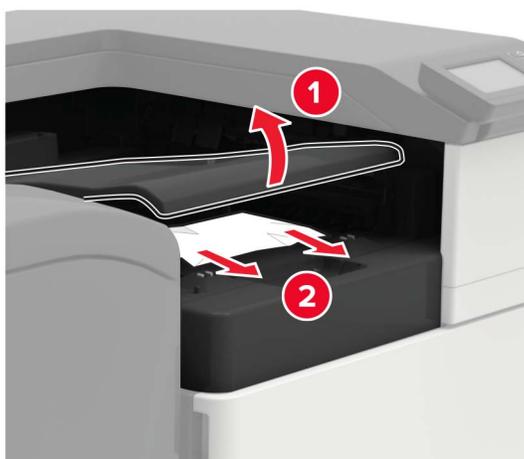


4 ドアを閉じ、トレイを元の位置に戻します。

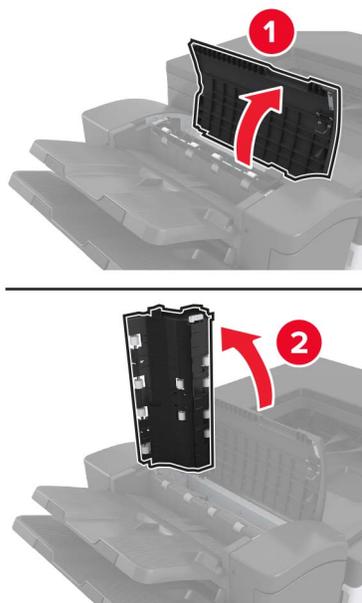
冊子フィニッシャの紙詰まり

1 ドア G を開き、詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



2 ドア J を開きます。



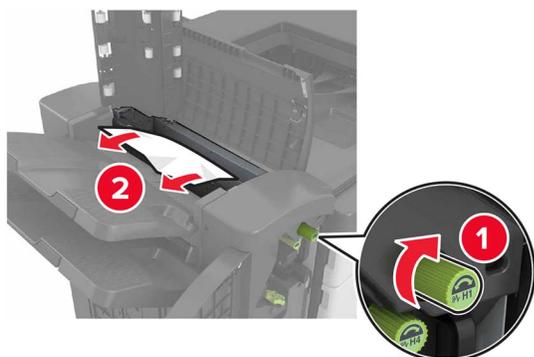
3 ドア H を開きます。



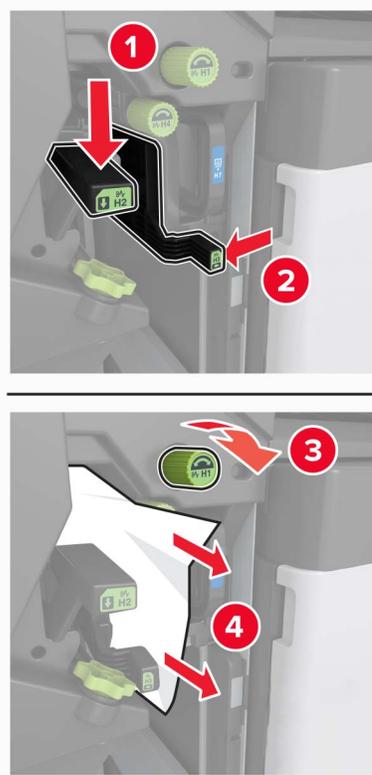
4 詰まっている用紙を次の場所から取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

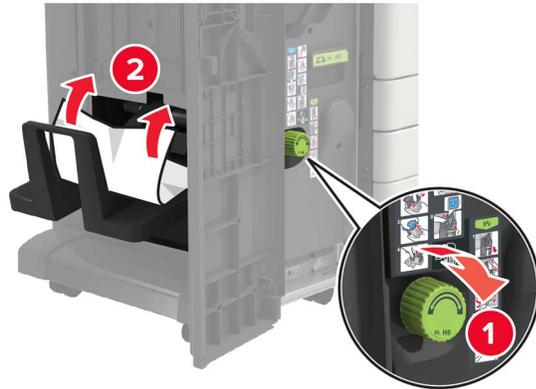
- ドア J



- エリア H1 および H2



- エリア H6



- 5 冊子メーカーを引き出します。



- 6 詰まっている用紙を次の場所から取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

- エリア H8



- エリア H9



- エリア H10



7 冊子メーカーを押して元の場所に戻します。

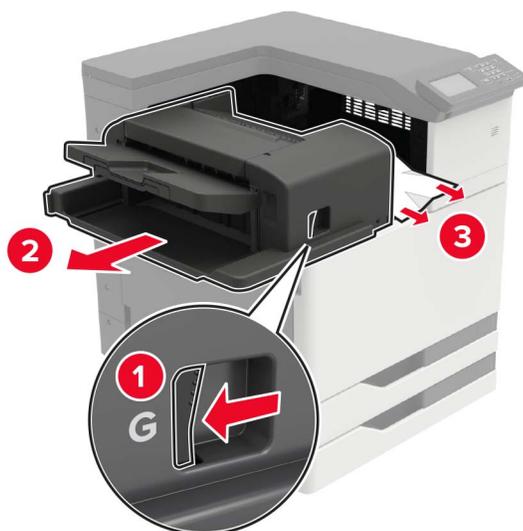
8 ドア H および J を閉じます。

ホチキスフィニッシャの紙詰まり

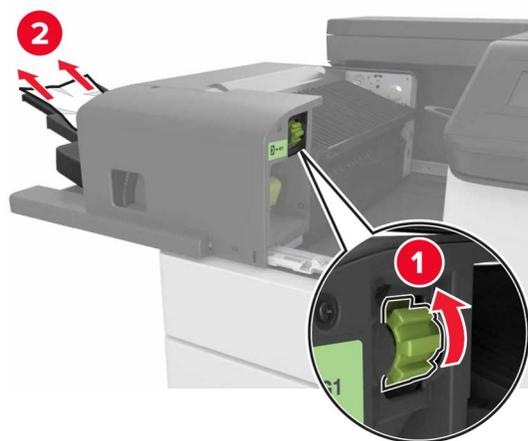
1 ホチキスフィニッシャ排紙トレイから用紙を取り除きます。

2 ホチキスフィニッシャをスライドさせ、詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



必要に応じて、スピナーホイール G1 を下側に回して、詰まっている用紙をフィニッシュトレイに送り、紙を取り除きます。



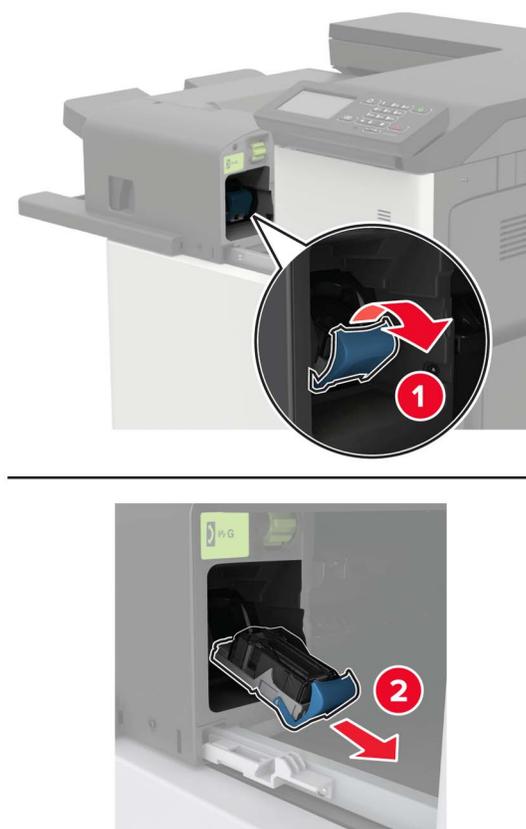
3 フィニッシャを元の位置にスライドさせます。

ホチキスフィニッシャ内のホチキス詰まり

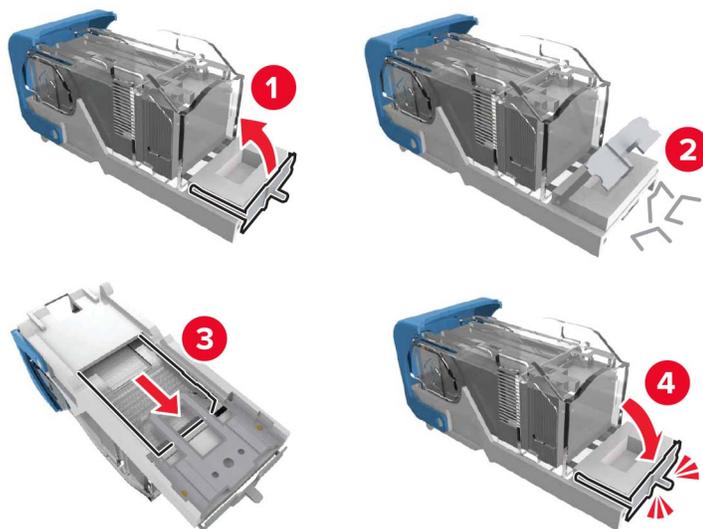
1 ホチキスフィニッシャをスライドさせます。



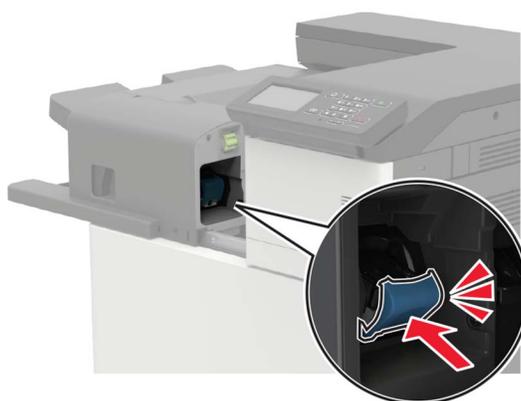
2 ホチキスカートリッジホルダーを取り外します。



3 外れたホチキスを取り除きます。



4 カチッと音がするまで、ホチキスカートリッジホルダーを挿入します。



5 フィニッシャを元の位置にスライドさせます。

ホチキス、穴パンチフィニッシャ内のホチキス詰まり

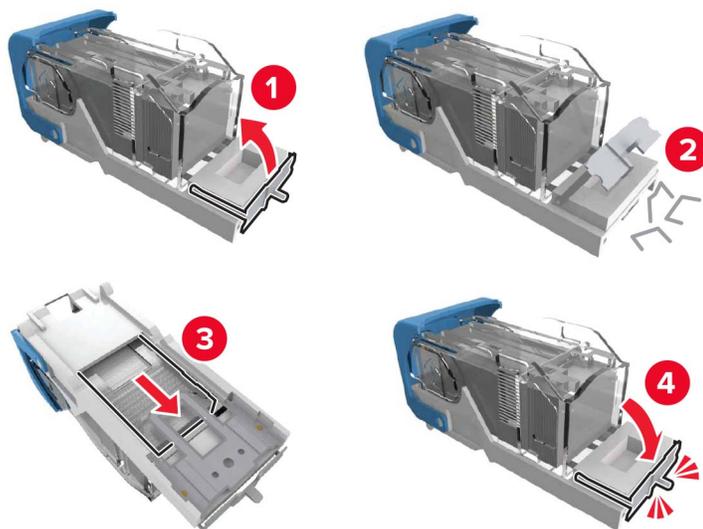
1 ドア H を開きます。



2 ホチキスカートリッジホルダーを取り外します。



3 外れたホチキスを取り除きます。



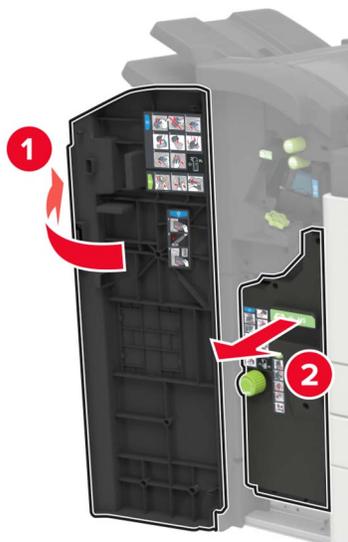
4 カチッと音がするまで、ホチキスカートリッジホルダーを挿入します。



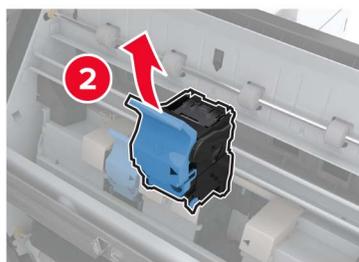
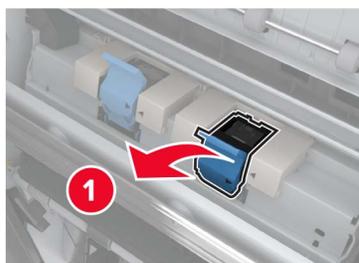
5 ドアを閉じます。

冊子フィニッシャー内のホチキス詰まり

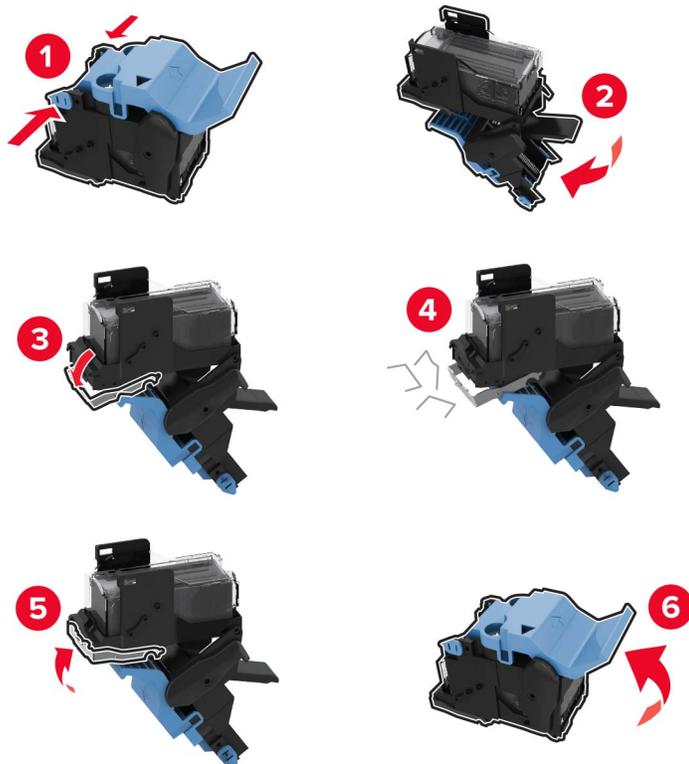
1 ドア H を開き、冊子メーカーを引き出します。



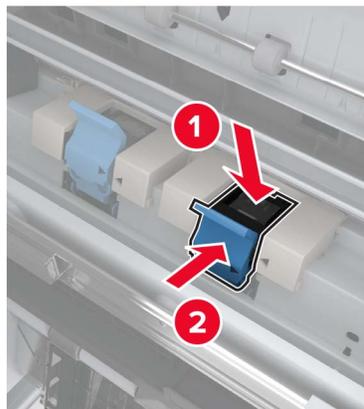
2 ホチキスカートリッジホルダーを取り外します。



3 外れたホチキスを取り除きます。



4 カチッと音がするまで、ホチキスカートリッジホルダーを挿入します。



5 冊子メーカーを元の位置に戻し、ドアを閉じます。

トラブルシューティング

ネットワーク接続の問題

EWS を開けない

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1 プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。</p> <p>プリンタの電源はオンになっていますか？</p>	手順 2 に進みます。	プリンタの電源をオンにします。
<p>手順 2 プリンタの IP アドレスが正しいかどうかを確認します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> ホーム画面で IP アドレスを確認します。 IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた数字の 4 セットで表示されます。 <p>プリンタの IP アドレスは正しいですか？</p>	手順 3 に進みます。	アドレスフィールドにプリンタの正しい IP アドレスを入力します。
<p>手順 3 サポート対象のブラウザを使用しているかどうか確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> Internet Explorer バージョン 11 以降 Microsoft Edge Safari バージョン 6 以降 Google Chrome™ バージョン 32 以降 Mozilla Firefox バージョン 24 以降 <p>ブラウザはサポート対象ですか？</p>	手順 4 に進みます。	サポート対象のブラウザをインストールします。
<p>手順 4 ネットワーク接続が動作しているかどうかを確認します。</p> <p>ネットワーク接続は動作していますか？</p>	手順 5 に進みます。	管理者に問い合わせてください。
<p>手順 5 プリンタおよびプリントサーバーへのケーブルの接続をチェックし、しっかり固定されているか確認します。詳細については、プリンタに付属のマニュアルを参照してください。</p> <p>ケーブルはしっかりと接続されていますか？</p>	手順 6 に進みます。	ケーブルをしっかりと接続します。
<p>手順 6 Web プロキシサーバーが無効か確認します。</p> <p>Web プロキシサーバーは無効ですか？</p>	手順 7 に進みます。	管理者に問い合わせてください。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 7 EWS にアクセスします。</p> <p>EWS を開きましたか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポートに お問い合わせください 。

フラッシュメモリを読み取れない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 プリンタが他の印刷、コピー、スキャン、FAX ジョブを処理中でないか確認します。</p> <p>プリンタは準備完了状態ですか？</p>	手順 2 に進みます。	プリンタ他のジョブの処理を終了するまで待ちます。
<p>手順 2 フラッシュドライブのサポートを確認します。詳細については、「サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ」、43 ページ を参照してください。</p> <p>フラッシュメモリが対応していますか？</p>	手順 3 に進みます。	対応しているフラッシュメモリを挿入します。
<p>手順 3 フラッシュドライブを取り外してから、挿入します。</p> <p>プリンタはフラッシュメモリを認識していますか？</p>	問題は解決しました。	テクニカルサポート カスタマサポート 。

USB ポートを有効にする

ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [USB] > [USB ポートを有効にする] をタッチします。

プリンタの接続を確認する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定ページ] をタッチします。
- 2 ネットワーク設定ページの最初のセクションを確認し、状態が [接続] であることを確認します。

状態が [未接続] の場合、LAN 破棄が有効ではない、またはネットワークケーブルが外れているか、正常に動作していない可能性があります。サポートが必要な場合は、管理者にお問い合わせください。

900.xy エラー

プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。

ハードウェアオプションの問題

内蔵オプションが検出されない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>内蔵オプションは正しく動作しますか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2 メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストに内蔵オプションがあるかどうかを確認します。</p> <p>内蔵オプションはメニュー設定ページに記載されていますか？</p>	手順 4 に進みます。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3 内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。</p> <p>a プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。</p> <p>b 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。</p> <p>c 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。</p> <p> 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。</p> <p>内蔵オプションは正しく動作しますか？</p>	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
<p>手順 4 a 内蔵オプションがプリンタドライバで使用可能かどうか確認します。</p> <p>メモ: 必要に応じて、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」、223 ページを参照してください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>内蔵オプションは正しく動作しますか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください。

フラッシュメモリ不良が検出された

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 不良のフラッシュメモリを交換します。
- プリンタ操作パネルで[続行]を選択してメッセージを無視し、印刷を続行します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

フラッシュメモリ空領域がリソースには不足

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタ操作パネルで[続行]を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。
- フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。
- 容量が大きいフラッシュメモリを取り付けます。

メモ: フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。

未フォーマットフラッシュメモリが検出された

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 操作パネルの[続行]を選択して、デフラグを停止し、印刷を続行します。
- フラッシュメモリをフォーマットします。

メモ: エラーメッセージがまだ表示される場合は、フラッシュメモリが不良の可能性があるので交換する必要があります。

消耗品の問題

Lexmark 以外の消耗品

プリンタに他社製の消耗品または部品が取り付けられています。

お使いの Lexmark プリンタは、Lexmark の純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。

すべての寿命インジケータは、純正の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告—破損の恐れあり: サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパーティ製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となる可能性があります。

これらのリスクをすべて許容し、純正でない消耗品や部品の使用をプリンタで続行するには、操作パネルで X と # を同時に 15 秒間押し続けます。

これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティ製の消耗品や部品をプリンタから取り外し、Lexmark の純正の消耗品や部品を取り付けます。詳細については、[「Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する」](#)、100 ページを参照してください。

X と # を 15 秒間同時に押し続けても印刷されない場合、消耗品使用量カウンタをリセットします。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成メニュー] > [消耗品使用量とカウンタ]
- 2 リセットする部品または消耗品を選択して、[スタート]を選択します。
- 3 警告メッセージを確認して[続行]を選択します。
- 4 X と # を同時に 15 秒間押し続けて、メッセージをクリアします。

メモ: 消耗品使用量カウンタをリセットできない場合は、購入した場所に消耗品を返品します。

給紙の問題

印刷時に封筒の封が閉じられる

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 乾燥した場所に保管されている封筒を使用してください。</p> <p>メモ: 含水率の高い封筒に印刷すると、封の部分が閉じられる可能性があります。</p> <p>b 次のように印刷ジョブを送信します。</p> <p>印刷時に封筒の封が閉じられますか。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 用紙のタイプが[封筒]に設定されていることを確認します。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>b 次のように印刷ジョブを送信します。</p> <p>印刷時に封筒の封が閉じられますか。</p>	<p>Contact カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

部単位印刷が動作しない

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [レイアウト] > [部単位]</p> <p>b [オン「1,2,1,2,1,2」]をタッチします。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しく部単位になっていますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開いて[部単位]を選択します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しく部単位になっていますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p>手順 3</p> <p>a 印刷するページ数を減らします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ページは正しく部単位になっていますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>カスタマサポートに お問い合わせください。</p>

トレイのリンクが動作しない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイに同じサイズおよびタイプ用の紙がセットされているか確認します。</p> <p>b 用紙ガイドの位置が正しいか確認します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>トレイは正しくリンクしますか。</p>	問題が解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2</p> <p>a コントロールパネルで、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] をタッチします。</p> <p>b 接続されているトレイにセットされた用紙に合った用紙サイズと用紙のタイプを設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>トレイは正しくリンクしますか。</p>	問題が解決しました。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3</p> <p>a 同一用紙サイズのトレイのリンクが自動的に設定されていることを確認します。詳細については、「トレイのリンク」、33 ページ を参照してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>トレイは正しくリンクしますか。</p>	問題が解決しました。	カスタマサポートに お問い合わせください 。

トレイの取り付けを確認します

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。

エラーが 2 回発生した場合は、以下の手順に従います。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから外します。
- 3 指示されたトレイを取り外します。
- 4 トレイを挿入します。
- 5 電源コードをコンセントに接続します。

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

- 6 プリンタの電源を入れます。

エラーが再び発生した場合は、以下の手順に従います。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから外します。
- 3 指示されたトレイを取り外します。
- 4 カスタマサポートにお問い合わせください。

- メッセージを消去して印刷を再開するには、操作パネルの[継続]を選択します。

紙詰まりが頻繁に発生する

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイを取り外します。</p> <p>b 用紙が正しくセットされていることを確認します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 用紙ガイドが正しい位置にあることを確認します。 • 重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにします。 • 推奨用紙サイズとタイプで印刷していることを確認します。 <p>c トレイを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>b 用紙サイズとタイプを正しく設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p>	<p>カスタマサポート にお 問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

紙詰まりが発生したページが再印刷されない

対応	はい	いいえ
<p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [デバイス] > [通知] > [紙詰まりしたページの再印刷]</p> <p>b [紙詰まりしたページの再印刷]メニューで[オン]または[自動]を選択します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが発生したページは再印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>カスタマサポート にお 問い合わせください。</p>

印刷の問題

コンフィデンシャル原稿およびその他の保持された原稿が印刷されない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 操作パネルから、保留中のジョブのリストに原稿が表示されるかを確認します。</p> <p> メモ: 原稿が一覧表示されない場合、[印刷して保持]オプションを使用して原稿を印刷します。</p> <p>b 原稿を印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2</p> <p>印刷ジョブに、フォーマットエラーまたは無効なデータが含まれている可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 印刷ジョブを削除し、もう一度送信します。 PDF ファイルの場合、新しいファイルを生成してから、原稿を印刷します。 <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p>手順 3</p> <p>インターネットから印刷する場合、プリンタは重複している複数のジョブタイトルを読み取る可能性があります。</p> <p>Windows の場合</p> <p>a [印刷設定]ダイアログを開きます。</p> <p>b [印刷と保持]セクションで、[重複ドキュメントを維持]を選択します。</p> <p>c PIN を入力します。</p> <p>d 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>Macintosh の場合</p> <p>a ジョブは保存され、ジョブごとに違う名前が付けられます。</p> <p>b ジョブを個別に送信します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>
<p>手順 4</p> <p>a 一部の保持ジョブを削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>
<p>手順 5</p> <p>a プリンタメモリを増設します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>

印刷が遅い

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 プリンタケーブルがプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていることを確認します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2 a プリンタが静音モードになっていないことを確認します。 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [デバイスの操作] > [静音モード] をタッチします。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3 a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから印刷解像度を指定します。 b 解像度を 2400 イメージ品質に設定します。 c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか。</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4 a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] をタッチします。 • 重い用紙は、印刷に時間がかかります。 • レター、A4、リーガルよりも幅の狭い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。 </p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか。</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 5 a [表面の粗さ]と[重さ]のプリンタ設定がセットされている用紙と一致していることを確認します。 ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [用紙構成] > [用紙の種類] をタッチします。 メモ: 粗い用紙および重い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか。</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 6 保留ジョブを削除します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか。</p>	<p>手順 7 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 7 a プリンタが過熱していないことを確認します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 長い印刷ジョブの後には、プリンタを十分に冷まします。 プリンタの推奨周囲温度を守ってください。詳細については、「プリンタの設置場所を選択する」、11 ページ を参照してください。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか。</p>	<p>カスタマサポートに お問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷ジョブが印刷されない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 a 印刷する原稿で[印刷]ダイアログボックスを開き、正しいプリンタが選択されているかどうかを確認します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2 a プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。</p> <p>b ディスプレイに表示されるエラーメッセージを解決します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p>手順 3 a ポートが動作し、ケーブルがコンピュータとプリンタにしっかりと接続されていることを確認します。</p> <p>詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>
<p>手順 4 a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 5</p> <p>a 印刷ドライバを削除してから、再インストールします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

印刷品質が悪い

空白または白のページ



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a テストページを調べて、どの色が影響を受けるかを決定します。</p> <p>b 感光体ユニットを取り外して再度取り付けてください。</p> <p>警告—破損の恐れあり: 感光体ユニットを 1 分間以上直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: 感光体ドラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>まだプリンタで空白または白のページが印刷されますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2</p> <p>a プリントヘッドレンズを清掃します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>まだプリンタで空白または白のページが印刷されますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 3</p> <p>a 感光体ユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>まだプリンタで空白または白のページが印刷されますか？</p>	テクニカルサポートにカスタマサポート 。	問題は解決しました。

印刷が濃い



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a カラー調節を実行します。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定] > [カラー調節]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃すぎますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログからトナー濃度を薄くします。 メモ: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [品質] > [トナー濃度]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃すぎますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。 メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。 <p>[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃すぎますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>用紙の表面が粗いかどうかを確認します。</p> <p>表面が粗い用紙に印刷していますか？</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 5</p> <p>a 表面が粗い用紙を普通紙と交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃すぎますか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 6</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃すぎますか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

ゴースト



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイに、適切なタイプの用紙をセットします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷にゴーストが表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。 <p>[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷にゴーストが表示されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a カラー調節を実行します。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定] > [カラー調節]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷にゴーストが表示されますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>a イメージングキットを取り外してから挿入します。 警告—破損の恐れあり: イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。 警告—破損の恐れあり: イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷にゴーストが表示されますか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

グレースケールまたはカラーの背景



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a カラー調節を実行します。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定] > [カラー調節]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレースケールまたはカラーの背景が印刷に現れますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a イメージングキットを取り外してから挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレースケールまたはカラーの背景が印刷に現れますか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

余白が正しくない



対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 用紙ガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>余白は正しいですか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 操作パネルから用紙サイズを設定します。次のメニューを選択します。 [設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>余白は正しいですか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)によって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙サイズを指定します。</p> <p>メモ: トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>余白は正しいですか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>

印刷が薄い

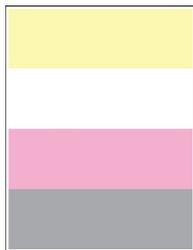


メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a カラー調節を実行します。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定] > [カラー調節]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログでトナー濃度を濃くします。 メモ: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [品質] > [トナー濃度]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a [カラートナー節約] をオフにします。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [品質] > [カラートナー節約]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 4</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。 <p>[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 5</p> <p>用紙の表面が粗いかどうかを確認します。</p> <p>表面が粗い用紙に印刷していますか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>手順 7 に進みます。</p>
<p>手順 6</p> <p>a 表面が粗い用紙を普通紙と交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 7 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 7</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 8 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 8</p> <p>a イメージングキットを取り外してから挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷されない色



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>a 印刷されない色のトナーカートリッジを取り外します。</p> <p>b イメージングキットを取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>c 印刷されない色の現像体ユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p>d イメージングキットを挿入します。</p> <p>e トナーカートリッジを挿入します。</p> <p>f ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷されない色がありますか？</p>	<p>カスタマサポート にお 問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

まだらな印刷やドット



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 トナー漏れの汚れがないか、プリンタをチェックします。</p> <p>プリンタにトナー漏れはありませんか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>
<p>手順 2 a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] b 用紙サイズと用紙タイプがセットした用紙と一致しているかどうかを確認します。 メモ: 用紙の表面が粗くないことを確認します。</p> <p>設定は一致していますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p>手順 3 a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。 メモ: セットした用紙と設定が一致していることを確認します。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷がまだらになっていますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4 a 新しいパッケージの用紙をセットします。 メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷がまだらになっていますか？</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 5 a イメージングキットを取り外してから挿入します。 警告—破損の恐れあり: イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。 警告—破損の恐れあり: イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷がまだらになっていますか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

用紙のカール



対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイのガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。 <p>[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>用紙の反対の面に印刷します。</p> <p>a 用紙を取り出して裏返し、セットし直します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷が歪むまたは傾く



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイの用紙ガイドを、セットされている用紙に合う正しい位置に調整します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が歪んだり傾いたりしていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が歪んだり傾いたりしていますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a セットした用紙に対応しているかどうかを確認します。</p> <p>メモ: 用紙に対応していない場合は、対応している用紙をセットします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が歪んだり傾いたりしていますか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

単色または黒のイメージ



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>a イメージングキットを取り外し、再び挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>プリンタで単色または黒のイメージが印刷されていますか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

文字やイメージが切り取られる



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイの用紙ガイドを、セットされている用紙に合う正しい位置に調整します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>文字やイメージが切れて印刷されていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) によって、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙サイズを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。 <p>[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>文字やイメージが切れて印刷されていますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a イメージングキットを取り外してから挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>文字やイメージが切れて印刷されていますか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

トナーがはがれ落ちる



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ] の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。 <p>[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>トナーが摩擦で簡単にはがれ落ちますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 用紙の重さがサポートされている重さかどうかを確認します。</p> <p>メモ: 用紙の重さがサポートされていない重さの場合は、サポートされている重さの用紙をセットします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>トナーが摩擦で簡単にはがれ落ちますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>トナーが摩擦で簡単にはがれ落ちますか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷の濃さが均一ではない



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>a イメージングキットを取り外してから挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷の濃さが均一ではありませんか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

横方向の黒い線



メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。
- 印刷に横方向の黒い線が表示され続ける場合は、「印刷不良が繰り返し発生する」のトピックを参照してください。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。 <p>[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の黒い線が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は使用するまで元の包み紙のまま保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の黒い線が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a イメージングキットを取り外してから挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の黒い線が印刷に表示されますか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

横方向の白い線



メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。
- 印刷に横方向の白い線が表示され続ける場合は、「印刷不良が繰り返し発生する」のトピックを参照してください。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。 <p>[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の白い線が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a イメージングキットを取り外してから挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の白い線が印刷に表示されますか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

縦方向の白い線



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。 <p>[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>推奨されるタイプの用紙を使用しているか確認します。</p> <p>a 推奨されるタイプの用紙をセットします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a イメージングキットを取り外してから挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷不良が繰り返し発生する



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>a [印刷品質テストページ]を使って、影響を受けるカラーページに繰り返し発生する印刷不良の間隔を測定します。</p> <p>b 繰り返し発生する印刷不良が、次の測定値のいずれかと一致しているかどうかを確認します。</p> <p>イメージングキット</p> <ul style="list-style-type: none"> • 94.20 mm (3.71 インチ) • 29.80 mm (1.17 インチ) • 23.20 mm (0.91 インチ) <p>現像体ユニット</p> <ul style="list-style-type: none"> • 43.90 mm (1.73 インチ) • 45.50 mm (1.79 インチ) <p>転写モジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> • 37.70 mm (1.48 インチ) • 78.50 mm (3.09 インチ) • 55 mm (2.17 インチ) <p>フューザー</p> <ul style="list-style-type: none"> • 79.80 mm (3.14 インチ) • 94.30 mm (3.71 インチ) <p>繰り返し発生する印刷不良は、次の測定値のいずれかと一致していますか？</p>	<p>間隔を記録して、カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>間隔を記録して、カスタマサポートにお問い合わせください。</p>

プリンタが応答していない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 電源コードが電源コンセントに接続されていることを確認します。</p> <p> 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。</p> <p>プリンタは応答していますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。</p> <p>コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていますか？</p>	<p>スイッチをオンにするか、ブレーカーをリセットします。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p>手順 3 プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。</p> <p>プリンタの電源はオンになっていますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>プリンタの電源を入れます。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 4 プリンタがスリープモードまたは休止モードになっていないか確認します。</p> <p>プリンタがスリープモードまたは休止モードになっていませんか？</p>	電源ボタンを押してプリンタを復帰させます。	手順 5 に進みます。
<p>手順 5 プリンタとコンピュータをつなぐケーブルが正しいポートに接続されているかどうかを確認します。</p> <p>ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか？</p>	手順 6 に進みます。	ケーブルを正しいポートに差し込みます。
<p>手順 6 プリンタの電源を切ってハードウェアオプションを取り付けてから、プリンタの電源を入れます。 詳細については、オプションに同梱されているマニュアルを参照してください。</p> <p>プリンタは応答していますか？</p>	問題は解決しました。	手順 7 に進みます。
<p>手順 7 正しいプリントドライバをインストールします。</p> <p>プリンタは応答していますか？</p>	問題は解決しました。	手順 8 に進みます。
<p>手順 8 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>プリンタは応答していますか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください 。

ジョブが誤ったトレイまたは用紙で印刷される

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 a 正しい用紙で印刷しているかどうかを確認します。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しい用紙で印刷されていますか？</p>	手順 2 に進みます。	正しいサイズとタイプの用紙をセットします。
<p>手順 2 a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。 メモ: プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。 [設定] > [用紙] > [トレイ設定] > [用紙サイズ/タイプ] b セットした用紙と設定が一致していることを確認します。 c ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しい用紙で印刷されていますか？</p>	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。

対応	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a トレイがリンクされていることを確認します。 詳細については、「トレイのリンク」、33 ページ を参照してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しいトレイから印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください 。

色品質の問題

トナーの濃さを調整する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [印刷品質]をタッチします。
- 2 トナーの濃さを調整します。
- 3 変更を適用します。

印刷出力で色を変更する

- 1 ホーム画面から、[設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定] > [カラー補正]の順にタッチします。
- 2 [カラー補正]メニューから、[手動] > [カラー補正の内容]をタッチします。
- 3 適切なカラー変換設定を選択します。

オブジェクトタイプ	カラー変換表
RGB イメージ RGB 文字 RGB グラフィックス	<ul style="list-style-type: none"> • ビビッドより明るい彩度の色を生成し、すべての受信するカラー形式に適用できます。 • sRGB 表示-コンピュータ画面の表示に近い色で印刷します。写真印刷のブラクトナーの使用が最適化されます。 • 画面-トウル-ブラック-コンピュータ画面の表示に近い色で印刷します。この設定では、中間色のグレーにはすべてのレベルでブラクトナーのみが使用されます。 • sRGB ビビッド - sRGB 表示カラー補正の高い彩度の色を生成します。ビジネスグラフィックスの印刷の場合に、ブラクトナーの使用が最適化されます。 • オフ
CMYK イメージ CMYK 文字 CMYK グラフィックス	<ul style="list-style-type: none"> • 米国 CMYK-SWOP(米国のオフセット印刷標準規格)色出力の近似値に補正します。 • ユーロ CMYK-EuroScale 色出力の近似値に補正します。 • ビビッド CMYK-米国 CMYK より彩度の高いカラー補正設定が適用されます。 • オフ

カラー印刷についてのよくある質問

RGB カラーとは？

RGB カラーは、ある色を作るのに使用する赤、緑、青色の割合を示すことによって色を表現する方法です。赤、緑、青の光は、さまざまな割合で重ねると自然界で見られる幅広い色を作ることができます。コンピュータ画面、スキャナ、デジタルカメラは、この方法を使用してカラーを表示します。

CMYK カラーとは？

CMYK カラーは、特定の色を再現するのに使用するシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの割合を示すことによって色を表現する方法です。シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのインクまたはトナーは、さまざまな割合で印刷すると自然界で見られる幅広い色を作ることができます。印刷機、インクジェットプリンタ、カラーレーザープリンタの色はこのように作ります。

印刷されるドキュメントの色はどのように指定されるのですか？

RGB または CMYK カラーの組み合わせを使用してドキュメントの色を指定および変更するには、ソフトウェアプログラムが使用されます。詳細については、ソフトウェアプログラムのヘルプの項を参照してください。

プリンタは印刷する色をどのように認識するのですか？

ドキュメントを印刷するとき、各オブジェクトのタイプとカラーを示す情報がプリンタに送信され、カラー変換テーブルを通じて渡されます。カラーは、希望する色を作るのに使用するシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのトナー量に換算されます。適用するカラー変換テーブルはオブジェクト情報によって決まります。例えば、文字には 1 種類のカラー変換テーブルを適用し、写真イメージには別のカラー変換テーブルを適用することができます。

手動カラー補正とは？

手動カラー補正が有効である場合、ユーザーが選択したカラー変換テーブルを使用し、オブジェクトを処理します。手動カラー補正の設定は、印刷するオブジェクトのタイプ(文字、グラフィックス、イメージ)によって異なります。また、ソフトウェアプログラムでオブジェクトのカラーを指定する方法(RGB または CMYK の組み合わせ)によっても異なります。異なるカラー変換テーブルを手動で適用する方法については、[「印刷出力で色を変更する」、178 ページ](#)を参照してください。

ソフトウェアプログラムが RGB または CMYK の組み合わせでカラーを指定しない場合、手動カラー補正は役立ちません。また、ソフトウェアプログラムやコンピュータのオペレーティングシステム(OS)がカラー調整を制御している場合も、設定が無効になります。ほとんどの場合、カラー補正を[自動]に設定すると、ドキュメントに対して適切なカラーが選択されます。

特殊な色(企業のロゴなど)はどのように合わせますか？

プリンタの[品質]メニューには、9 種類の[カラーサンプル]値があります。これらの設定は EWS のカラーサンプルページにあります。カラーサンプルのいずれかを選択すると、数百のカラーボックスが複数ページに印刷されます。選択したテーブルに応じて、各ボックスに CMYK または RGB の組み合わせが示されます。ボックスに表示された CMYK または RGB の組み合わせを選択したカラー変換テーブルに通すと各ボックスの実際の色が得られます。

カラーサンプルページを確認して、対応する色に最も近い色のボックスを特定できます。次に、ボックスに表示される色の組み合わせを使用して、ソフトウェアプログラムでオブジェクトの色を変更できます。詳細については、ソフトウェアプログラムのヘルプの項を参照してください。[手動カラー補正]は特定オブジェクトに対してカラー変換テーブルを選択して使用する際に必要です。

特定カラーの一致の問題を解決するためにどのカラーサンプルセットを選択するかは、以下の点によって異なります。

- 使用するカラー補正の設定(自動、オフ、手動)
- 印刷するオブジェクトのタイプ(文字、グラフィックス、イメージ)
- ソフトウェアプログラムでオブジェクトのカラーを指定する方法(RGB または CMYK の組み合わせ)

ソフトウェアプログラムが RGB または CMYK の組み合わせでカラーを指定しない場合、カラーサンプルページは役立ちません。また、カラー管理機能を介してプログラムで指定される RGB または CMYK の組み合わせを調整するソフトウェアプログラムもあります。そのような状況では、印刷された色がカラーサンプルページと厳密には合わない場合があります。

印刷が薄く見える

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1 [カラー調節]を実行します。</p> <p>a ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定] > [カラー調節]をタッチします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄く見えますか。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2 [カラーバランス]を実行します。</p> <p>a ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定] > [カラーバランス]をタッチします。</p> <p>b 設定を調整します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄く見えますか。</p>	<p>カスタマサポート にお 問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

カスタマサポートに問い合わせる

カスタマサポートに連絡する前に、次の情報を確認してください。

- プリンタの問題
- エラーメッセージ
- プリンタ機種とシリアル番号

[http:](http://support.lexmark.com) E メールまたはチャットによるサポートを受けるか、マニュアル、サポートドキュメント、ドライバ、およびその他のダウンロードのライブラリを参照するには、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

電話によるテクニカルサポートもご利用いただけます。米国またはカナダの場合、1-800-539-6275 までお電話ください。その他の国または地域については、<http://support.lexmark.com> を参照してください。

アップグレードと移行

ハードウェア

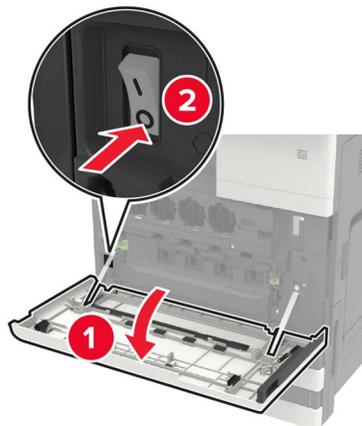
使用可能な内蔵オプション

- メモリカード
 - DDR3 DIMM
 - フラッシュメモリ
 - フォント
 - アプリケーションカード
 - 用紙とバーコード
 - 規定
 - IPDS
- Lexmark 内蔵ソリューションポート (ISP)
 - MarkNet N8370 ワイヤレスプリントサーバー
 - IEEE 1284-B パラレルカード
 - RS-232C シリアルカード

メモリカードを取り付ける

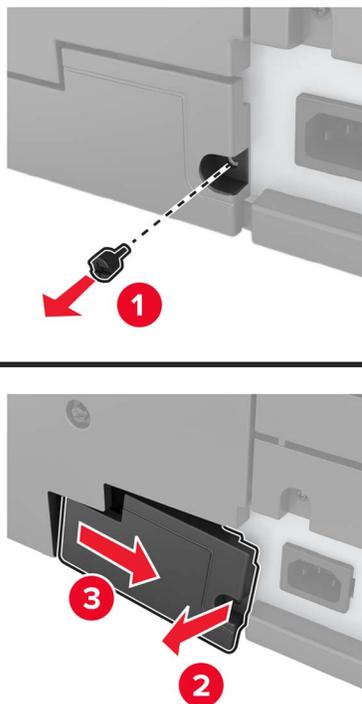
⚠ 注意—感電危険： 感電の危険を避けるため、プリンタのセットアップ後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

1 プリンタの電源を切ります。

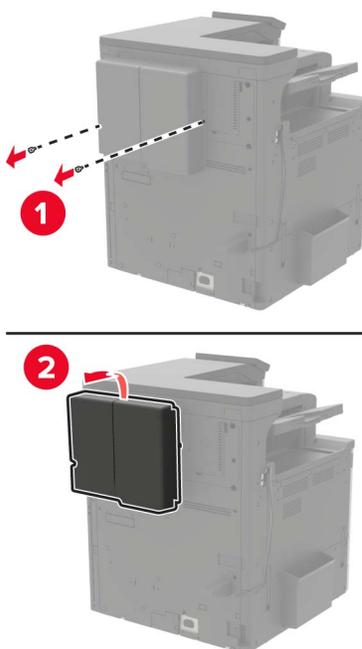


2 電源コードをコンセントから外します。

3 ドア A に入っているマイナスドライバーを使用して、コネクタカバーをプリンタの背面から取り外します。

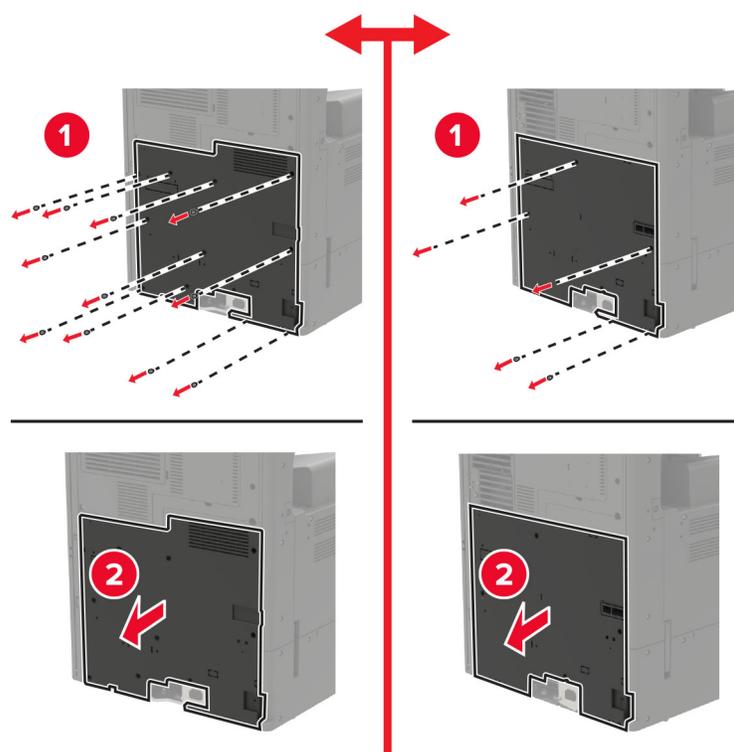


4 プリンタにフィルタカバーが付いている場合は、カバーを取り外します。

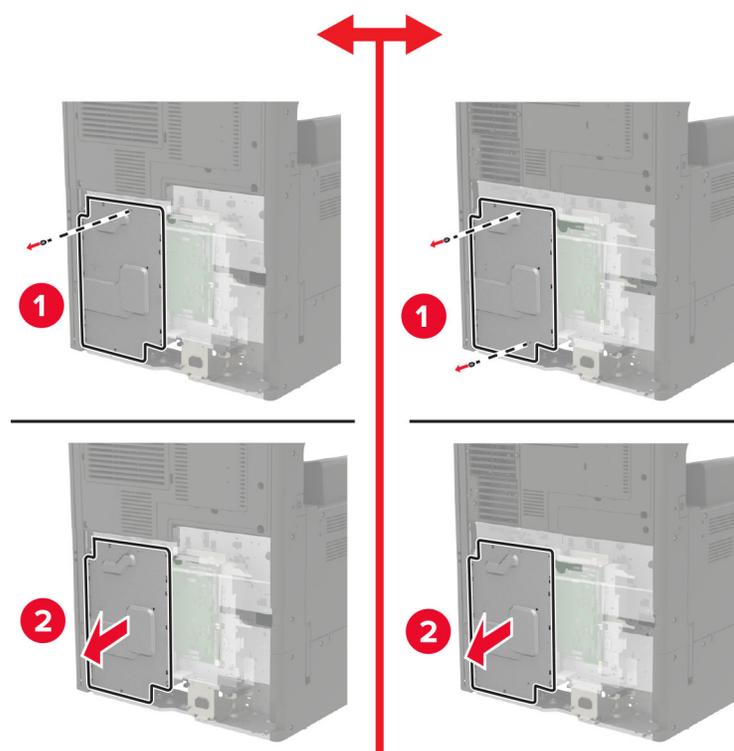


5 コントローラボードのアクセスカバーを取り外します。

警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



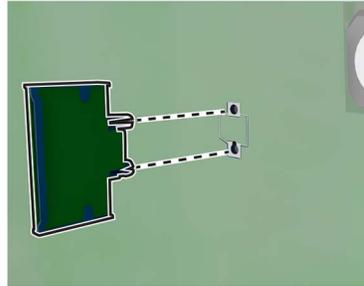
6 コントローラボードのシールドを取り外します。



7 メモリカードを開梱します。

警告—破損の恐れあり: カードの端に沿った接点に触れないでください。

- メモ리카ードを、所定の位置でカチッと音がするまで挿入します。



- シールドを取り付け、アクセスカバーを取り付けます。
- コネクタカバーを取り付けます。
- フィルタカバーを取り外した場合は、カバーを取り付けます。
- 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

プリンタハードディスクを取り付ける

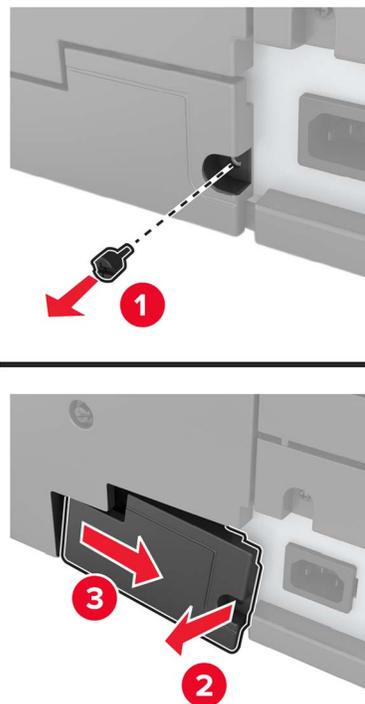
⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタのセットアップ後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- プリンタの電源を切ります。

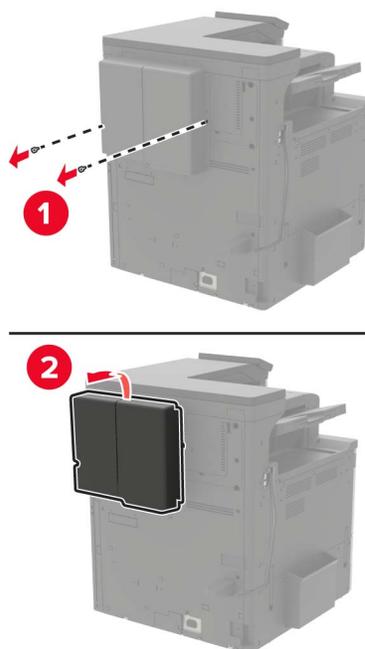


- 電源コードをコンセントから外します。

3 ドア A に入っているマイナスドライバーを使用して、コネクタカバーをプリンタの背面から取り外します。

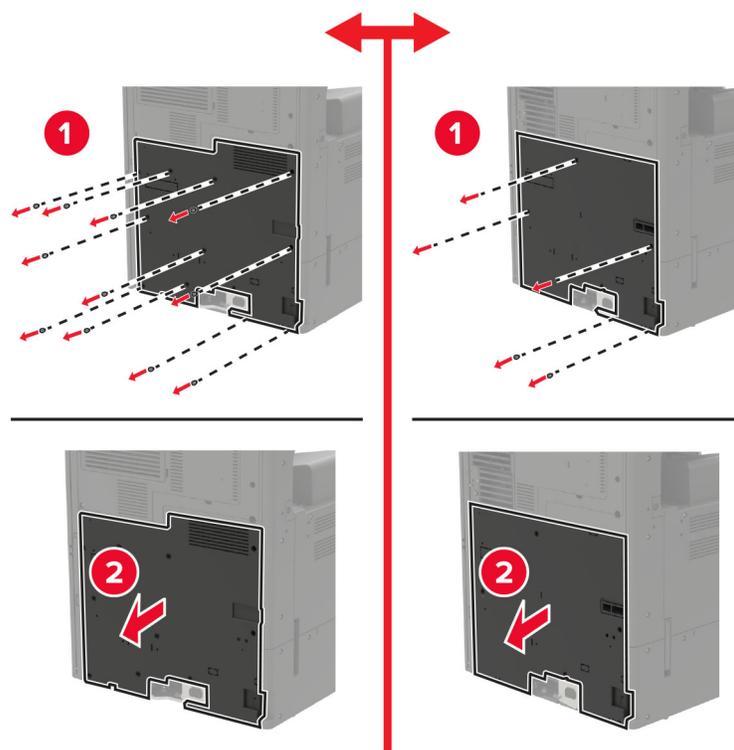


4 プリンタにフィルタカバーが付いている場合は、カバーを取り外します。

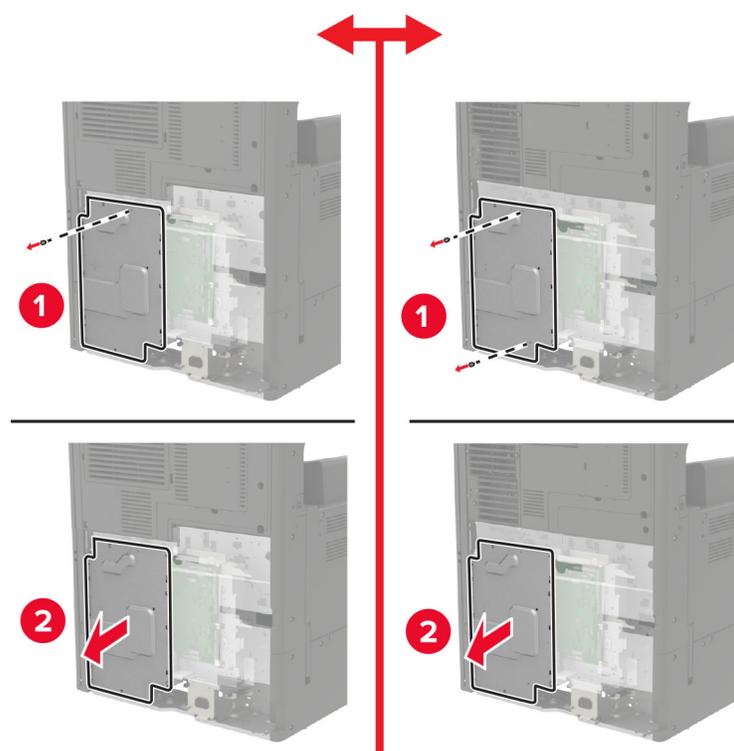


5 コントローラボードのアクセスカバーを取り外します。

警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

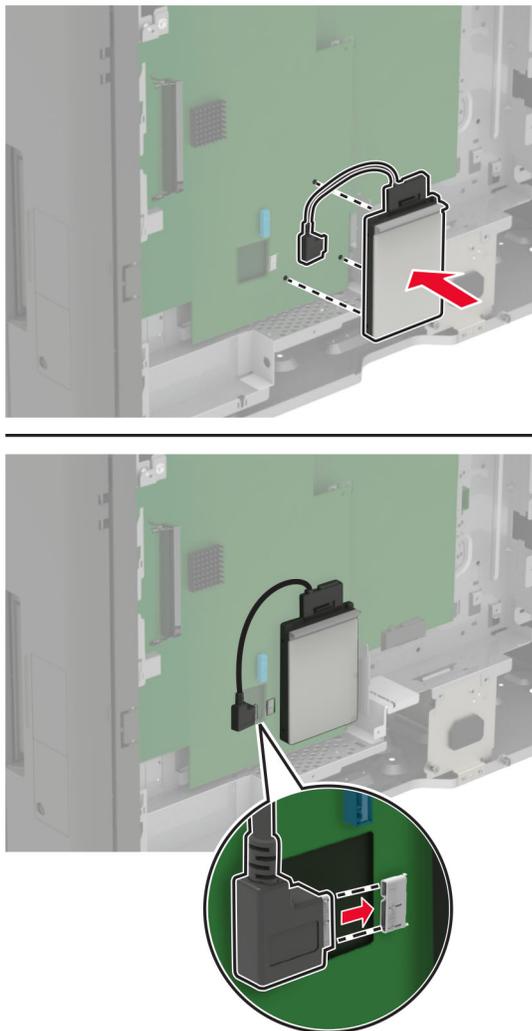


6 コントローラボードのシールドを取り外します。



7 プリンタハードディスクを開梱します。

8 ハードディスクを接続し、次にハードディスクインターフェイスケーブルをコントローラボードに接続します。



9 シールドを取り付け、アクセスカバーを取り付けます。

10 コネクタカバーを取り付けます。

11 フィルタカバーを取り外した場合は、カバーを取り付けます。

12 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

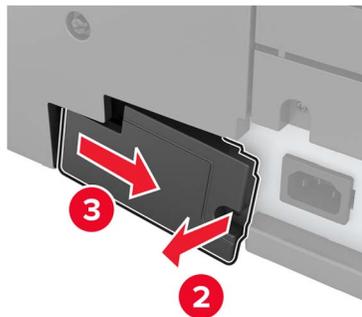
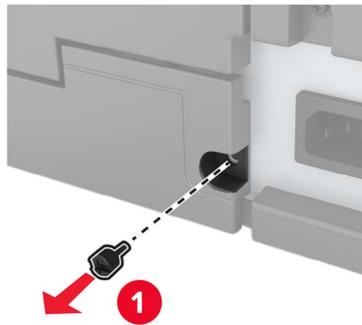
オプションカードを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタのセットアップ後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

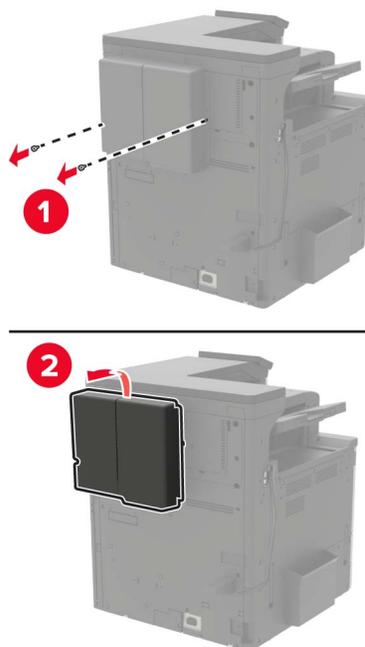
- 1 プリンタの電源を切ります。



- 2 電源コードをコンセントから外します。
- 3 ドア A に入っているマイナスドライバーを使用して、コネクタカバーをプリンタの背面から取り外します。

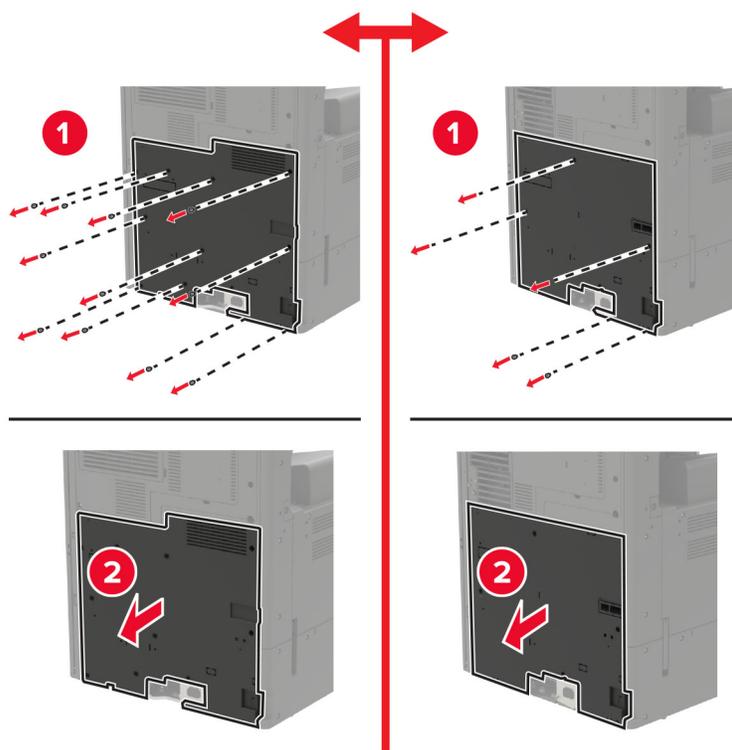


4 プリンタにフィルタカバーが付いている場合は、カバーを取り外します。

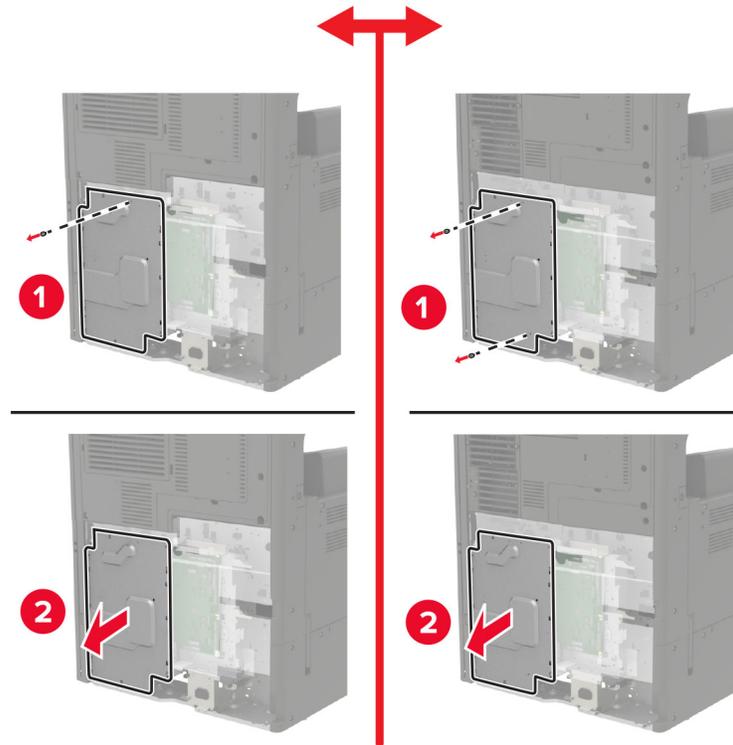


5 コントローラボードのアクセスカバーを取り外します。

警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



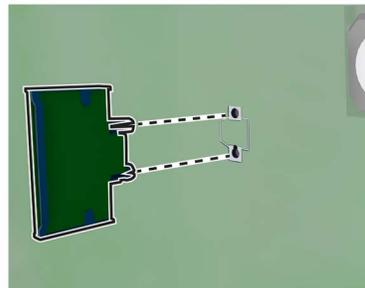
6 コントローラボードのシールドを取り外します。



7 オプションカードを開梱します。

警告—破損の恐れあり: カードの端に沿った接点に触れないでください。

8 カードを所定の位置にしっかりと押し入れます。



メモ: カードのコネクタ全体がコントローラボードに触れ、水平になっている必要があります。

警告—破損の恐れあり: カードを正しく取り付けない場合、カードとコントローラボードが損傷するおそれがあります。

9 シールドを取り付け、アクセスカバーを取り付けます。

10 コネクタカバーを取り付けます。

- 11 フィルタカバーを取り外した場合は、カバーを取り付けます。
- 12 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

ワイヤレスプリントサーバーの取り付け

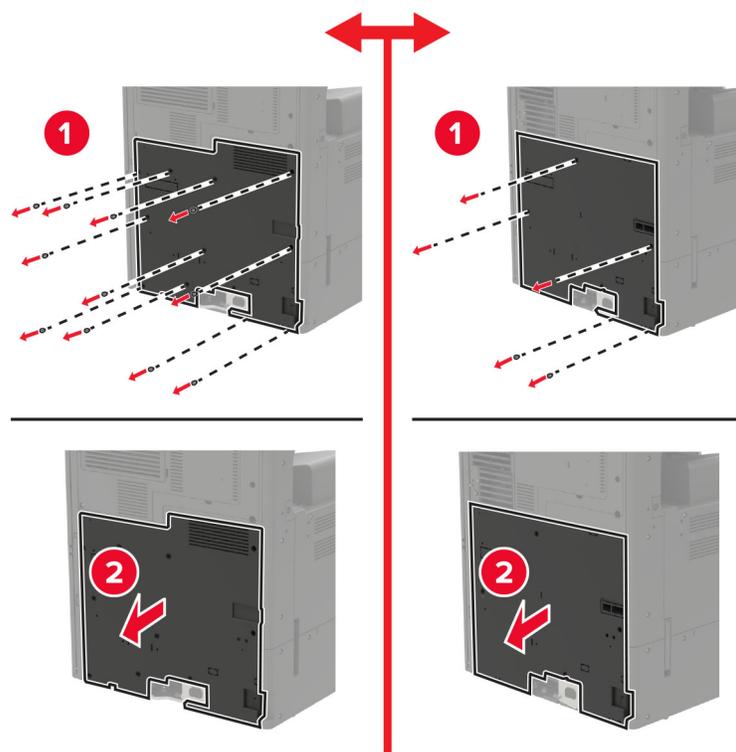
⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタのセットアップ後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。

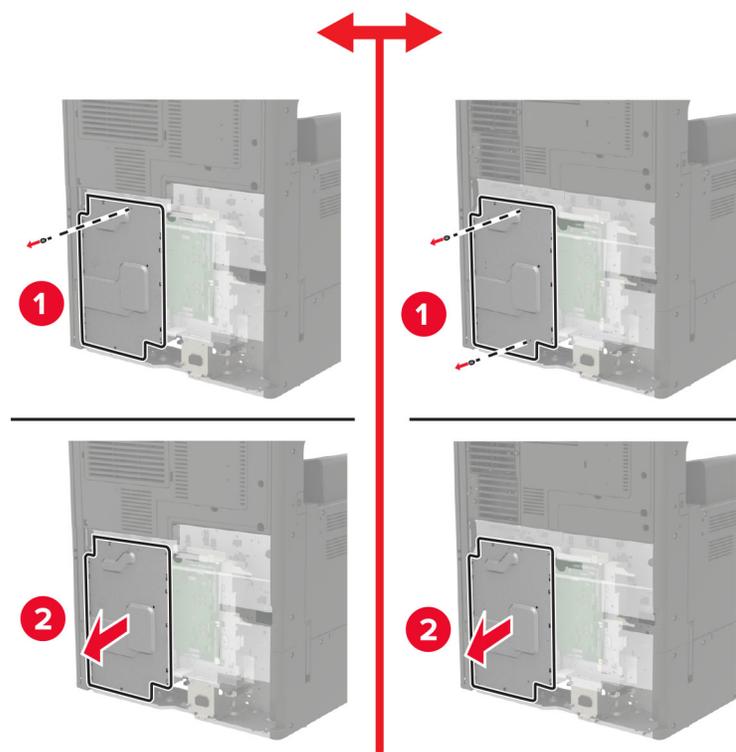


- 2 電源コードをコンセントから外します。
- 3 ドア A の内側にあるドライバを使用して、コントローラボードアクセスカバーを取り外します。

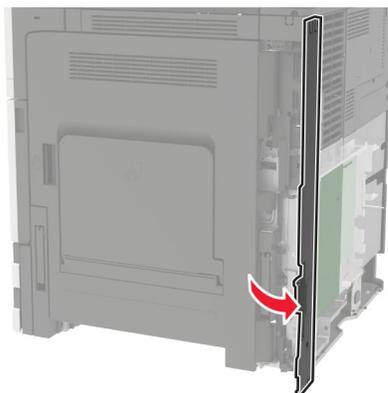
警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



4 コントローラボードのシールドを取り外します。

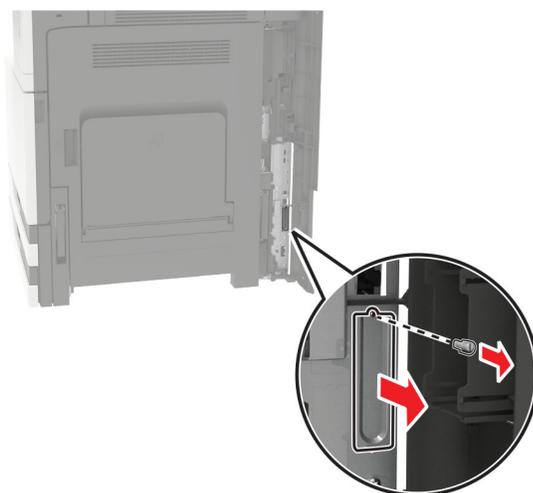


5 ポートアクセスドアを開きます。

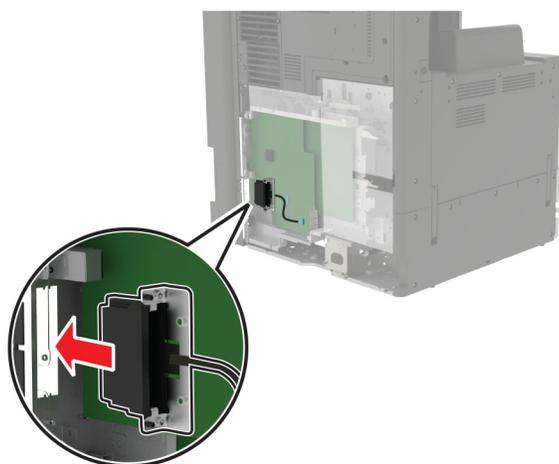


6 オプションスロットカバーを取り外します。

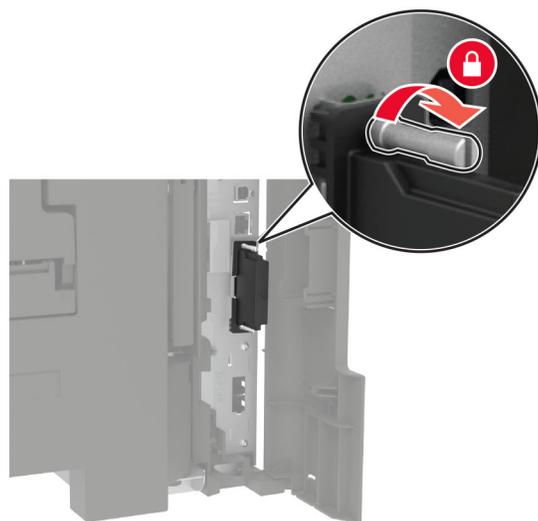
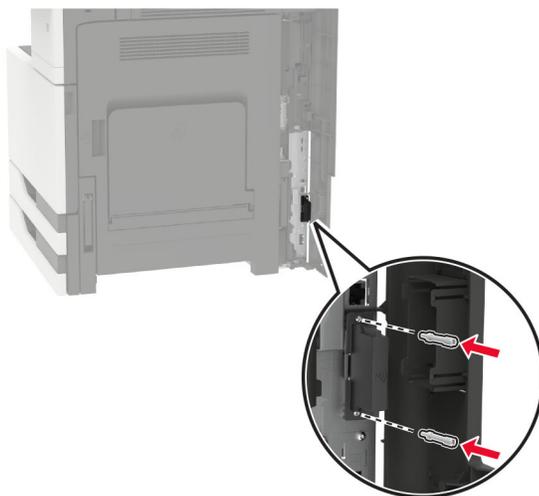
メモ: プラスドライバを使用して、ネジを外します。カバーを持ち上げ、完全に引き出します。



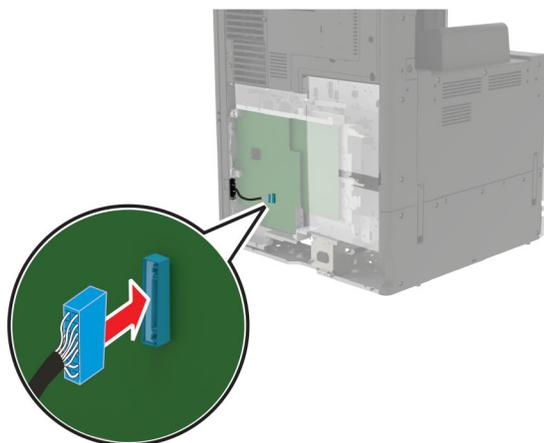
7 ワイヤレスプリントサーバーを開梱し、オプションスロットに通します。



8 つまみネジを取り付けます。



9 ワイヤレスプリントサーバーをコントローラボードに接続します。



- 10 シールドを再度取り付け、アクセスカバーを再度取り付けます。
- 11 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

2 x 500 枚または 2500 枚トレイを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタのセットアップ後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

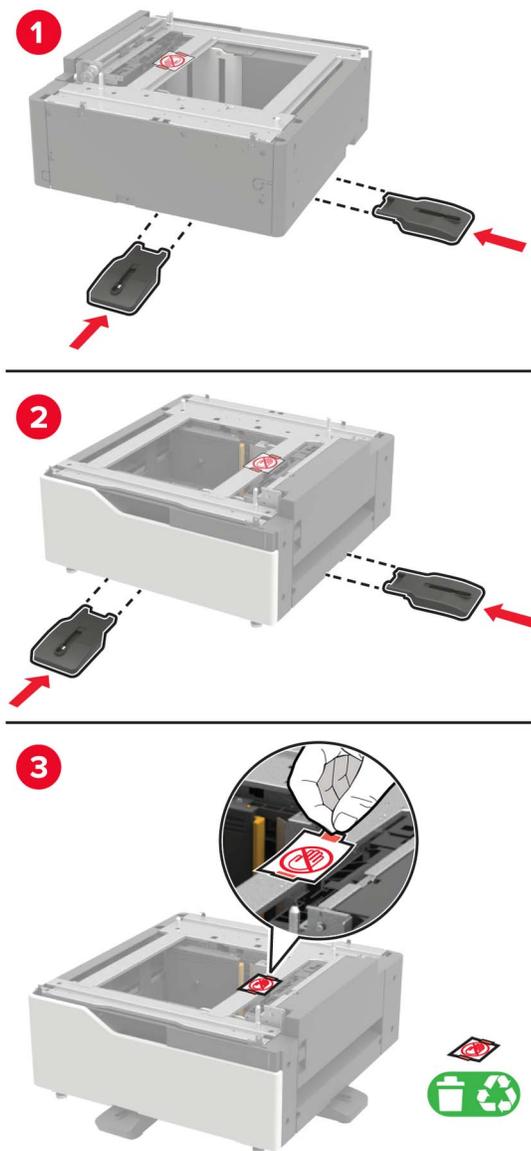
⚠ 注意—転倒危険: プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスタベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

- 1 プリンタの電源を切ります。



- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
- 3 トレイを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

4 固定用の脚をトレイに取り付け、接着カバーを取り外します。

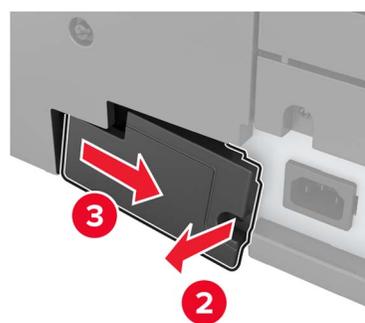
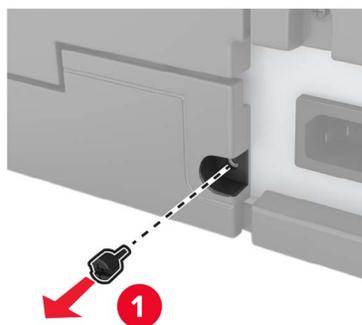


5 サイドハンドルを使用して、プリンタをトレイに合わせ、プリンタを所定の位置まで下げます。

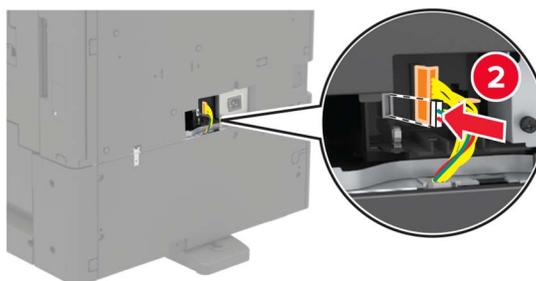
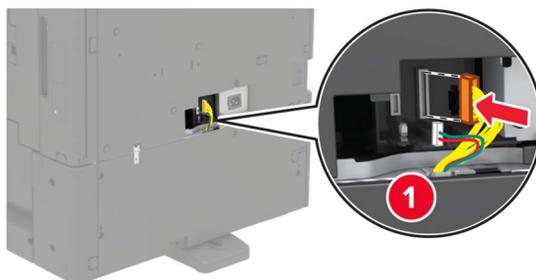
⚠ 注意—傷害の恐れあり: プリンタの重さが 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。



6 ドア A に入っているマイナスドライバを使用して、コネクタカバーをプリンタの背面から取り外します。



7 トレイコネクタをプリンタに接続します。

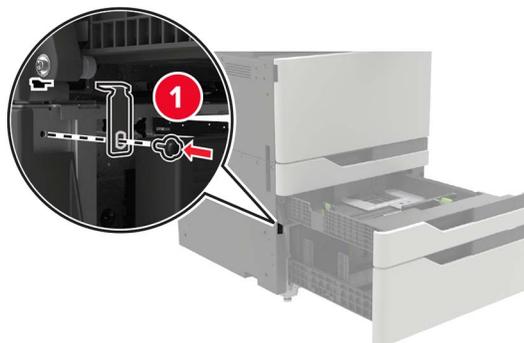


8 トレイ 2 および 3 を開きます。

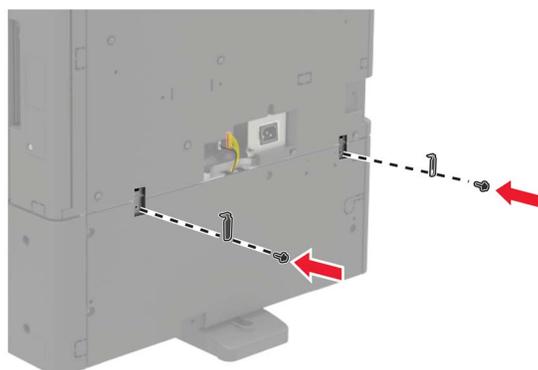


9 ロッキングクリップと金属のブラケットを使用して、トレイをプリンタに固定します。

- 正面



- 背面



10 トレイを閉じ、コネクタカバーを取り付けます。

11 電源コードをプリンタに接続してから、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

12 プリンタの電源を入れます。

プリントドライバにトレイを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、[「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)、223 ページ を参照してください。

ハードウェアオプションを取り付ける場合は、この順序に従います。

- 2 x 500 枚または 2500 枚トレイ
- プリンタ
- ステーブルフィニッシャ

3000 枚トレイを取り付ける

メモ: 3000 枚トレイは、2 x 500 枚トレイまたは 2500 枚トレイが設置されている場合に限りサポートされます。

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタのセットアップ後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

⚠ 注意—転倒危険: プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスタベース、フアンチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

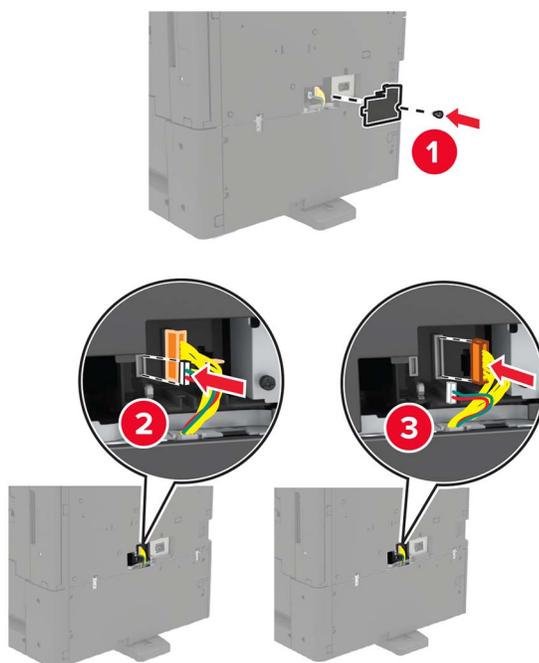
1 プリンタの電源を切ります。



2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。

3 トレイを梱包から取り出します。

- 4 ドア A に入っているマイナスドライバーを使用して、2 x 500 枚または 2500 枚トレイケーブルをプリンタの背面から取り外します。

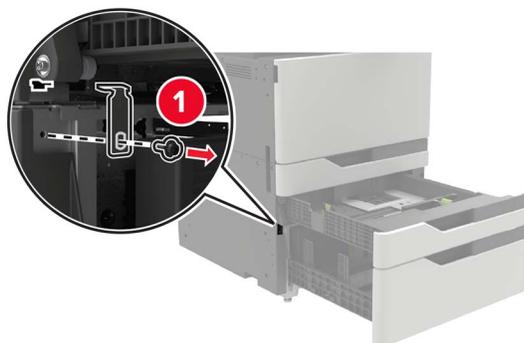


- 5 トレイ 2 および 3 を開きます。

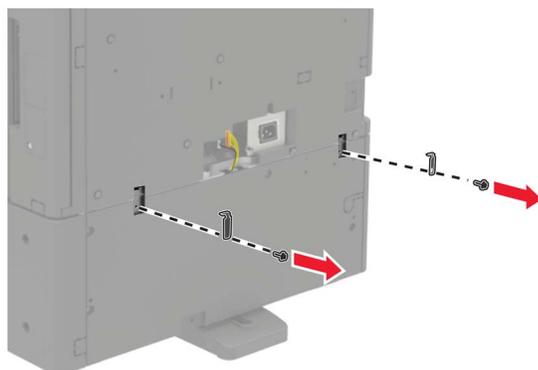


6 2 x 500 枚または 2500 枚トレイをプリンタに固定している金属ブラケットとロックングクリップを取り外します。

- 正面



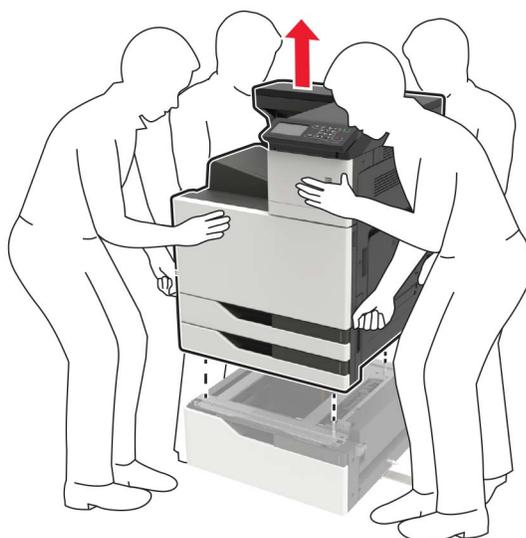
- 背面



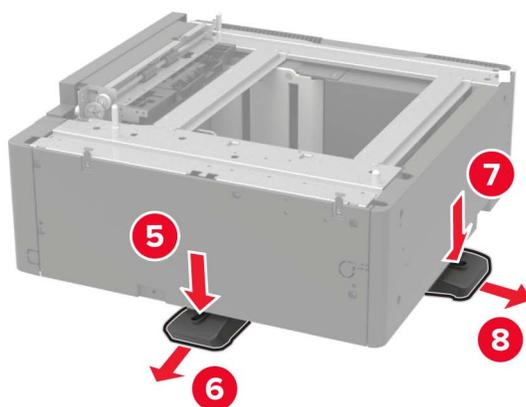
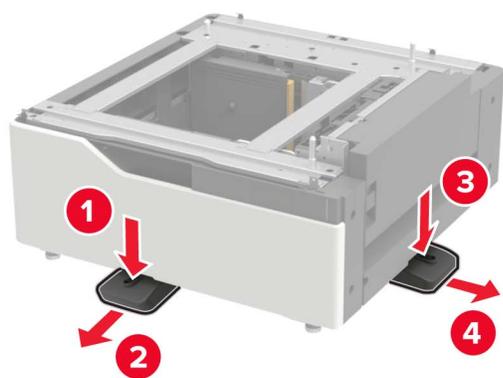
7 トレイを閉じます。

8 サイドハンドルを使用して、プリンタを 2 x 500 枚または 2500 枚トレイから取り外します。

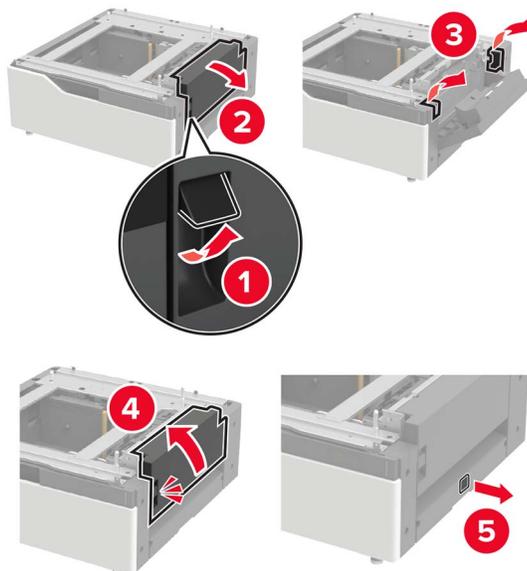
⚠ 注意—傷害の恐れあり: プリンタの重さが 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。



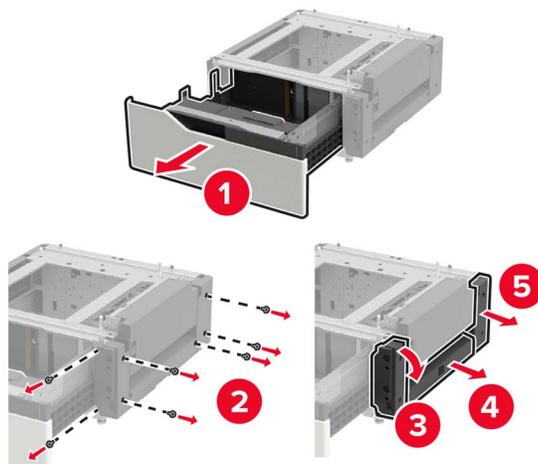
9 固定用の脚をトレイから取り外します。



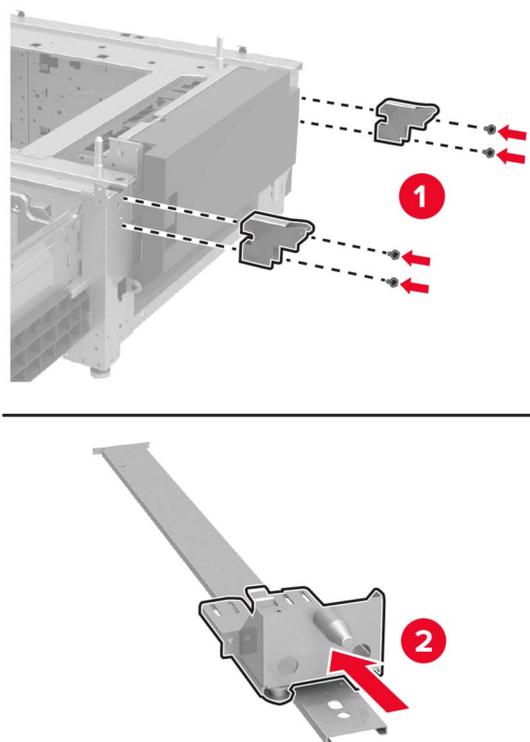
10 接着カバーを取り外します。



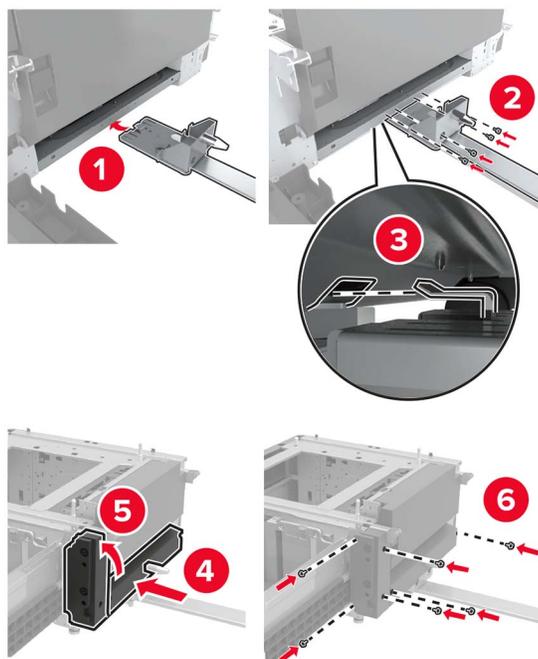
11 トレイを開き、取り付けブラケットとレールカバーを取り外します。



12 サイド取り付けブラケットをトレイに取り付け、ガイドプレートを実レーンに挿入します。

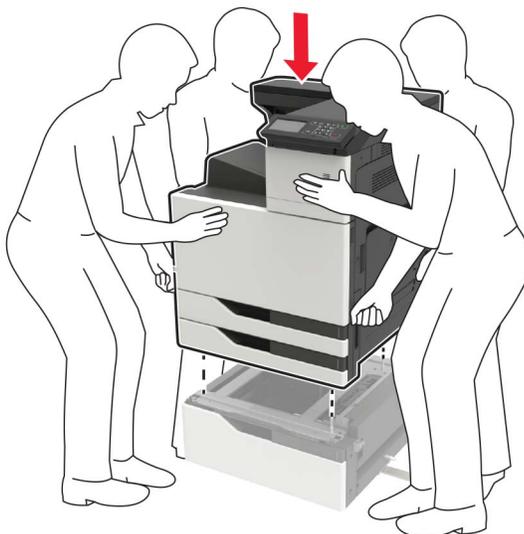


13 レールを取り付け、取り付けブラケットとレールカバーを取り付けます。

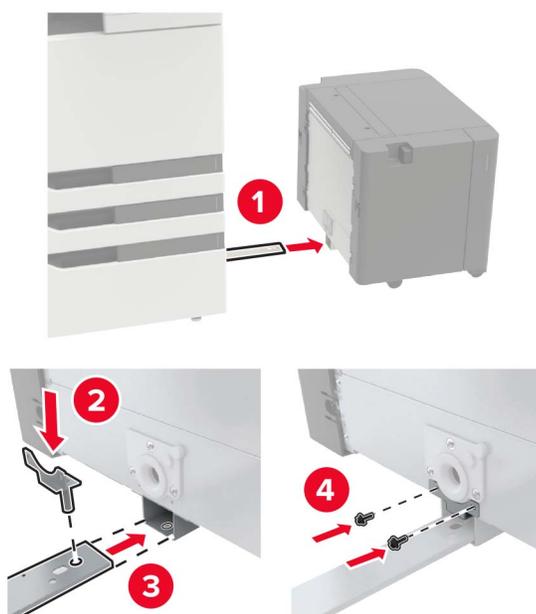


14 トレイを閉じます。

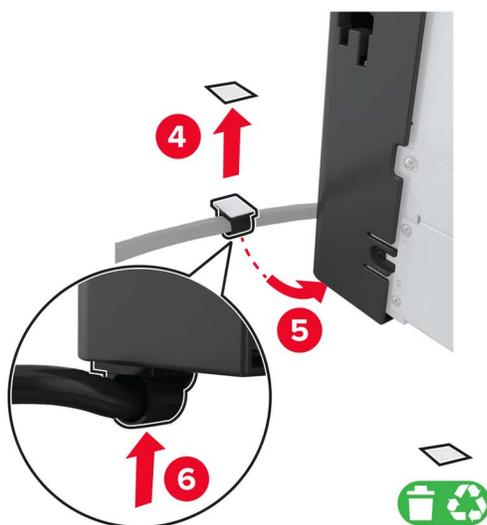
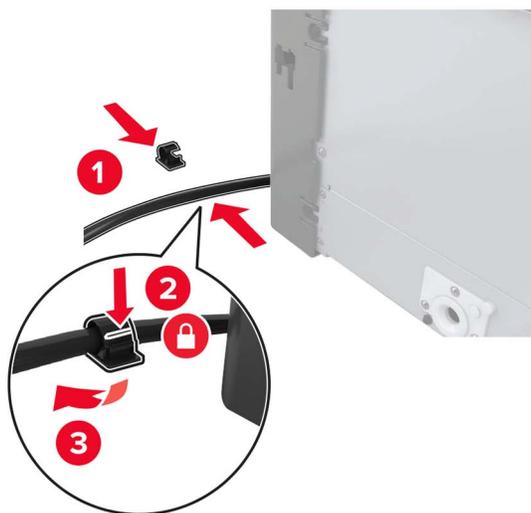
15 サイドハンドルを使用して、プリンタをトレイに合わせ、プリンタを所定の位置まで下げます。



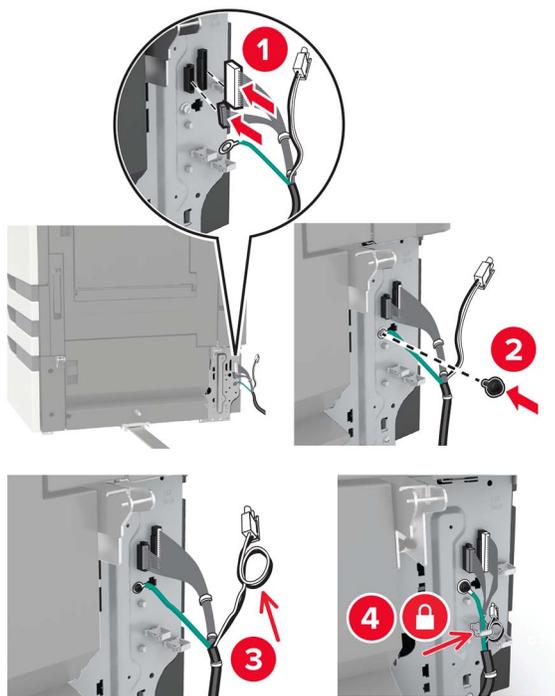
16 3000 枚トレイをプリンタに合わせ、取り付け支柱を取り付けます。



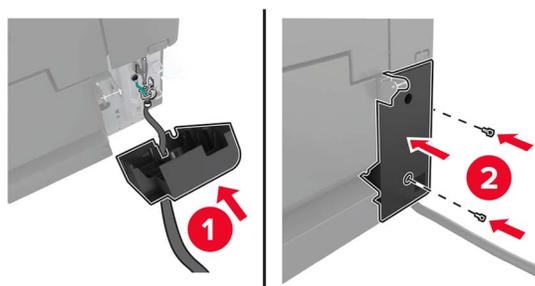
17 トレイケーブルをクランプで固定します。



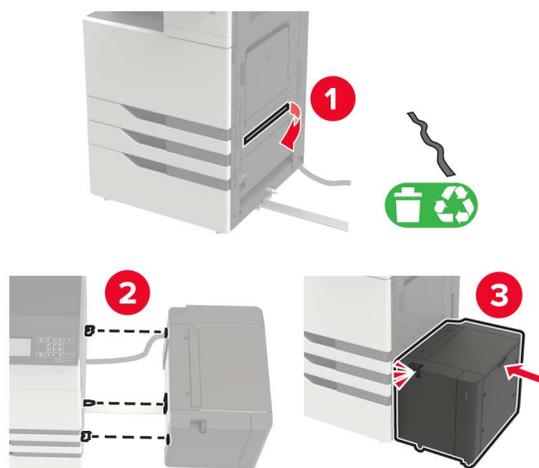
18 トレイケーブルをプリンタに接続します。



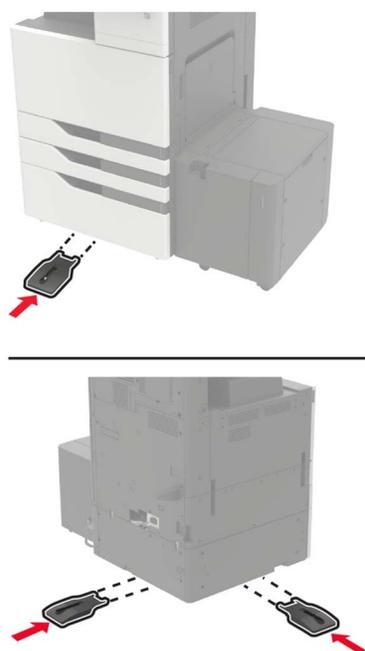
19 トレイのケーブルカバーを取り付けます。



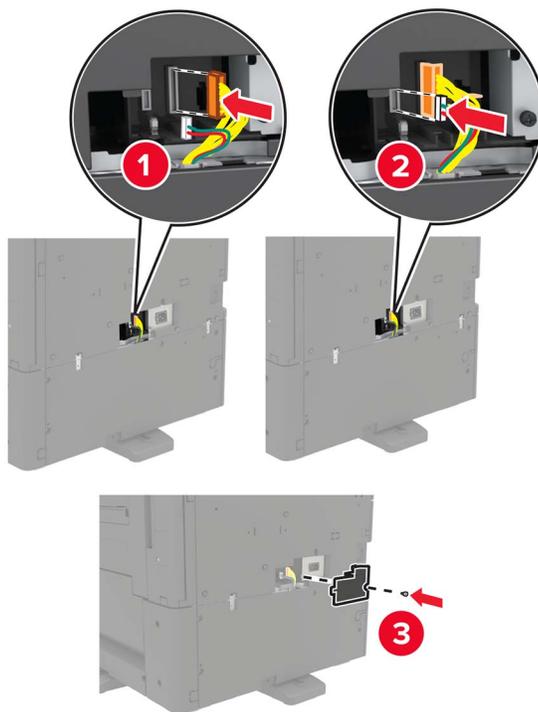
20 トレイをカチッという音がするまでスライドさせます。



21 固定用の脚をプリンタに取り付けます。

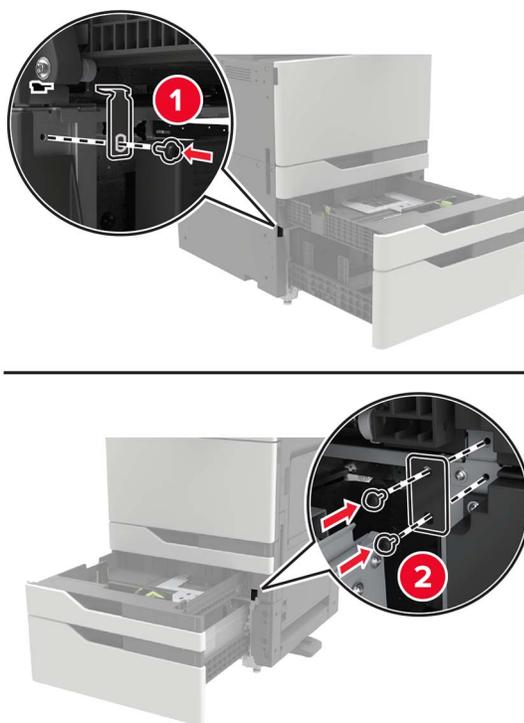


22 2 x 500 枚または 2500 枚トレイコネクタをプリンタに接続します。

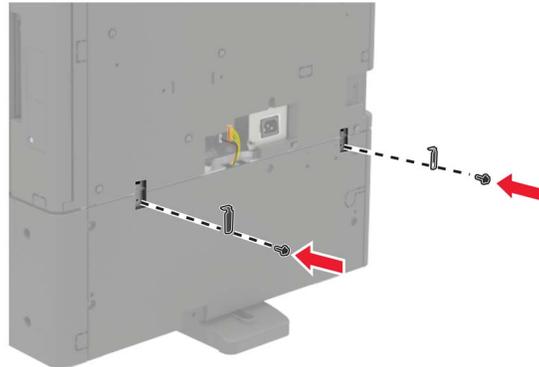


23 トレイ 2 および 3 を開き、ロッキングクリップと金属のブラケットで 2 x 500 枚または 2500 枚トレイをプリンタに固定します。

- 正面



- 背面



24 トレイを閉じます。

25 電源コードをプリンタに接続してから、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

26 プリンタの電源を入れます。

プリントドライバにトレイを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、[「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)、223 ページを参照してください。

ハードウェアオプションを取り付ける場合は、この順序に従います。

- 3000 枚トレイ
- プリンタ
- ステープルフィニッシャ

ホチキスフィニッシャを取り付ける

⚠ 注意—転倒危険: プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスターベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

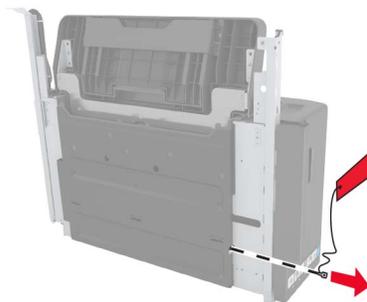
1 プリンタの電源を切ります。



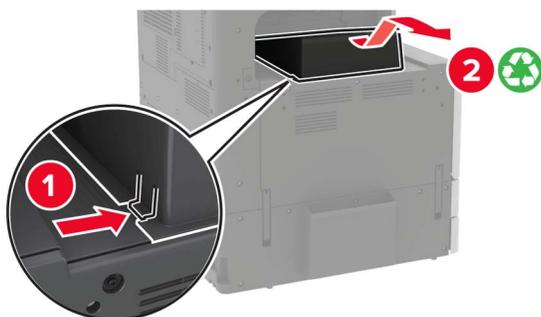
2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。

3 ホチキスフィニッシャを取り出します。

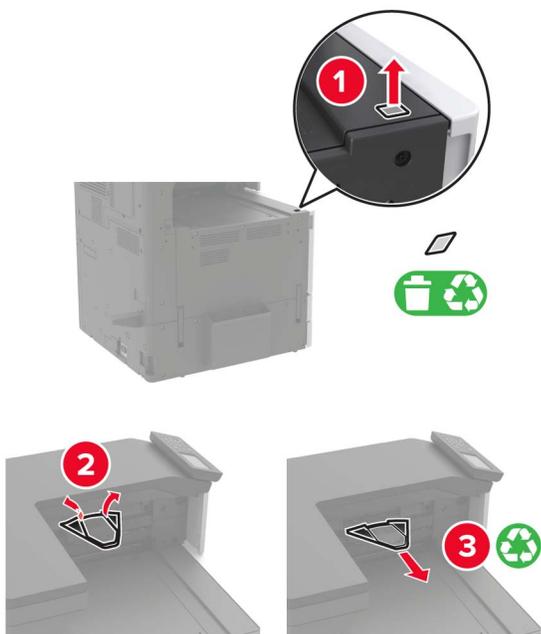
メモ: タグを取り外し、[手順 11](#) で使用するためにネジをとっておきます。



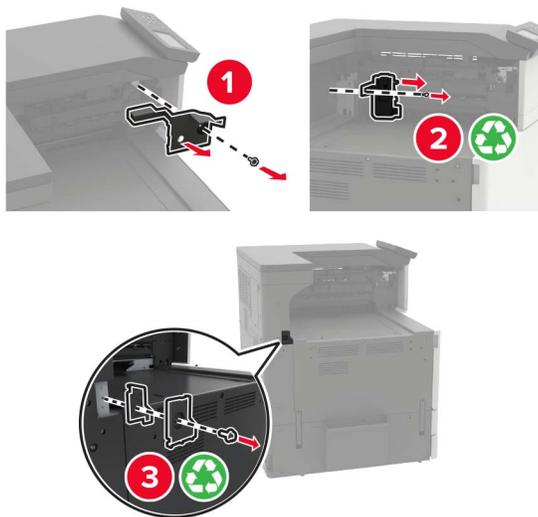
4 標準排紙トレイを取り外します。



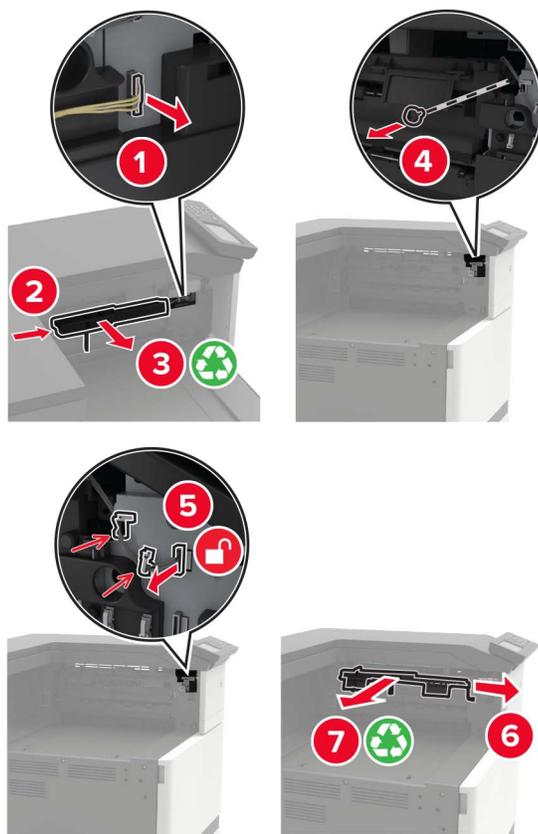
5 接着カバーを取り外し、用紙仕切りを取り外します。



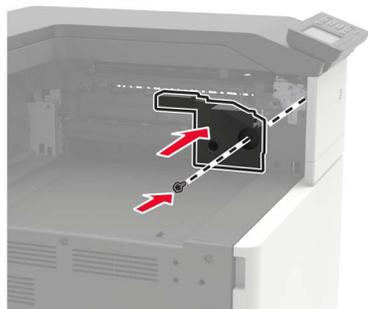
6 ドア A に入っているマイナスドライバーを使用して、用紙ガイドセンサとスライドレールのカバーを取り外します。



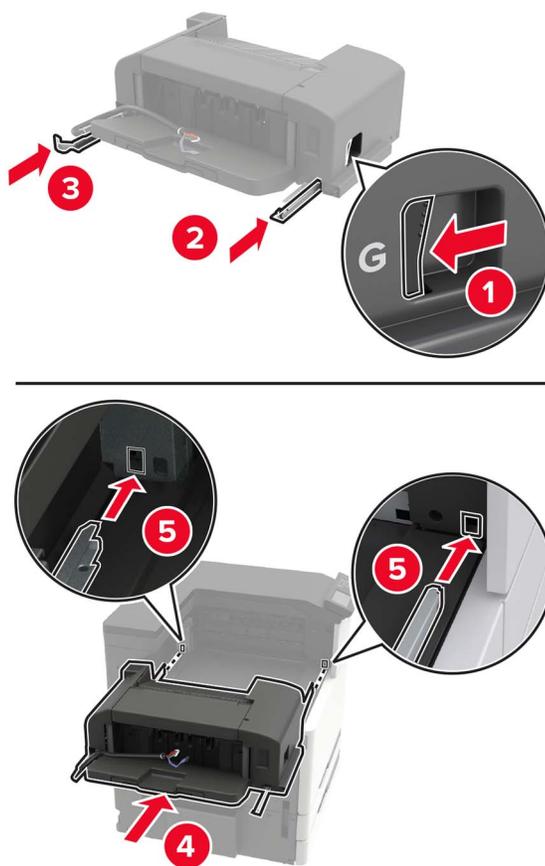
7 用紙ガイドを取り外します。



8 センサカバーを取り付けます。

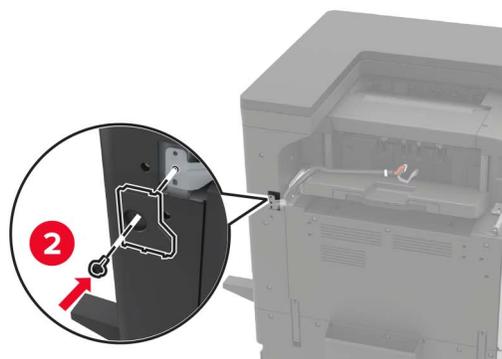
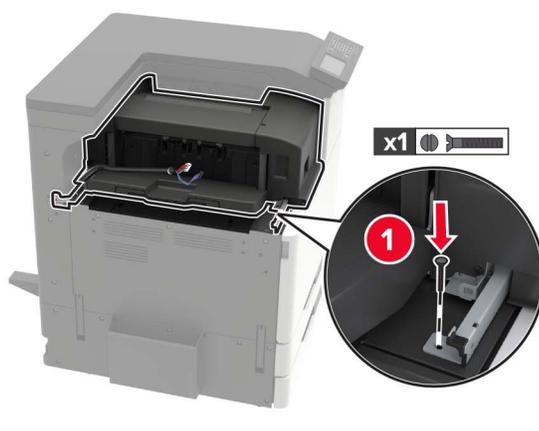


9 フィニッシャを挿入します。

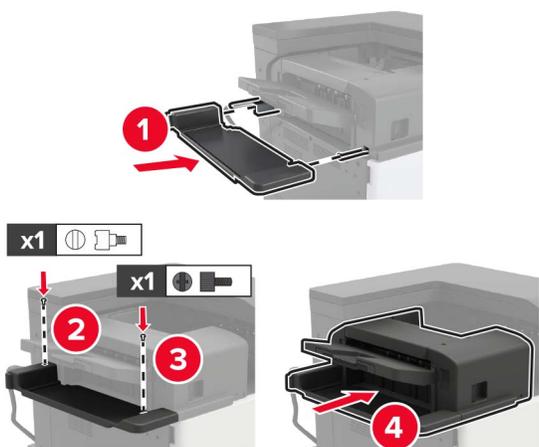


10 フィニッシャをプリンタに固定します。

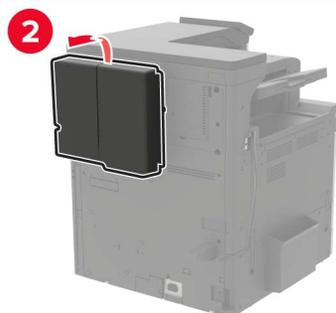
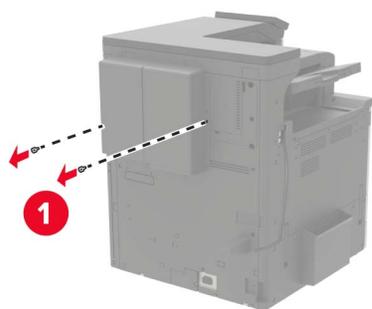
メモ: フィニッシャに付属のネジを使用します。



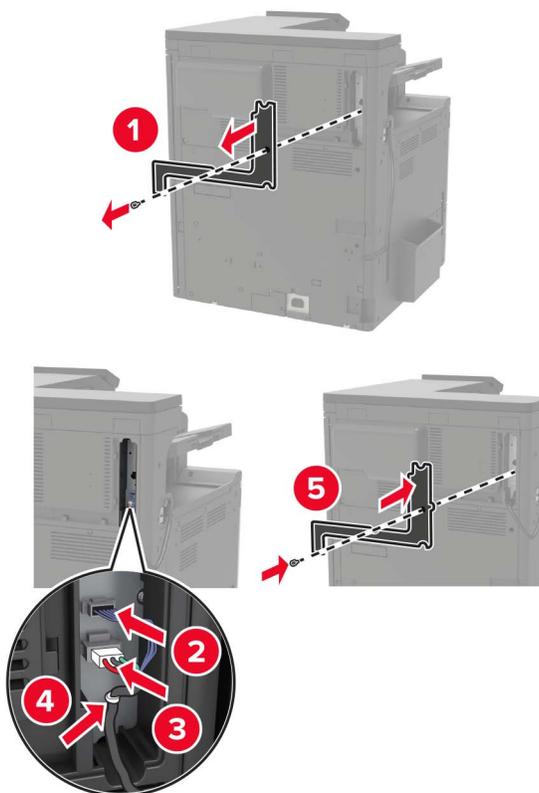
- 11 フィニッシャのスライドレールカバーを取り外します。
 メモ: フィニッシャに付属のネジを使用します。



- 12 フィルタカバーを取り外します。
 メモ: この手順は、一部のプリンタ機種のみを対象としています。



13 フィニッシュケーブルをプリンタに接続します。



14 フィルタカバーを再度取り付けます。

メモ: この手順は、一部のプリンタ機種のみを対象としています。

15 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 本製品をご使用の際は、延長コード、複数コンセントの電源タップ、多口の延長プラグや UPS 機器に接続しないでください。このようなタイプのアクセサリは、レーザープリンタを接続すると簡単に電力容量を超過してしまい、火災、物品の破損、またはプリンタの性能低下などの原因になる可能性があります。

16 プリンタの電源を入れます。

必要に応じて、プリントドライバにフィニッシャを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、[「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)、223 ページ を参照してください。

ホチキス、穴パンチまたは冊子フィニッシャを取り付ける

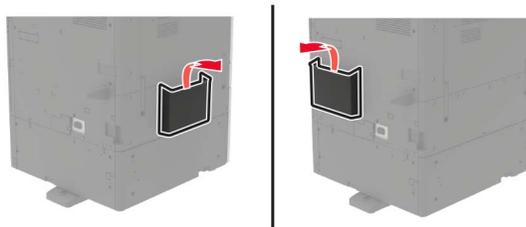
⚠ 注意—転倒危険: プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスターベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

1 プリンタの電源を切ります。



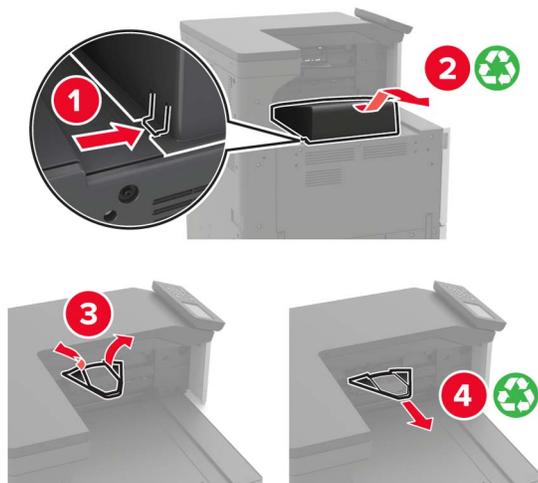
2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。

3 プリンタの側面または背面からマニュアルホルダを取り外します。

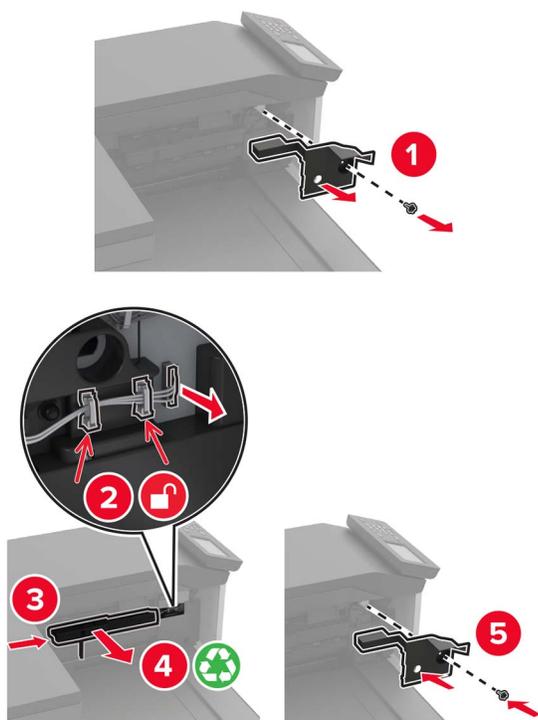


4 ホチキス、穴パンチまたは冊子フィニッシャを取り外します。

5 標準排紙トレイを取り外し、用紙仕切りを取り外します。

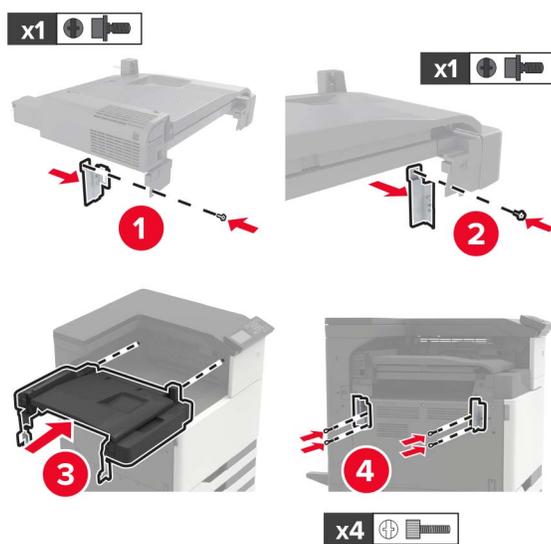


6 ドア A に入っているマイナスドライバーを使用して、用紙ガイドを取り外します。



7 用紙搬送ユニットを挿入します。

メモ: フィニッシャに付属のネジを使用します。



8 フィニッシャをプリンタに取り付けます。

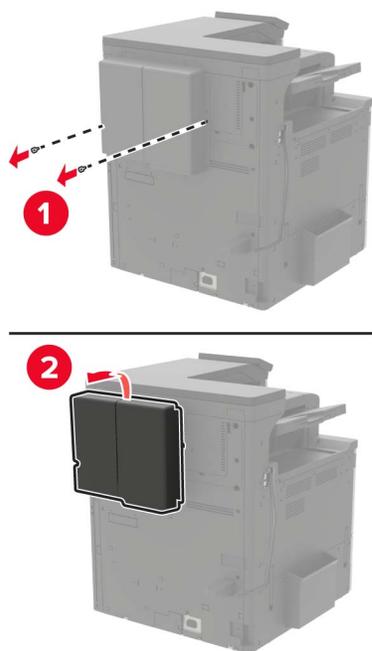


9 ステープルカートリッジが所定の位置でカチッと音がするまで、フィニッシャに押し込みます。

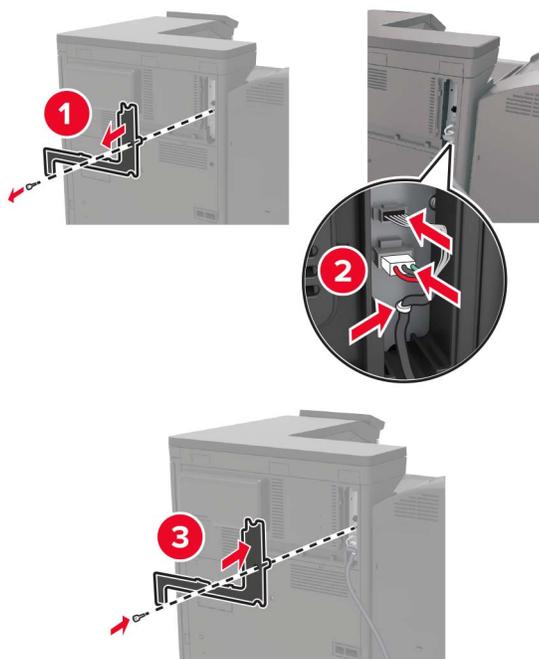


10 フィルタカバーを取り外します。

メモ: この手順は、一部のプリンタ機種のみを対象としています。

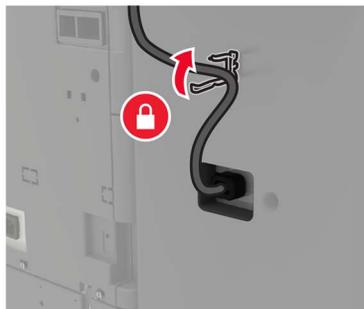


11 フィニッシュケーブルをプリンタに接続します。

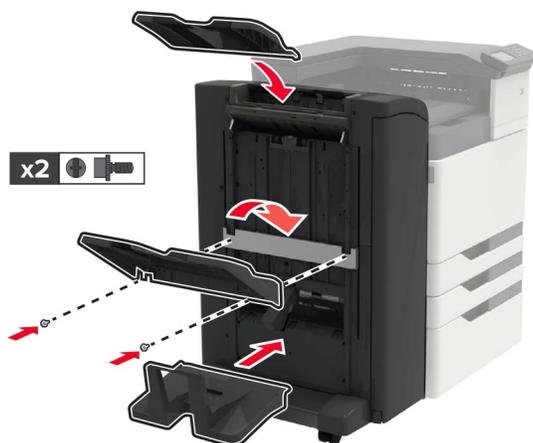
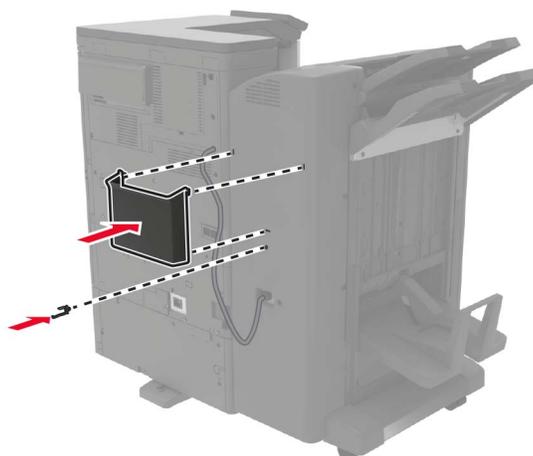


12 フィルタカバーを再度取り付けます。

メモ: この手順は、一部のプリンタ機種のみを対象としています。

13 ケーブルを固定します。**14 排紙トレイを挿入します。****メモ:**

- フィニッシャに付属のネジを使用します。
- トレイ 2 を取り付けるときには、ブラケットを動かさないようにします。
- トレイ 3 は冊子フィニッシャでのみサポートされます。

**15 マニュアルホルダを取り付け、クランプを取り付けます。**

16 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

 **注意—傷害の恐れあり:** 本製品をご使用の際は、延長コード、複数コンセントの電源タップ、多口の延長プラグや UPS 機器に接続しないでください。このようなタイプのアクセサリは、レーザープリンタを接続すると簡単に電力容量を超過してしまい、火災、物品の破損、またはプリンタの性能低下などの原因になる可能性があります。

17 プリンタの電源を入れます。

必要に応じて、プリントドライバにフィニッシュャを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、[「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)、223 ページ を参照してください。

ソフトウェア

プリンタソフトウェアをインストールする

- 1 ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
 - プリンタに付属のソフトウェア CD から
 - <http://support.lexmark.com> にアクセスし、お使いのプリンタとオペレーティングシステム(OS)を選択します。
- 2 インストーラを実行して、コンピュータの画面の手順に従います。
- 3 Macintosh ユーザーの場合は、プリンタを追加します。
メモ: ホーム画面でプリンタの IP アドレスを取得します。

プリントドライバの使用可能なオプションを追加する

Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開きます。
- 2 更新するプリンタを選択して、次のいずれかを実行します。
 - Windows 7 以降の場合は、**[プリンタのプロパティ]**を選択します。
 - それ以前のバージョンの場合は、**[プロパティ]**を選択します。
- 3 **[設定]**タブに移動して、**[今すぐ更新 - プリンタに照会]**を選択します。
- 4 変更を適用します。

Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの**[システム環境設定]**からお使いのプリンタに移動して、**[オプションとサプライ]**を選択します。
- 2 ハードウェアオプションの一覧に移動して、設置済みのオプションを追加します。
- 3 変更を適用します。

ファームウェア

設定ファイルをエクスポートまたはインポートする

プリンタの構成設定をテキストファイルにエクスポートしてから、それをインポートし、他のプリンタに設定を適用できます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 EWS から、**[構成をエクスポート]**または**[構成をインポート]**をクリックします。
- 3 画面に表示される手順に従います。
- 4 プリンタがアプリケーションをサポートする場合は、次の手順を実行します。
 - a **[アプリ]** > をクリックし、アプリケーションの > **[設定]**を選択します。
 - b **[エクスポート]**または**[インポート]**をクリックします。

ファームウェアを更新する

一部のアプリケーションを正しく動作させるためには、デバイスファームウェアの最小レベルが必要になります。

デバイスファームウェアの更新の詳細については、Lexmark 担当者にお問い合わせください。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 **[設定]** > **[デバイス]** > **[ファームウェアを更新]**をクリックします。
- 3 フラッシュファイルを参照します。
- 4 **[アップロード]**をクリックします。

付録

製品情報

製品名：

Lexmark CS921de、Lexmark CS923de、Lexmark CS927de プリンタ

機種番号：

5059

機種：

130、530

免責

2020年5月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

本製品の使用に関する Lexmark のプライバシーポリシーの詳細については、www.lexmark.com/privacy にアクセスしてください。

消耗品およびダウンロードについては、www.lexmark.com にアクセスしてください。

© 2017 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

商標

Lexmark および Lexmark ロゴは、米国およびその他の国における Lexmark International, Inc. の商標または登録商標です。

Google クラウドプリント、Google Chrome、Android、Google Play は、Google LLC の商標です。

Macintosh, App Store, Safari, and AirPrint are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.

Mopria® のワードマークは、米国およびその他の国における Mopria Alliance, Inc. の登録商標または未登録商標です。無断使用は固く禁じられています。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company のプリンタ製品に含まれるプリンタコマンド(言語)および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このことは、プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応する機能をエミュレートすることを意味します。

PostScript は米国およびその他の国における Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

Wi-Fi® および Wi-Fi Direct® は、Wi-Fi Alliance® の登録商標です。

その他すべての商標は、それぞれの所有者の財産です。

ライセンスに関する通知

この製品に関連するライセンスについての通知はすべて、インストールソフトウェア CD の CD:\NOTICES ディレクトリから表示できます。

騒音レベル

次の計測は ISO 7779 に従って実施され、ISO 9296 に準拠した手順で報告されました。

メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

1メートルの平均音圧 (dBA)	
印刷中	片面: 51 (CS921, CS927)、53 (CS923) 両面: 53 (CS921, CS927)、54 (CS923)
スキャン中	なし
コピー中	なし
レディ状態	25 (CS921, CS927)、26 (CS923)

値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com をご覧ください。

製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

再利用やリサイクルのために Lexmark カートリッジを返却する

Lexmark カートリッジ回収プログラムを使用して、使用済みカートリッジを無料で Lexmark に返却し、再利用やリサイクルに役立てることができます。Lexmark に返却された空のカートリッジの 100 %が、リサイクル用に再利用されるか、再製造されます。また、カートリッジを返却するのに使用されるダンボール箱もリサイクルされます。

再利用やリサイクルのために Lexmark カートリッジを返却するには、以下の手順に従います。

- 1 www.lexmark.com/recycle をご覧ください。
- 2 リサイクルする製品を選択します。

静電気感知に関する通知



このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、マークから離れた場所のプリンタの金属フレームに触れてください。

紙詰まりの除去や消耗品の交換などのメンテナンス作業時に、静電気放電による損傷を防ぐため、マークがない場合でも、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

国際エネルギースタープログラム (ENERGY STAR)

ENERGY STAR® のマークが付いている Lexmark 製品、または起動画面でこのマークが表示される Lexmark 製品は、製造日時点でアメリカ環境保護庁 (EPA) の ENERGY STAR 基準に準拠しています。



温度に関する情報

動作環境温度	10 ~ 30°C (50 ~ 86°F)
輸送時の温度	-10 ~ 40°C (14 ~ 104°F)
保管時の温度と相対湿度	-10 ~ 40°C (14 ~ 104°F) 15 ~ 85% RH

レーザーについて

本機は、米国においてクラス I(1)レーザー製品に対する DHHS 21 CFR, Chapter I, Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1 の要件に準拠するクラス Iレーザー製品として認可されています。2014

クラス Iレーザー製品は、危険性がないとみなされています。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザーによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザーがクラス Iレベルを超えるレーザー放射に絶対にさらされないように設計されています。プリンタには、以下の仕様のレーザーを含む、メンテナンス不可能なプリントヘッドアセンブリがあります。

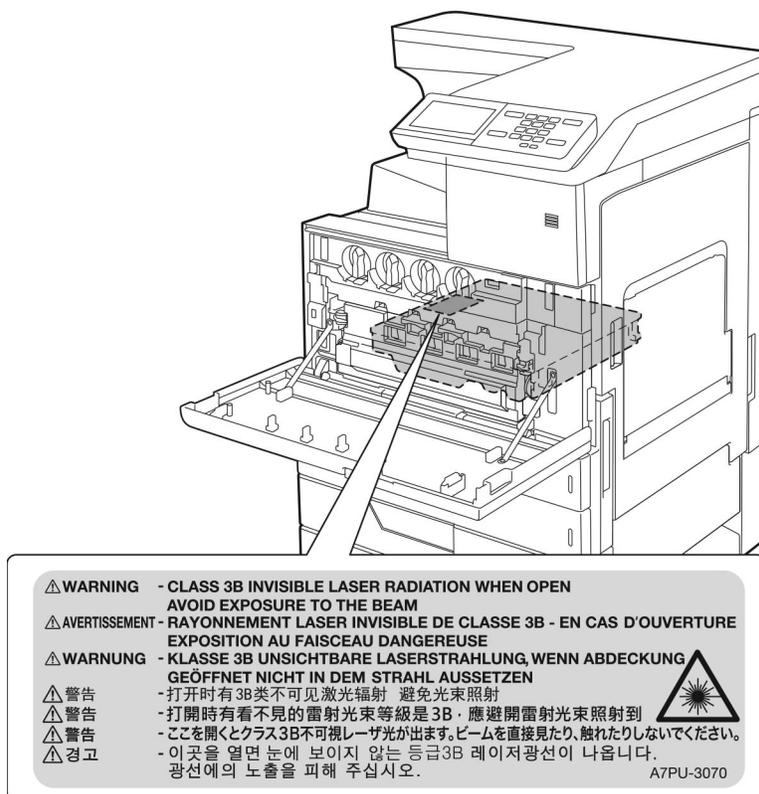
クラス IIIb (3b) AlGaAs

公称出力電力(ミリワット): 25

波長(ナノメートル): 770-800、775-800

レーザー警告ラベル

プリンタには、以下のレーザーに関する注意ラベルが貼られています。



電力消費量

製品の消費電力

次の表に、本製品の電力消費特性を示します。

メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

モード	説明	消費電力(W)
印刷	製品が入力データからハードコピー出力を生成しているとき。	片面: 575 (CS921、CS927)、1050 (CS923) 両面: 650 (CS921、CS927)、1000 (CS923)
コピー	製品が原稿のハードコピー出力を生成しているとき。	なし

モード	説明	消費電力(W)
スキャン	製品が原稿のスキャンを行っているとき。	なし
準備完了	印刷ジョブを待機中	140(CS921、CS927)、 200(CS923)
スリープモード	製品が高レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	1.02(CS921、CS927)、 2.11(CS923)
休止モード	製品が低レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	0.2
オフ	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチはオフの状態のとき。	0

上記の表に示されている電力消費レベルは、時間的平均測定値です。瞬間的な電力は、この平均値を大きく上回る場合があります。

値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com をご覧ください。

スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることによって、電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時のデフォルト[スリープモードタイムアウト](分):	15
-----------------------------------	----

設定メニューを使用し、[スリープモードタイムアウト]を1～120分の間に変更できます。印刷速度が1分あたり30ページ以下の場合、タイムアウトは60分まで設定できます。[スリープモードタイムアウト]を低い値に設定すると電力消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。[スリープモードタイムアウト]を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

休止モード

この製品には、休止モードと呼ばれる超低電力動作モードがあります。休止モードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。

休止モードに切り替えるには、次のいずれかの方法を使用します。

- 休止モードタイムアウトを使用する
- 電力モードの定期実行を使用する

すべての国または地域におけるこの製品の工場出荷時の休止モードタイムアウト	3日
--------------------------------------	----

ジョブが印刷された後から休止モードに切り替わるまでプリンタが待機する時間は、1時間～1か月の範囲で設定できます。

オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

総消費電力

本製品の総消費電力を見積もる必要がある場合があります。消費電力はワット単位で示されているので、総消費電力を計算するには、プリンタの各モードでの消費電力に使用時間を乗じます。プリンタの総消費電力は、各モードでの消費電力の合計です。

日本の VCCI 規定

製品にこのラベルが表示されている場合、次の要件を満たしています。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

電波障害について

警告

本製品は、EN55022/EN55032 クラス A 制限の放射要件および EN55024 の電磁波耐性要件に準拠しています。本製品は、住宅環境での使用を目的としていません。

本製品はクラス A 製品です。本製品を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こす場合があります。この場合には使用者が適切な対策を講じる必要があります。

索引

数字

- 2500 枚トレイ
 - 用紙をセットする 28
- 2500 枚トレイに用紙をセットする 28
- 2 x 500 枚または 2500 枚トレイを取り付ける 195
- 3000 枚トレイ
 - 用紙をセットする 30
- 3000 枚トレイに用紙をセットする 30
- 3000 枚トレイの紙詰まり 135
- 3000 枚トレイを取り付ける 200
- 900.xy エラー 149

アルファベット

- AirPrint
 - 使用 41
- Android デバイス
 - 印刷 40
- CMY 現像体キット
 - 部品の注文 101
- ECO 設定の構成 19
- ECO モード設定の構成 19
- EWS を開けない 148
- Google クラウドプリント
 - 使用 40
- HCF ローラーメンテナンスキット
 - 部品の注文 101
- ISP の取り付け後にプリンタポート設定を変更する 95
- Lexmark 以外の消耗品 151
- Lexmark の純正部品と純正消耗品 100
- Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する 100
- Lexmark モバイル印刷
 - 使用 40
- Mopria プリントサービス 40
- OHP フィルム
 - 用紙をセットする 32
- USB ポート 14
 - 有効化 149
- USB ポートの有効化 149
- Wi-Fi Protected Setup
 - ワイヤレスネットワーク 94

- wifi ダイレクト 94
 - モバイルデバイスから印刷する 41
- wifi ダイレクトを有効化 94
- Wi-Fi ネットワーク
 - 無効化 95
- Wi-Fi ネットワークの無効化 95

あ行

- 明るさの調整
 - プリンタディスプレイ 126
- 厚紙
 - 用紙をセットする 32
- 暗号化
 - プリンタハードディスク 91
- 安全情報 7, 8, 9
- イーサネットポート 14
- 色品質、トラブルシューティング
 - 印刷が薄く見える 180
- 印刷
 - Android デバイスから 40
 - Google クラウドプリントを使用する 40
 - Mopria プリントサービスを使用する 40
 - wifi ダイレクトを使用する 41
 - コンピュータから 40
 - ディレクトリリスト 45
 - フォントサンプルリスト 45
 - フラッシュメモリから 42
 - メニュー設定ページ 17
 - モバイルデバイスから 40, 41
 - 印刷が薄く見える 180
- 印刷ジョブ
 - コンピュータからキャンセルする 45
 - プリンタ操作パネルから印刷ジョブをキャンセルする 45
- 印刷ジョブが印刷されない 157
- 印刷ジョブの確認 43
 - Macintosh コンピュータから印刷する 44
 - Windows から印刷する 44
- 印刷ジョブの繰り返し 43
 - Macintosh コンピュータから印刷する 44
 - Windows から印刷する 44
- 印刷ジョブの保存 43

- 印刷ジョブの予約
 - Macintosh コンピュータから印刷する 44
 - Windows から印刷する 44
- 印刷ジョブをキャンセルする
 - コンピュータから 45
 - プリンタ操作パネルから 45
- 印刷のトラブルシューティング
 - 印刷時に封筒の封が閉じられる 152
 - 印刷ジョブが印刷されない 157
 - 紙詰まりが発生したページが再印刷されない 154
 - コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保持されたドキュメントが印刷されない 155
 - 時間がかかる 156
 - ジョブが正しくないトレイから印刷される 177
 - ジョブが正しくない用紙で印刷される 177
 - 正しくないマージン 162
 - トレイのリンクが動作しない 153
 - 頻繁な紙詰まり 154
 - 部単位印刷が動作しない 152
 - フラッシュメモリを読み取れない 149
- 印刷品質テストページ 89
- 印刷品質のトラブルシューティング
 - 印刷が薄い 163
 - 印刷が濃い 159
 - 印刷が曲がっている 168
 - 印刷されない色 165
 - 印刷にゴーストイメージが表示される 160
 - 印刷の濃さが均一ではない 171
 - 空白ページ 158
 - 繰り返し発生する異常 175
 - グレースケールまたはカラーの背景 161
 - 白のページ 158
 - 縦方向の白い線 174
 - 単色または黒の画像 168
 - テキストまたは画像が切り取られる 169
 - トナーがはがれ落ちる 170
 - まだらな印刷やドット 165
 - 歪んだ印刷 168

用紙が巻いてしまう 167
横方向の黒い線 172
横方向の白い線 173
インジケータランプ
状態について理解する 16
エコ設定
設定 19
オプションカード
設置 188
オプショントレイ
設置 195, 200
オプションを取り付ける
オプションカード 188
メモリカード 181
音声ガイダンス
スピーチ速度 22
有効化 22
音声ガイダンスのスピーチ速度
調整 22
音声ガイダンスの有効化 22
音声のパスワード
有効化 23
音声のパスワードの有効化 23

か行

拡大モード
有効化 22
拡大モードの有効化 22
カスタマサポート
問い合わせ 180
カスタマサポートに問い合わせ
る 180
仮想キーボード
使用 24
壁紙を変更する 18
紙詰まり
設置場所 129
防止 128
紙詰まり、取り除く
2 x 500 枚トレイ 130
3000 枚トレイ 135
オプショントレイ 134
冊子フィニッシャ 136
多目的フィーダー 130
フューザー 130
ホチキスフィニッシャ 140
両面印刷ユニット 130
紙詰まりの場所を確認する 129
紙詰まりの場所を特定する 129
紙詰まりを防止する 128
画面のカスタマイズを使用する 18

画面の操作
ジェスチャの使用 23
画面をカスタマイズする 18
カラー印刷についてのよくある質
問 178
カラー出力を変更する 178
カラー補正 178
環境設定 126
感光体
交換 106
注文 101
感光体ユニットを交換する 106
完全構成設定済みのプリンタ 12
揮発性に関する記述 91
揮発性メモリ 91
消去 90
基本的なプリンタの構成 12
空白ページ 158
繰り返し発生する異常 175
グループ
削除 21
追加 20
編集 20
グループを削除する 21
グループを追加する 20
グループを編集する 20
ケーブル
USB 14
イーサネット 14
ケーブルを接続する 14
個人 ID 番号
有効化 23
個人 ID 番号方式 94
個人識別番号の有効化 23
コンピュータから印刷する 40
コンフィデンシャル印刷ジョブ 43
Macintosh コンピュータから印刷
する 44
Windows から印刷する 44
コンフィデンシャルジョブおよびそ
の他の保留ジョブを印刷する
Macintosh コンピュータから印
刷 44
Windows から 44

さ行

冊子フィニッシャ内のホチキス詰ま
り 146
冊子フィニッシャの紙詰まり 136
冊子フィニッシャのホチキスカートリ
ッジを交換する 124

サポートされているファイルタイ
プ 43
サポートされているフラッシュメモ
リ 43
サポートされている用紙サイズ 34
サポートされている用紙タイプ 37
サポートされている用紙の重さ 39
ジェスチャを使用した画面操作 23
時間がかかる 156
出荷時初期設定
復元 91
手動カラー補正 178
使用可能な内蔵オプション 181
消去
プリンタメモリ 90
消耗品
節約 126
消耗品使用量カウンタ
戻す 151
消耗品使用量カウンタのリセッ
ト 151
消耗品、注文
感光体 101
廃トナーボトル 101
ホチキスカートリッジ 101
消耗品通知
設定 102
消耗品通知を設定する 102
消耗品の状態
確認 100
消耗品を交換する
廃トナーボトル 110
ホチキスカートリッ
ジ 121, 122, 124
消耗品を節約する 126
消耗品を注文する
トナーカートリッジ 100
廃トナーボトル 101
ホチキスカートリッジ 101
初期設定の音量を調整する
スピーカー 22
ヘッドホン 23
初期設定のスピーカー音量
調整 22
初期設定のヘッドホン音量
調整 23
シリアル印刷
セットアップ 96
シリアル印刷を設定する 96
白のページ 158
スクリーンセーバーを管理する 18

スピーチ速度の調整
 音声ガイダンス 22
 スライドショーを実行する 18
 スリープモード
 設定 126
 清掃
 プリンタの外観 96
 プリンタの内部 96
 セキュリティスロット
 場所の特定 90
 セキュリティスロットの場所 90
 設置
 ハードディスク 184
 ワイヤレスプリントサーバー 191
 設定ファイルをインポートする
 EWS を使用する 224
 設定ファイルをエクスポートする
 EWS を使用する 224
 節電モード
 設定 126
 騒音に関する通知 226, 230
 騒音レベル 226
 操作パネル
 使用 15
 操作パネルを使用 15

た行

多目的フィーダー
 用紙をセットする 32
 多目的フィーダーの紙詰まり 130
 注文
 感光体 101
 通知 226, 227, 228, 229, 230
 詰まり、取り除く
 2 x 500 枚トレイ 130
 3000 枚トレイ 135
 オプショントレイ 134
 冊子フィニッシャ 136, 146
 多目的フィーダー 130
 フューザー 130
 ホチキスフィニッシャ 140, 142
 ホチキス、ホールパンチフィニッ
 シャ 144
 両面印刷ユニット 130
 ディスプレイのカスタマイズ
 使用 18
 ディスプレイのキーボード
 使用 24
 ディレクトリリスト
 印刷 45
 ディレクトリリストを印刷する 45
 電源コードソケット 14

電源ボタンのランプ
 状態について理解する 16
 転写ベルト
 交換 116
 転写ベルトメンテナンスキット
 部品の注文 101
 転写ローラー
 交換 119
 転写ローラーを交換する 119
 電力モードの定期実行 19
 ドア C の紙詰まり 130
 ドア D の紙詰まり 134
 ドキュメント、印刷
 コンピュータから 40
 モバイルデバイスから 40
 特殊用紙をセットする
 多目的フィーダー 32
 トナーカートリッジ
 交換 103
 注文 100
 トナーカートリッジを交換 103
 トナーの濃さ
 調整 178
 トナーの濃さを調整する 178
 トラブルシューティング
 900.xy エラー 149
 EWS を開けない 148
 カラー印刷についてのよくある質
 問 178
 プリンタが応答していない 176
 トラブルシューティング、色品質
 印刷が薄く見える 180
 トラブルシューティング、印刷
 印刷時に封筒の封が閉じられ
 る 152
 印刷ジョブが印刷されない 157
 紙詰まりが発生したページが再印
 刷されない 154
 コンフィデンシャルドキュメントお
 よびその他の保持されたドキュ
 メントが印刷されない 155
 時間がかかる 156
 ジョブが正しくないトレイから印刷
 される 177
 ジョブが正しくない用紙で印刷さ
 れる 177
 正しくないマージン 162
 トレイのリンクが動作しない 153
 頻繁な紙詰まり 154
 部単位印刷が動作しない 152
 トラブルシューティング、印刷品質
 印刷が薄い 163

印刷が濃い 159
 印刷が曲がっている 168
 印刷されない色 165
 印刷にゴーストイメージが表示さ
 れる 160
 印刷の濃さが均一ではない 171
 空白ページ 158
 繰り返し発生する異常 175
 グレースケールまたはカラーの背
 景 161
 白のページ 158
 縦方向の白い線 174
 単色または黒の画像 168
 テキストまたは画像が切り取られ
 る 169
 トナーがはがれ落ちる 170
 まだらな印刷やドット 165
 歪んだ印刷 168
 用紙が巻いてしまう 167
 横方向の黒い線 172
 横方向の白い線 173
 トラブルシューティング、プリンタオ
 プション
 内蔵オプションが検出されな
 い 150
 トレイ
 用紙をセット 25
 リンク 33
 リンク解除 33
 トレイの取り付けを確認する 153
 トレイのリンク 33
 トレイのリンク解除 33

な行

内蔵オプション
 ファームウェアカード 181
 メモリカード 181
 内蔵オプション、追加
 プリンタドライバ 223
 内蔵オプションを追加する
 プリンタドライバ 223
 内部オプションが検出されませ
 ん 150
 ネットワーク設定ページを印刷す
 る 149

は行

廃トナーボトル
 交換 110
 注文 101
 廃トナーボトルを交換する 110

- ハイバネットモード
 - 設定 126
- ハードウェアオプション
 - 設置 195, 200, 211, 217
- ハードウェアオプション、追加
 - プリンタドライバ 223
- ハードウェアオプションを追加する
 - プリンタドライバ 223
- ハードディスク
 - 設置 184
- ハードディスクメモリ
 - 消去 90
- ハードディスクメモリを消去する 90
- ピックローラー、給紙ローラー、区切りローラーを交換する 111
- ファームウェアカード 181
- ファームウェア、更新 224
- ファームウェアを更新する 224
- 封筒
 - 用紙をセットする 32
- 封筒をセットする
 - 多目的フィーダー 32
- フォルダを作成する
 - ブックマーク 19
- フォントサンプルリスト
 - 印刷 45
- フォントサンプルリストを印刷する 45
- 不揮発性メモリ 91
 - 消去 90
- 部単位印刷が動作しない 152
- ブックマーク
 - 作成 19
 - フォルダを作成する 19
 - ブックマークを作成する 19
- プッシュボタン方式 94
- 部品と消耗品の状態を確認する 100
- 部品の状態
 - 確認 100
- 部品を交換する
 - 給紙ローラー 111
 - 区切りローラー 111
 - 転写ベルト 116
 - 転写ローラー 119
 - ピックローラー 111
- ユーザーメンテナンスキット
 - 部品の注文 101
- ブラック現像体メンテナンスキット
 - 部品の注文 101
- フラッシュメモリ
 - 印刷 42
- フラッシュメモリから印刷する 42
- フラッシュメモリ空領域がリソースには不足 151
- フラッシュメモリ不良 150
- フラッシュメモリを読み取れない
 - トラブルシューティング、印刷 149
- プリンタ
 - 最小スペース 11
 - 設置場所を選択する 11
 - 搬送 126
- プリンタオプションのトラブルシューティング
 - 内蔵オプションが検出されない 150
- プリンタが応答していない 176
- プリンタ構成 12
- プリンタ情報
 - 確認 10
- プリンタ設定
 - 出荷時初期設定を復元する 91
- プリンタソフトウェア
 - 設置 223
- プリンタソフトウェアをインストールする 223
- プリンタディスプレイ
 - 明るさの調整 126
- プリンタディスプレイの明るさを調整する 126
- プリンタに関する詳細情報を見つける 10
- プリンタの状況 16
- プリンタの清掃 96
- プリンタの接続を確認する 149
- プリンタの設置場所を選択する 11
- プリンタのハードディスクの取り付け 184
- プリンタのワイヤレスネットワーク
 - モバイルデバイスの接続先 94
- プリンタハードディスク
 - 暗号化 91
- プリンタハードディスクメモリ 91
- プリンタポート設定
 - 変更 95
- プリンタメッセージ
 - Lexmark 以外の消耗品 151
 - トレイの取り付けを確認する 153
- フラッシュメモリ空領域がリソースには不足 151
- フラッシュメモリ不良 150
- 未フォーマットフラッシュメモリ検出 151
- プリンタメニュー 46
- プリンタメモリ
 - 消去 90
- プリンタメモリを消去する 91
- プリンタメモリを保護する 91
- プリンタを移動する 11, 125
- プリンタを接続する
 - ワイヤレスネットワークに 93
- プリンタを搬送する 126
- プリントドライバ
 - ハードウェアオプション、追加 223
- プリントヘッドレンズ
 - 清掃 97
- プリントヘッドレンズの清掃 97
- ホチキスカートリッジ
 - 交換 121, 122, 124
 - 注文 101
- ホチキス詰まり、取り除く
 - 冊子フィニッシャ 146
 - ホチキスフィニッシャ 142
 - ホチキス、ホールパンチフィニッシャ 144
- ホチキスフィニッシャ
 - 設置 211
- ホチキスフィニッシャの紙詰まり 140
- ホチキスフィニッシャのホチキスカートリッジを交換する 121
- ホチキスフィニッシャのホチキス詰まり 142
- ホチキスフィニッシャを取り付ける 211
- ホチキス、ホールパンチフィニッシャのホチキスカートリッジを交換する 122
- ホチキス、ホールパンチフィニッシャのホチキス詰まり 144
- ホチキス、ホールパンチまたは冊子フィニッシャ
 - 設置 217
- ホチキス、ホールパンチまたは冊子フィニッシャを取り付ける 217
- ホーム画面
 - カスタマイズ 18
 - 使用 16
- ホーム画面のアイコン 16
- 表示 18
- ホーム画面を使用する 16
- 保留ジョブ 43
- Macintosh コンピュータから印刷する 44

Windows から印刷する 44
ホールパンチボックス
空にする 98
ホールパンチボックスを空にする 98

ま行
未フォーマットフラッシュメモリ検出 151
メニュー
802.1x 77
Google クラウド プリント 80
HTML 64
HTTP/FTP の設定 78
IPSec 76
Lexmark に送信される情報 51
LPD 構成設定 78
PCL 63
PDF 62
PostScript 63
SNMP 75
TCP/IP 74
USB 79
USB デバイスのスケジュー
ル 82
wifi ダイレクト 80
XPS 62
イーサネット 73
一時データファイルの消去 86
印刷する 88
印刷品質 60
エコモード 48
遠隔操作パネル 48
外部ネットワークアクセスの制
限 80
画像 65
基本設定 47
権限を管理 81
工場出荷状態に復元 52
このプリンタについて 56
コンフィデンシャル印刷設定 85
仕上げ 58
ジョブアカウント 61
セキュリティ監査ログ 83
設定メニュー 53
セットアップ 59
その他 87
ソリューション LDAP 設定 87
通知 48
ディスク暗号化 86
デバイス 88
電源管理 50

トレイ構成 67
トレイ構成設定 66
ネットワーク 88
ネットワークの概要 70
フラッシュドライブ印刷 68
ヘルプ 88
ホーム画面アイコンの表示 56
未使用時の消去 55
メニュー設定ページ 87
問題に対処する 89
ユーザー補助機能 51
ユニバーサル設定 66
用紙の種類 67
レイアウト 57
ローカルアカウント 82
ログイン制限 85
ワイヤレス 70
メニュー設定ページ
印刷 17
メニューマップ 46
メモリカード 181
設置 181
メンテナンスキット
注文 101
戻す
消耗品使用量カウンタ 151
モバイルデバイス
印刷 40, 41
モバイルデバイスを接続する
プリンタのワイヤレスネットワ
ーク
に 94

や行

ユニバーサル用紙サイズ
設定 25
ユニバーサル用紙サイズを設定す
る 25
用紙
ユニバーサルサイズ設定 25
用紙サイズ
設定 25
サポート 34
用紙サイズを設定する 25
用紙タイプ
設定 25
サポート 37
用紙タイプを設定する 25
用紙をセットする
OHP フィルム 32
厚紙 32
トレイ 25
多目的フィーダー 32

用紙をトレイにセットする 25

ら行

リサイクル
Lexmark 梱包 127
Lexmark 製品 127
連絡先
削除 21
追加 20
編集 20
連絡先を削除する 21
連絡先を追加する 20
連絡先を編集する 20

わ行

ワイヤレスネットワーク 93
Wi-Fi Protected Setup 94
プリンタに接続する 93
ワイヤレスネットワークに接続する
PIN 方式を使用する 94
プッシュボタン方式を使用す
る 94
ワイヤレスプリントサーバー
設置 191
ワイヤレスメニュー 70